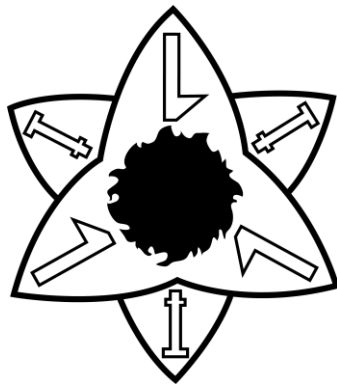


令和7年発行

消防年報

〈令和6年度版〉

酒田地区広域行政組合消防本部



この記章は、当組合の消防記章です。酒田市の花「トビシマカンゾウ」を基本の形とし、団結の象徴としての火の玉を中心に消防のシンボル「筒先、とび口」をかまえ、1市2町の一糸乱れぬ職員の連帯と親睦を表すものです。

は　じ　め　に

この年報は、消防部門の令和6年度中における消防活動等の主な消防概要を収録し、今後の消防行政の参考に資するとともに、広く地域住民に紹介して、防火意識の高揚を図るために発行するものであります。

内容としては総務、予防、警防、火災、救急、救助の概要及び防火クラブ、管内消防団の現況について収録したものであります。

統計は、火災、救急、救助については暦年で、その他関係業務事項については、会計年度をもって表していますが、表中年月日を明示したものはその時点での現況となっております。また、統計上の構成比は、小数点以下又は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が必ずしも100%とはなりません。

令和7年4月

酒田地区広域行政組合消防本部

目 次

1	管内情勢		6	消防水利	
(1)	位置及び地勢	1	(1)	管内消防水利別設置数	35
(2)	管内の面積・人口・世帯数	1	(2)	市町別口径別消火栓数	36
(3)	管内図	2	(3)	市町別防火水そう数	36
(4)	酒田地区広域行政組合の沿革	3			
(5)	酒田市における過去の大火記録	10	7	火災概要	
2	組合の組織		(1)	火災概況	37
(1)	組合議会	11	(2)	火災損害総括表	38
(2)	組合組織・機構	11	(3)	目で見える火災統計	40
(3)	消防本部の分掌事務	12	(4)	市町別火災状況	41
(4)	消防署の分掌事務	14	(5)	市町別火災件数の推移	42
(5)	消防庁舎の現況	15	(6)	火災種別出火件数	42
3	行事・財政・職員		(7)	四季別火災件数	43
(1)	主な行事等	16	(8)	月別火災件数	43
(2)	歳入歳出予算比較表	17	(9)	曜日別火災件数	44
(3)	市町別分賦金（当初予算比較）	18	(10)	覚知方法別火災件数	44
(4)	人口一人当たりの消防費予算 及び火災損害額	19	(11)	死傷者の推移	45
(5)	消防職員階級別調	20	(12)	建物火災の焼損程度	45
(6)	消防職員在職年数調	21	(13)	住宅火災の出火箇所の状況	46
(7)	消防職員年齢調	21	(14)	出火率（人口1万人当たりの 出火件数）	46
(8)	消防職員資格取得調	22	(15)	初期消火の状況	47
(9)	消防学校入校調	23	(16)	出火原因別火災件数と損害額 の状況	48
(10)	消防音楽隊	24	(17)	規模の大きな火災	48
4	消防設備・装備等		(18)	火災出動人員の状況	49
(1)	消防車種別配置数	25	(19)	火災出動車両の状況	49
(2)	消防車両配置状況	26			
(3)	署別防災用資機材配置状況	28	8	救急概要	
5	通信施設・設備等		(1)	救急出動件数及び搬送人員の推移	50
(1)	消防緊急通信指令系統図及び 無線回路系統図	30	(2)	市町別の救急出動件数及び搬送 人員	50
(2)	消防緊急通信指令施設	31	(3)	事故種別の救急出動件数及び対前 年比	51
(3)	防災行政無線等システム系統図	33	(4)	傷病程度別の搬送人員	51
(4)	災害等受信状況	34	(5)	年齢区分別の搬送人員	52
			(6)	月別の救急出動件数及び搬送人員	52
			(7)	曜日別の救急出動件数	53

(8) 覚知時刻別の救急出動件数	53
(9) 医療機関別の搬送人員	54
(10) 現場到着所要時間別の救急出動件数	54
(11) 医療機関への収容所要時間別の搬送人員	54
(12) 救急隊員が行った応急処置	55
(13) 応急手当普及啓発活動の実施状況	56
(14) 受講者居住地別応急手当普及啓発活動の推移（普及員再講習等を除く）	57

9 救助概要

(1) 月別の救助出動件数及び救助人員	58
(2) 市町別の救助出動件数及び救助人員	58
(3) 消防救助技術指導会等出場状況（過去5年間）	59

10 消防活動概要

消防活動状況	60
--------	----

11 特別警戒・気象状況

(1) 消防特別警戒実施状況	61
(2) 月別気象状況	62
(3) 地震回数	62

12 防火対象物

(1) 政令防火対象物の現況	63
(2) 立入検査の実施状況	64
(3) 中高層建築物の現況	65
(4) 防火管理者選任状況	66
(5) 消防同意等の状況	67

13 危険物施設

(1) 市町別危険物施設数	68
(2) 倍数別危険物施設数	69
(3) 容量別屋外タンク貯蔵所数	70
(4) 類別危険物施設数	70
(5) 危険物許認可等の状況	71
(6) 危険物施設の立入検査状況	72

1 管 內 情 勢

(1) 位置及び地勢

当組合消防本部は、山形県の北西部に扇状で位置し、庄内平野を東西に貫く最上川が日本海に注ぐ河口に位置する酒田市を中心とし、その周辺の庄内町、遊佐町の1市2町で構成され、北は秋田県にかほ市消防本部、東は最上広域市町村圏事務組合消防本部、南は鶴岡市消防本部領域に境を接している。

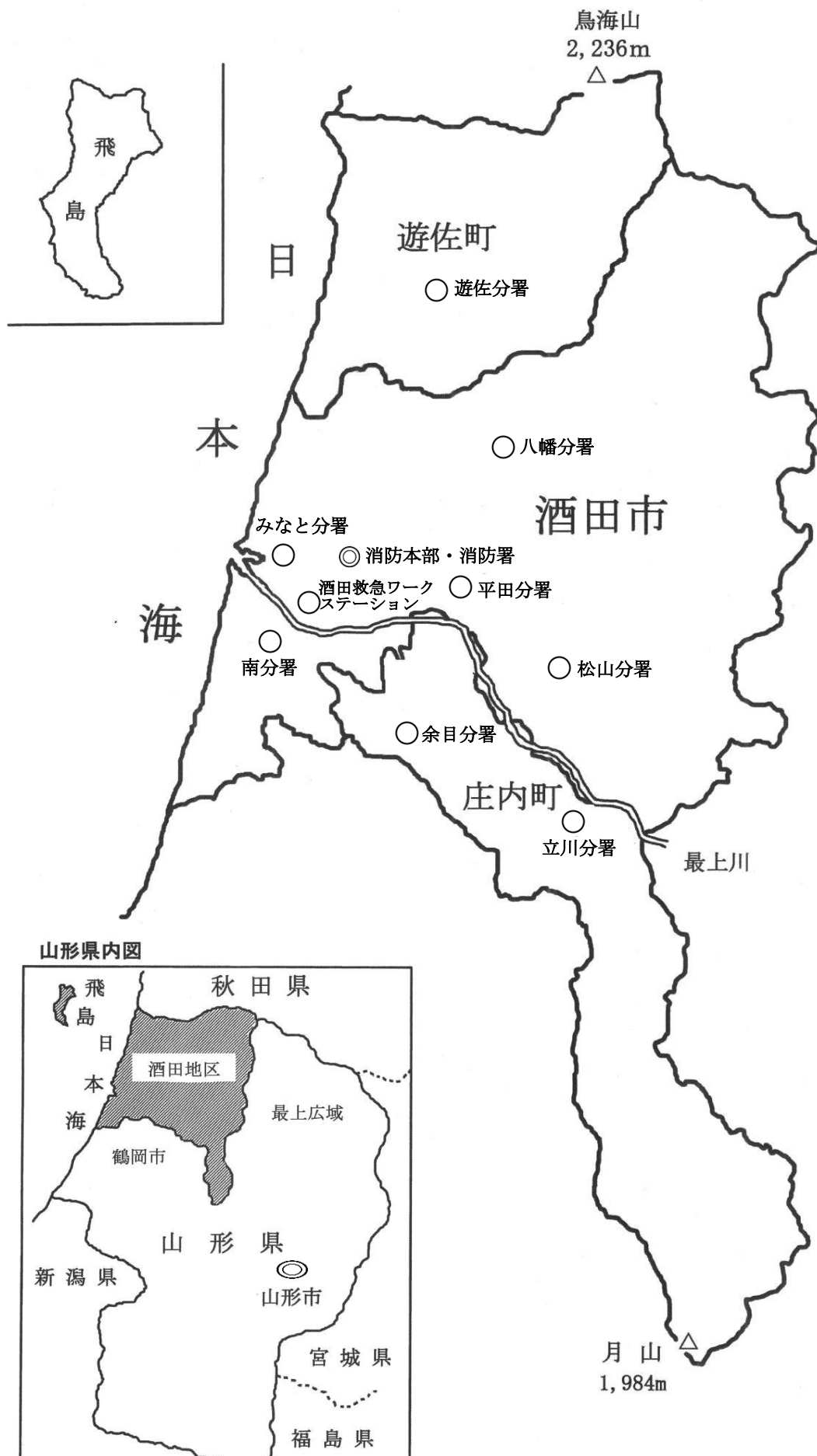
中心都市である酒田市は、重要港湾の指定を受けている酒田港を有し、海陸交通の要衝を占め、更にその背後地は工業的立地条件に恵まれ、大きな発展が期待されている。また、組合管内全域は、土地豊沃にして農業的条件にも恵まれ、庄内米をはじめ各種農産物の生産地として知られている。

自然環境としては、日本海型海洋性気候の下にあり、冬期間における北西の強い季節風に悩まされるほかは、雪害・風水害等は少ないが一面地震災害の発生が憂慮されている地域でもある。

(2) 管内の面積・人口・世帯数

市 町 別	面 積 (km ²)	令和 2 年国調 人 口 (人)	令和 7 年 4 月 1 日現在 (住基)		1 km ² あたり 人口密度 (人)
			世帯数 (世帯)	人 口 (人)	
酒 田 市	602.98	100,273	42,216	93,102	154.40
庄 内 町	249.17	20,151	7,092	19,006	76.28
遊 佐 町	208.39	13,032	4,845	12,043	57.79
計	1,060.54	133,456	54,153	124,151	117.06

(3) 管内図



(4) 酒田地区広域行政組合の沿革

昭和46年 7月 1日	庄内広域 2市11町1村で自治省「庄内広域市町村圏域」を設置
昭和47年 2月 8日	酒田地区消防組合設立準備協議会が発足、実施計画策定のため関係市町の協議を開始
昭和48年 4月 1日	山形県知事の許可を得て、酒田地区消防組合を設立、1本部、1署、1分署 職員81名、指揮広報車2台、消防ポンプ自動車6台、化学消防ポンプ自動車1台、救急車2台、救助工作車1台、小型ポンプ2台で業務開始
昭和48年 4月 5日	自治省告示第74号をもって、6町が消防本部、消防署を置かなければならない町の指定に決定
昭和48年 8月 1日	職員34名を増員（総員115名）
昭和48年 8月29日	本署に広報車1台配置
昭和48年11月 2日	本署に赤バイク1台配置
昭和48年12月 9日	余目、遊佐両分署開設、それぞれ職員17名、消防ポンプ自動車1台、救急車1台、赤バイク1台を配置、業務開始 （遊佐分署救急車は、山形県共済農業協同組合連合会から寄贈）
昭和48年12月17日	社団法人日本自動車工業会から救急車1台寄贈あり、本署の救急車更新
昭和49年 3月30日	本署に18m級はしご車1台配置
昭和49年 4月 1日	職員4名を増員（総員119名）
昭和49年 8月 1日	職員53名を増員（総員172名）
昭和49年 9月21日	本署に泡放射砲車1台配置
昭和49年 9月25日	本部・本署庁舎移転、業務開始
昭和49年10月14日	西分署に赤バイク1台配置
昭和49年11月11日	本署の消防ポンプ自動車1台更新
昭和49年12月12日	立川、八幡、松山、平田4出張所を開設、それぞれ職員13名、消防ポンプ自動車1台、赤バイク1台を配置、業務開始
昭和50年11月12日	本署の消防ポンプ自動車1台更新
昭和51年 7月14日	石油コンビナート等災害防止法に基づき、酒田本港及び北港地区が特別防災区域として政令により指定
昭和51年 9月17日	財団法人日本船舶振興会から救急車1台寄贈あり、西分署の救急車更新
昭和51年10月29日	酒田大火
昭和51年12月14日	西分署の消防ポンプ自動車1台更新
昭和52年 4月 1日	職員15名を増員（総員187名）
昭和52年 4月11日	東京海上火災保険株式会社から指揮車1台寄贈あり、本部に配置
昭和52年 4月25日	本署の救急車1台更新
昭和52年 7月15日	本部に広報車1台配置
昭和52年10月14日	社団法人日本損害保険協会から消防ポンプ自動車1台寄贈あり、西分署の消防ポンプ自動車更新
昭和52年11月18日	6町分署出張所用予備として消防ポンプ自動車1台平田出張所に配置

昭和53年 1月25日	酒田青年会議所から、広報車 1 台寄贈あり、本部に配置
昭和53年 3月 8日	本署に大型化学車、泡原液搬送車各 1 台配置
昭和53年 4月 1日	職員13名増員（200名）
昭和53年 7月 1日	消防本部の機構を改革し、1局4係を総務、予防、警防の3課に改編
昭和53年10月11日	東分署開設、職員12名、消防ポンプ自動車 2 台、救急車（予備車）1 台、広報車 1 台を配置、業務開始
昭和53年11月 8日	本署に大型高所放水車 1 台配置
昭和54年 2月19日	社団法人日本損害保険協会から救急車 1 台寄贈あり、遊佐分署の救急車更新
昭和54年 3月27日	本署に消防ポンプ自動車 1 台配置
昭和54年 4月 1日	職員13名を増員（総員213名）
昭和54年 4月19日	立川、松山両出張所に広報車各 1 台配置。西分署の広報車更新
昭和54年12月 5日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈あり、余目分署の救急車更新
昭和55年 1月31日	本署に大型救助工作車 1 台配置
昭和55年 4月 1日	職員 1 名を増員（総員214名）
昭和55年 8月25日	山形県防災行政無線設置事業に同意
昭和55年 8月30日	財団法人日本消防協会から防災用応急資器材搬送車 1 台寄贈あり、本署に配置
昭和55年11月18日	酒田市少年婦人防火委員会設置
昭和55年12月10日	八幡、平田両出張所に広報車各 1 台配置
昭和55年12月15日	東分署の広報車 1 台更新
昭和56年 3月10日	西分署庁舎移転、新築工事完成
昭和56年 4月 1日	西分署を西支署に改め、大浜一丁目に移転し、職員27名、大型化学車 1 台、大型高所放水車 1 台、泡原液搬送車 1 台、泡放射砲車 1 台、消防ポンプ自動車 2 台、救急車 1 台、防災車 1 台、広報車 1 台を配置、業務開始
昭和56年 8月 7日	消防音楽隊発足
昭和56年11月 2日	本部の広報車 1 台更新
昭和56年11月10日	余目分署の車庫を増築（30.25㎡）
昭和56年11月25日	余目、遊佐両分署に広報車各 1 台配置
昭和56年12月10日	山之内製菓株式会社から救急車 1 台寄贈あり、本署の救急車更新
昭和57年 3月29日	消防・救急指令台の拡充整備を行うとともに、本署、西支署及び余目分署に救急波を導入
昭和57年 6月28日	山形県防災行政無線端末局を設置、運用開始
昭和57年 8月24日	財団法人日本消防協会から緊急給水用ろ水器 1 台、緊急伝達機器一式（携帯用無線機10台、携帯用拡声器 2 台）寄贈あり、消防署に配置
昭和57年10月21日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈あり、西支署の救急車更新
昭和57年12月15日	本署に小型動力ポンプ付水槽車配置
昭和57年12月20日	遊佐分署の車庫を増築（30.27㎡）
昭和57年12月21日	遊佐分署に救急波導入
昭和58年11月28日	平田出張所の車庫を増築（30.25㎡）
昭和58年12月 3日	酒田地区消防組合10周年記念事業挙行
昭和59年 3月 9日	東分署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新

昭和59年10月26日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈あり、遊佐分署の救急車更新
昭和60年 1月31日	本部の広報車 1 台更新
昭和60年 3月11日	本署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和60年11月13日	本署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和60年11月19日	財団法人日本防火協会から広報車（防火号） 1 台寄贈あり、本部に配置
昭和60年12月20日	余目分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和61年 1月20日	遊佐分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和61年 3月17日	本署の積載車 1 台更新
昭和61年12月13日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈あり、余目分署の救急車更新
昭和62年 1月19日	八幡出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和62年 1月27日	立川出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和62年 1月27日	西支署に消防用無線局を設置、運用開始
昭和62年11月13日	本署の化学消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和63年 1月21日	財団法人日本自動車工業会から救急車 1 台寄贈あり、本署の救急車更新
昭和63年 1月22日	東分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和63年 1月22日	松山出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
昭和63年 3月15日	東分署に消防用無線局を設置、運用開始
昭和63年 4月 1日	東分署を東出張所に改称
昭和63年 8月29日	財団法人日本消防協会から救急車 1 台寄贈あり、西支署の救急車更新
昭和63年 9月20日	本署広報車（指揮車） 1 台更新
昭和63年11月29日	山形県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈あり、遊佐分署の救急車更新
平成元年 2月 2日	平田出張所の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成元年 3月 8日	本署のはしご付消防自動車（30m級） 1 台更新
平成元年11月 8日	西支署の広報車 1 台更新
平成元年12月15日	上安町二丁目地内に消防資機材倉庫建築（103.68㎡）
平成元年12月25日	立川・松山出張所の広報車各 1 台更新
平成元年12月27日	旧西分署を酒田市に返還
平成 2年 1月16日	西支署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 2年 2月17日	西支署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 2年 3月23日	西支署の化学消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 2年11月30日	東、平田、八幡出張所の広報車各 1 台更新
平成 3年 1月17日	本署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 3年 3月20日	本署の休養室を通信指令室に改築
平成 3年 4月 1日	消防署の機構改革、1 署、1 支署、2 分署、5 出張所を、1 署 8 分署に改め、通信指令室長制度の設置
平成 3年10月25日	本部、余目及び遊佐分署の広報車各 1 台更新
平成 3年11月13日	余目分署の救急車 1 台更新、八幡分署に救急車 1 台配置
平成 4年 1月22日	財団法人日本損害保険協会から救急車 1 台寄贈あり、立川分署に救急車配置
平成 4年 1月28日	消防緊急通信指令施設の整備完了、運用開始
平成 4年 4月 1日	東分署に救急車 1 台を配置、運用開始

平成 4年 7月29日	松山、平田両分署に救急車各 1 台配置（全署配備）
平成 4年 8月25日	東京都武蔵野市から酒田市に消防ポンプ自動車 2 台寄贈あり、1 台は予備車として平田分署に配置更新、1 台は酒田市消防団第 1 分団に配備更新
平成 4年10月27日	本署の救急車 1 台更新
平成 5年11月10日	東分署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成 6年 1月24日	東、遊佐分署の救急車各 1 台更新
平成 6年 2月28日	消防無線自動中継施設（多重方式）を設置、運用開始
平成 6年 3月10日	西分署の大型高所放水車 1 台更新
平成 6年 7月10日	本部の広報車（広報 3、6）2 台更新
平成 7年 2月 7日	本署の高規格救急自動車 1 台更新
平成 7年 3月20日	本署に高度処置救急隊を設置、運用開始
平成 7年 7月12日	酒田市防災行政無線局遠隔制御装置を設置、運用開始
平成 7年12月20日	緊急消防援助隊発足
平成 8年 2月29日	本署の救助工作車 1 台更新
平成 8年 9月11日	財団法人日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車 1 台寄贈あり、南分署に配置
平成 9年 2月18日	余目分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成 9年 2月24日	余目分署に高度処置救急隊を設置、運用開始
平成 9年 2月28日	全国共通波（基地局 3 波）導入
平成 9年 4月 1日	職員 3 名を増員（総員 217 名）
平成 9年 4月 1日	八幡町防災行政無線局遠隔制御装置を設置、運用開始
平成 9年10月22日	南分署竣工記念式典挙行
平成 9年10月27日	南分署開署（化学消防ポンプ自動車 2 台、高規格救急自動車 1 台配置）、南分署に高度処置救急隊を設置、運用開始
平成 9年12月26日	防災行政無線局遠隔制御装置設置（六町制御装置）
平成10年 1月 1日	松山町防災行政無線局遠隔制御装置を設置、運用開始
平成10年 3月10日	消防無線自動中継施設（リピーター方式）を設置、運用開始
平成10年 4月 1日	平田町防災行政無線局遠隔制御装置を設置、運用開始
平成10年 4月 1日	山形県消防防災航空隊発足（職員 2 名 隊員派遣）
平成10年 4月 1日	酒田地区幼少年婦人防火委員会設置
平成10年 4月15日	自動車・携帯電話等の 1 1 9 番通報接続（分散方式）開始
平成10年 6月 1日	山形県消防防災航空隊運航開始
平成10年12月 2日	本部の広報車（広報 2）1 台更新
平成10年12月14日	遊佐分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成10年12月15日	遊佐分署に高度処置救急隊を設置、運用開始
平成10年12月25日	本署の指揮車 1 台更新
平成11年 2月15日	八幡分署の救急車（2 B 型・Ⅱ課程対応仕様）1 台更新
平成11年 3月 9日	本署、余目、遊佐分署の消防ポンプ自動車（C D－Ⅰ型）各 1 台更新
平成11年 3月10日	本署の水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）、西分署の大型化学消防ポンプ自動車（大Ⅰ型）各 1 台更新
平成11年10月12日	西分署の防災広報車 1 台更新

平成11年12月10日	立川、松山両分署の広報車各1台更新
平成12年 1月 7日	西、立川両分署の救急車各1台更新
平成12年 1月21日	酒田地区消防組合災害時消防ボランティア発会式
平成12年 3月 3日	西分署の泡原液搬送車1台更新
平成12年 3月 6日	立川、八幡両分署の消防ポンプ自動車（CD－I型）各1台更新
平成12年 4月 1日	消防署の組織機構改変
平成12年10月13日	東、松山、平田分署の救急車（2B型・II課程対応仕様）各1台更新
平成12年12月25日	松山分署の消防ポンプ自動車（CD－I型）1台更新
平成13年 1月 5日	消防緊急通信指令施設更新（地図検索装置）
平成13年12月13日	西、平田両分署の消防ポンプ自動車（CD－I型）各1台更新
平成13年12月19日	本署の高規格救急自動車1台更新
平成13年12月27日	南、八幡、平田分署の広報車各1台更新
平成14年 3月20日	本署に資機材搬送・多目的消防自動車1台配置
平成14年12月18日	西分署の水槽付消防ポンプ自動車1台更新
平成15年 1月 1日	立川町防災行政無線局通信所の遠隔制御装置を設置、運用開始
平成15年 1月22日	西、余目、遊佐分署の広報車各1台更新
平成15年 3月20日	消防緊急通信指令施設更新（指令電送装置）
平成15年 3月20日	東分署の消防ポンプ自動車（CD－I型）1台更新
平成15年 4月 1日	警防課内に高度救急推進室を設置
平成15年 7月30日	本署の化学消防ポンプ自動車（化－II型）1台更新
平成15年10月29日	酒田地区消防組合発足30周年記念式典挙行
平成16年 2月27日	余目分署の高規格救急自動車1台更新
平成16年 8月31日	本署の広報車1台更新
平成17年 1月26日	南分署の高規格救急自動車1台更新
平成17年 7月 1日	余目町と立川町が合併し、庄内町が発足
平成17年11月 1日	酒田市、八幡町、松山町及び平田町が合併し、酒田市が発足 酒田市、庄内町及び遊佐町の1市2町による組合構成開始
平成17年12月25日	JR羽越線特急列車脱線事故（庄内町）
平成18年 3月27日	本署のはしご付消防ポンプ自動車1台更新
平成19年 1月29日	遊佐、八幡両分署の高規格救急自動車各1台更新
平成19年 3月12日	東分署の水槽付消防ポンプ自動車（水II型）1台更新
平成20年 1月29日	西、立川分署の高規格救急自動車各1台更新
平成20年 4月 1日	酒田地区クリーン組合と統合し、酒田地区広域行政組合に名称を変更
平成20年12月12日	東分署の高規格救急自動車1台更新
平成21年 4月 1日	消防本部及び消防署通信指令課が平田総合支所庁舎内に、また、消防署平田分署も新築併設し、移転
平成21年12月 1日	本部の広報車1台更新 平田分署の高規格救急自動車1台更新
平成22年 2月15日	本署の小型動力ポンプ付水槽車1台更新
平成22年12月 1日	全国共済農業協同組合連合会より高規格救急自動車1台寄贈あり、松山分署の

	救急車更新
平成23年 4月 1日	酒田救急ワークステーション開設
平成24年 3月14日	本署の高規格救急自動車 1 台更新
平成24年 3月15日	南分署の災害対応特殊化学消防ポンプ自動車 1 台更新
平成24年11月14日	余目分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成24年11月15日	山形県ドクターヘリ運航開始
平成25年 3月 8日	消防署八幡分署新築移転
平成25年 3月11日	消防署松山分署新築移転
平成25年 3月15日	緊急消防援助隊の活動に係る国有財産の無償使用車両（支援車Ⅰ型）を消防署に配置
平成25年12月17日	南分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成26年 3月10日	本署の救助工作車1台更新
平成26年12月19日	遊佐分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成27年 2月 3日	本署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新
平成27年 3月26日	余目分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成27年 3月30日	消防署余目分署新築移転
平成27年 4月 1日	消防救急デジタル無線局運用開始 職員再任用制度運用開始
平成27年11月19日	本署の指揮車 1 台更新
平成27年11月19日	八幡分署の高規格救急自動車 1 台更新
平成28年 2月26日	本署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成28年 2月26日	立川分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成28年 3月10日	消防署立川分署新築移転
平成29年 2月13日	遊佐、八幡両分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成29年 4月 1日	本署新築移転（船場町一丁目地内）
平成30年 2月19日	松山分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成30年 2月22日	本署のはしご付消防ポンプ自動車と西分署の大型高所放水車を統合・更新
平成30年 3月30日	消防署遊佐分署改築
平成31年 2月 1日	1 2誘導心電図伝送装置運用開始
平成31年 2月28日	平田分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
平成31年 4月 1日	飛島への消防職員配置に伴う職員 2 名増員（総員219名）
令和元年12月 5日	西分署の高規格救急車 1 台更新
令和元年12月 6日	立川分署の高規格救急車 1 台更新
令和 2年 3月31日	西分署の消防ポンプ自動車 1 台更新
令和 3年 1月26日	東分署の高規格救急車 1 台更新
令和 3年 4月 1日	組織改編により消防本部に総務警防課及び救急課を新設
令和 3年11月25日	消防本部及び本署を新築移転（大町地内）、東分署を消防署に統合して廃止、西分署を本署（船場町一丁目地内）に移転してみなと分署へ改称
令和 4年 3月30日	みなと分署の災害対応特殊化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型） 1 台更新

令和 4年12月14日	松山分署の高規格救急車 1 台更新
令和 5年11月 5日	組合消防設立50周年記念式典挙行
令和 5年12月25日	平田分署の高規格救急車 1 台更新
令和 6年 7月11日	緊急消防援助隊の活動に係る国有財産の無償使用車両（小型救助車）を消防署に配置
令和 6年12月 7日	石油コンビナート等特別防災区域を指定する政令の改正により、酒田本港及び北港地区の特別防災区域の指定解除
令和 7年 3月24日	酒田救急ワークステーション、余目分署の高規格救急車各 1 台更新

(5) 酒田市における過去の大火記録

明暦 2年 5月 (1656年)	突抜（現在の本町と内町大通りとの交差点付近）から出火、日和山まで704戸焼失
宝永 4年12月 (1707年)	獵師町（現船場町）から出火718戸焼失
享保11年 5月 (1726年)	上片町（現上本町）から出火2,077戸焼失
享保12年 4月 (1727年)	上ノ山（現二番町）から出火700戸余焼失
享保14年 2月 (1729年)	獵師町（現船場町）から出火700戸余焼失
享保14年 9月 (1729年)	和泉小路（現荘内銀行酒田中央支店通り）から出火806戸焼失
宝暦元年 3月 (1751年)	荒瀬町（現新井田町付近）から出火2,405戸、土蔵170棟、焼死80名、米麦102,667俵、煙草10,000箱、船舶10隻を焼失
宝暦 8年 7月 (1758年)	伝馬町（現日吉町二丁目付近）から出火1,479戸、外貸家61戸、土蔵48棟焼失
明和 9年 4月 (1772年)	片町（現上本町）から出火2,182戸焼失
寛政10年 2月 (1798年)	六軒小路（現船場町一丁目）から出火622戸、小屋20棟、寺院5か寺、土蔵17棟焼失
寛政10年 4月 (1798年)	新米屋町（現一番町）から出火597戸焼失
文政 5年 2月 (1822年)	染屋小路（現本町三丁目）から出火約900戸焼失
文政 5年10・12月 (1822年)	10月は出町（現船場町一丁目）から出火、12月は出火地不明 計2,144戸焼失
弘化 2年 4月 (1845年)	淡路小路（現上本町）から出火920戸、土蔵191棟焼失、米6,440俵、他穀物700俵焼失
明治27年10月 (1894年)	庄内大地震1,747戸焼失、倒壊1,558戸、死者162名、負傷者223名
昭和51年10月 (1976年)	中町二丁目映画館グリーンハウスから出火、焼損棟数1,774棟、焼損面積152,105㎡、死者1名、損害額405億円

（阿部正巳「酒田町火災予防並消防沿革」より）

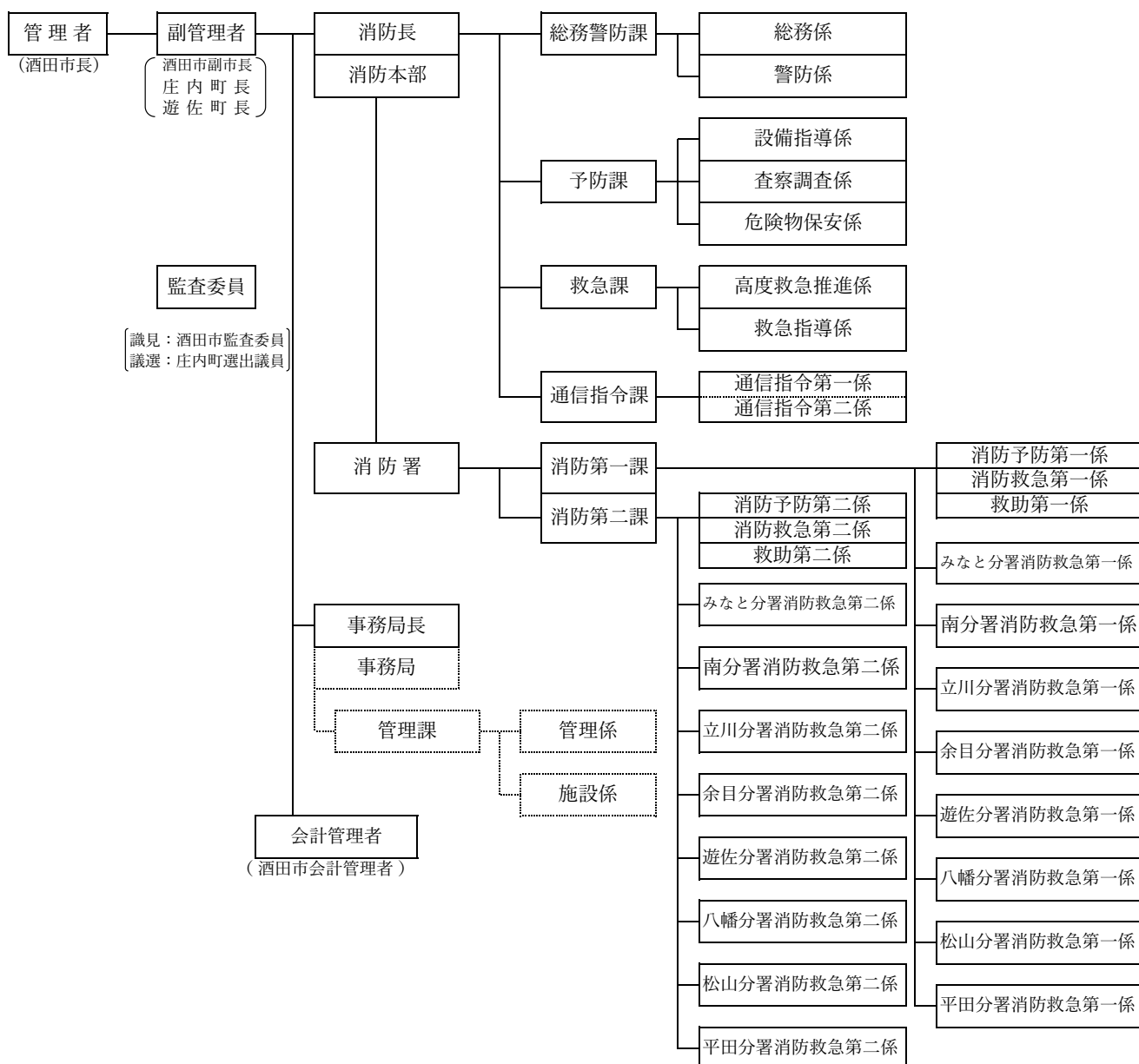
2 組合の組織

(1) 組合議会

議員定数	選 出 区 分						
	議 長	副議長	監査委員	定員	酒田市	庄内町	遊佐町
	酒田市	酒田市	庄内町	15人	10人	3人	2人
定例会	年2回（2月、8月）						

(2) 組合組織・機構

構成市町	1 市 2 町：酒田市、庄内町、遊佐町
組合機構	議会、事務局、消防本部、消防署
管理者	酒田市長
副管理者	酒田市副市長及び 2 町長
会計管理者	酒田市会計管理者
監査委員	識見、議員



(3) 消防本部の分掌事務

総務警防課

〈総務係〉

- (1) 議会の議案に関すること。
- (2) 防災に関すること。
- (3) 公印の管理に関すること。
- (4) 法令、条例及び規則等に関すること。
- (5) 文書の收受、発送及び保存に関すること。
- (6) 宿日直に関すること。
- (7) 職員の任免、職階、分限、懲戒、服務及びほう賞に関すること。
- (8) 勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (9) 職員の配置異動に関すること。
- (10) 職員の給与及び諸申請の認定に関すること。
- (11) 源泉諸税に関すること。
- (12) 年金及び退職手当に関すること。
- (13) 出勤簿、休暇及びその他人事諸届に関すること。
- (14) 職員の研修に関すること。
- (15) 職員の福利厚生及び衛生に関すること。
- (16) 市町村職員共済組合に関すること。
- (17) 各種社会保険及び公務災害補償に関すること。
- (18) 被服貸与に関すること。
- (19) 財政計画に関すること。
- (20) 支出命令に関すること。
- (21) 組合債に関すること。
- (22) 資金計画に関すること。
- (23) 公有財産の取得に関すること。
- (24) 普通財産の管理処分に関すること。
- (25) 物品の購入及び処分に関すること。
- (26) 物品の出納に関すること。
- (27) 人事評価に関すること。
- (28) 庁舎及び敷地の管理に関すること。
- (29) 分賦金及び手数料等の調定収入に関すること。
- (30) 組合議会に関すること。
- (31) 予算及び経理に関すること。
- (32) 庶務に関すること。
- (33) 消防職員委員会に関すること。
- (34) 消防統計に関すること。

〈警防係〉

- (1) 消防戦術及び警防の統括に関すること。
- (2) 警防計画及び訓練に関すること。
- (3) 防災関係機関等との連絡調整に関すること。
- (4) 消防統計に関すること。
- (5) 消防資機材に関すること。
- (6) 火災警報等発令に関すること。
- (7) 国庫補助金等の申請事務に関すること。
- (8) 消防団事務の連絡調整に関すること。
- (9) 開発行為の同意等に関すること。
- (10) 備品の管理に関すること。
- (11) 消防水利に関する事務の統括に関すること。

予 防 課

〈設備指導係〉

- (1) 建築物の許可の同意に関すること。
- (2) 消防用設備等に関すること。
- (3) 消防法等関係法令の運用及び指導に関すること。
- (4) 火災予防条例に関すること。
- (5) 防火協力団体及び関係団体等の育成指導に関すること。
- (6) 火災予防広報に関すること。
- (7) 課の予算、経理及び庶務に関すること。

〈査察調査係〉

- (1) 火災予防、各種調査、諸証明及び報告書に関すること。
- (2) 査察に関すること。
- (3) 違反処理に関すること。
- (4) 防火対象物に係る公表制度に関すること。
- (5) 防火管理者に関すること。
- (6) 火災の原因調査及び損害調査に関すること。
- (7) 消防音楽隊の運営等に関すること。

〈危険物保安係〉

- (1) 危険物製造所等の許可、認可及び検査等に関すること。
- (2) 危険物取扱者の育成指導に関すること。
- (3) 防火協力団体及び関係団体等の育成指導に関すること。

救 急 課

〈高度救急推進係〉

- (1) 救急業務の統括に関すること。
- (2) 救急業務の推進に関すること。
- (3) 救急統計に関すること。
- (4) 課の予算、経理及び庶務に関すること。
- (5) 救急隊員の指導及び教育に関すること。
- (6) 救急関係機関との連絡調整に関すること。

〈救急指導係〉

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急資器材に関すること。
- (3) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (4) 症例検討会及び救急隊員研修会に関すること。
- (5) その他救急に関すること。

通 信 指 令 課

〈通信指令第一、第二係〉

- (1) 火災発生通報の受付、指導及び出動指令に関すること。
- (2) 災害通信の運用及び通信統制に関すること。
- (3) 防災等の通信業務に関すること。
- (4) 通信指令施設の整備及び維持管理に関すること。
- (5) 情報セキュリティ対策に関すること。
- (6) 情報ネットワークの管理及び運営に関すること。
- (7) 情報システムの管理及び運営に関すること。
- (8) 情報システムの構築及びその支援に関すること。
- (9) 課の予算、経理及び庶務に関すること。

(4) 消防署の分掌事務

消防第一課、消防第二課

(消 防 署)

〈消防予防第一、第二係〉

- (1) 火災等の警戒、防ぎよ及び調査に関すること。
- (2) 火災予防に関すること。
- (3) 消防訓練及び指導に関すること。
- (4) 関係団体等との警防に関すること。
- (5) その他消防及び署の庶務に関すること。
- (6) 消防統計に関すること。

〈消防救急第一、第二係〉

- (1) 火災等の警戒、防ぎよ及び調査に関すること。
- (2) 火災予防に関すること。
- (3) 消防訓練及び指導に関すること。
- (4) 救急計画及び訓練に関すること。
- (5) 救急及び救助業務に関すること。
- (6) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (7) 救急救助資機材に関すること。
- (8) 関係団体等との警防に関すること。
- (9) その他消防救急救助に関すること。

〈救助第一、第二係〉

- (1) 救助計画及び訓練に関すること。
- (2) 救助業務に関すること。
- (3) 救助資機材に関すること。
- (4) その他救助に関すること。
- (5) 救助統計に関すること。

(分 署)

〈消防救急第一、第二係〉

- (1) 火災等の警戒、防ぎよ及び調査に関すること。
- (2) 火災予防に関すること。
- (3) 消防訓練及び指導に関すること。
- (4) 救急計画及び訓練に関すること。
- (5) 救急及び救助業務に関すること。
- (6) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (7) 救急救助資機材に関すること。
- (8) 関係団体等との警防に関すること。
- (9) その他消防救急救助に関すること。

(5) 消防庁舎の現況

(R7. 4. 1)

名 称	住 所	構 造	新築(改築)年月	面 積 (㎡)			電 話 番 号	備 考
				敷 地	建築面積	延べ面積		
消 防 本 部 消 防 署	〒998-0859 酒田市大町字 上割43番地の1	鉄骨造一部鉄骨鉄筋 コンクリート造 2 階建	令和 3年11月	27,921.48	2250.32	4,067.39	TEL0234(31)7119(代) FAX 0234(31)7129	【主訓練塔】 鉄骨造4階建 【副訓練塔】 鉄筋コンクリート造 3 階建
酒田救急 ワークステーション	〒998-8501 酒田市あきほ町30 日本海総合病院内	鉄筋コンクリート造地上 7 階建	平成23年 4月		115.20	115.20	TEL 0234(26)9411 FAX 0234(26)9433	南棟 中 3 階部分
消防署 みなと分署	〒998-0036 酒田市船場町一丁目1-36	【事務所棟】 鉄筋コンクリート造一部2階建 【車庫棟】 鉄骨造平屋建	平成29年 4月	2,895.11	880.56	1,044.41	TEL 0234(26)6102 FAX 0234(26)6102	
消防署 南 分 署	〒998-0055 酒田市飯森山三丁目1-42	鉄筋コンクリート造平屋建	平成 9年10月	3,197.08	466.58	466.58	TEL 0234(41)2119 FAX 0234(41)2119	
消防署 立川分署	〒999-6601 庄内町狩川字外北割86-3	同 上	平成28年 3月	3,078.40	441.27	438.00	TEL 0234(56)2110 FAX 0234(56)2110	
消防署 余目分署	〒999-7781 庄内町余目字滑石54-4	同 上	平成27年 3月	3,382.27	503.29	503.64	TEL 0234(43)3300 FAX 0234(43)3300	
消防署 遊佐分署	〒999-8302 遊佐町吉出字境田6-1	同 上	平成30年 3月	3,029.53	510.16	520.92	TEL 0234(72)4100 FAX 0234(72)4100	
消防署 八幡分署	〒999-8235 酒田市観音寺字寺ノ下39-1	同 上	平成25年 3月	1,599.55	448.31	429.85	TEL 0234(64)3100 FAX 0234(64)3100	
消防署 松山分署	〒999-6861 酒田市字山田20-19	同 上	平成25年 3月	1,706.44	473.59	430.88	TEL 0234(62)2174 FAX 0234(62)2174	
消防署 平田分署	〒999-6711 酒田市飛鳥字契約場30	鉄骨造平屋建	平成21年 4月		369.86	369.34	TEL 0234(52)3122 FAX 0234(52)3122	平田総合支所庁舎に 併設

3 行事・財政・職員

(1) 主な行事等

(令和6年度)

月	行 事	月	行 事
4	消防学校初任科入校(4日～9月15日) 春季火災予防運動(9日～22日) 無火災1千日表彰(庄内町余目第一学区)(17日) 組合議会4月臨時会(19日) 救急業務推進委員会(23日)	10	消防学校救急救命士継続教育(1日) 消防音楽隊運営委員会(11日) 水難救助訓練(11日) 緊急消防援助隊山形県大隊合同研修会(16日) 救急隊員研修会(19日、26日) ハラスメント撲滅推進会議(22日) 無火災2千日表彰(庄内町余目第2学区)(23日) 消防学校救急科入校(29日～12月20日) 無火災2千日表彰(庄内町立谷沢地区)(31日)
5	警防技術委員会(1日) 水難救助訓練(14日、31日) 山岳救助訓練(23日、24日)	11	緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練(2日、3日) 無火災2千日表彰(酒田市田沢地区)(6日) SOLAS総合訓練(6日) 秋季火災予防運動(9日～15日) 消防フェスティバル2024(10日)
6	危険物安全週間(2日～8日) 酒田地区危険物安全協会油防除等研修会(7日) 消防学校幹部科(11日～20日) ハラスメント撲滅推進会議(18日) 庄内空港航空機事故消火救護訓練(24日) 山形県消防救助技術指導会(27日) 4機関合同公務員職場紹介(29日)	12	交通安全研修(4日) BC災害対応訓練(6、13日) 消防職員意見発表会(17日) 消防力の適正配置検討委員会(18日) 年末特別警戒(24日～31日)
7	山岳救助訓練(2日) 消防OA推進委員会(4日) 無火災1千日表彰(酒田市飛島地区)(18日) 消防音楽隊火災予防ふれあいコンサート(21日)	1	年始特別警戒(1日～5日) 消防学校火災調査科(15日～29日) 無火災1千日表彰(酒田市新堀地区)(17日) 消防力の適正配置検討委員会(30日)
8	組合管理者会議(6日) 救急技術強化訓練(19日～9月20日) 無火災1千日表彰(酒田市北平田地区)(21日) 組合議会8月定例会(26日) 消防職員委員会(27日)	2	口頭指導技術向上訓練(1日～28日) ハラスメント防止研修(3日、4日) 県消防学校違反是正講習(4日～6日) 組合管理者会議(6日) 山形県消防職員意見発表会(7日) 警防技術委員会(13日) 消防学校警防(特殊災害)科(17日～3月7日) 組合議会2月定例会(19日) 4機関合同公務員職場紹介(22日)
9	救急隊員研修会(2日) 予防業務検討委員会(5日) 救急医療週間(8日～14日) 鶴岡市消防本部との合同水難救助訓練(10日) 消防学校救助科(25日～10月24日)	3	消防音楽隊運営委員会(10日)
備 考	・消防指定防火対象物の立入検査を計画に基づき実施した。 ・救急救命士処置拡大に伴う病院実習及び追加講習等を計画的に実施した。 ・非常招集訓練(メール連絡)を随時実施した。 ・消防職員の訓練や研修については、計画的に実施した。		

(2) 歳入歳出予算比較表

(単位:千円)

区 分		令和7年度当初予算額 (常備消防費分)		令和6年度当初予算額 (常備消防費分)		比較増減 (A－B)	
		金 額 (A)	構成比 (%)	金 額 (B)	構成比 (%)		
歳 入	1 分担金及び負担金	2,279,310	99.19	2,079,790	97.94	199,520	
	2 使用料及び手数料	2,360	0.10	5,860	0.28	△ 3,500	
	3 国 庫 支 出 金	0		20,280	0.96	△ 20,280	
	4 財 産 収 入	1	0.00	1	0.00	0	
	5 繰 越 金	1	0.00	1	0.00	0	
	6 諸 収 入	16,297	0.71	17,517	0.82	△ 1,220	
	7 組 合 債	0		0		－	
	計	2,297,969		2,123,449		174,520	
歳 出	目 的 別	1 議 会 費	330	0.01	446	0.02	△ 116
		2 総 務 費	23,078	1.00	20,097	0.95	2,981
		3 消 防 費	2,119,986	92.25	1,968,363	92.70	151,623
		4 公 債 費	150,575	6.55	130,543	6.15	20,032
		5 予 備 費	4,000	0.17	4,000	0.19	0
		計	2,297,969		2,123,449		174,520
	性 質 別	1 人 件 費	1,773,300	77.17	1,668,315	78.57	104,985
		2 物 件 費	229,007	9.97	202,475	9.54	26,532
		3 維 持 補 修 費	2,166	0.09	2,711	0.13	△ 545
		4 扶 助 費	36,240	1.58	25,805	1.22	10,435
		5 補 助 費 等	33,780	1.47	15,432	0.73	18,348
		6 普 通 建 設 事 業 費	68,901	3.00	74,168	3.49	△ 5,267
		7 公 債 費	150,575	6.55	130,543	6.15	20,032
		8 予 備 費	4,000	0.17	4,000	0.19	0
		計	2,297,969		2,123,449		174,520

(3) 市町別分賦金（当初予算比較）

（単位：千円）

年 度 市町別	令 和 3 年 度		令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度	
	金 額	前年比(%)	金 額	前年比(%)	金 額	前年比(%)	金 額	前年比(%)	金 額	前年比(%)
酒 田 市	1,626,569	14.59	1,295,045	△ 20.38	1,412,818	9.09	1,515,389	7.26	1,702,155	12.32
庄 内 町	483,528	34.53	325,799	△ 32.62	329,069	1.00	356,208	8.25	358,125	0.54
遊 佐 町	297,582	37.10	186,778	△ 37.23	197,116	5.53	208,193	5.62	219,030	5.21
合 計	2,407,679	20.63	1,807,622	△ 24.92	1,939,003	7.27	2,079,790	7.26	2,279,310	9.59

(4) 人口一人当たりの消防費予算及び火災損害額

区 分		人 口	常備消防費予算 (千円)	消 防 費 総 予 算 (千円)	火 災 損 害 額 (千円)	人 口 一 人 当 た り (円)		
						常備消防費予算	消防費総予算	火災損害額
令和 2 年 度	酒 田 市 分	100,745	1,419,466	1,914,609	18,133	14,090	19,005	180
	2 町 分	34,384	577,162	808,775	6,716	16,786	23,522	195
	計	135,129	1,996,628	2,723,384	24,849	14,776	20,154	184
令和 3 年 度	酒 田 市 分	99,537	1,626,569	2,113,229	23,814	16,341	21,231	239
	2 町 分	33,798	787,243	1,044,822	20,846	23,293	30,914	617
	計	133,335	2,413,812	3,158,051	44,660	18,103	23,685	335
令和 4 年 度	酒 田 市 分	98,182	1,295,045	1,679,181	97,541	13,190	17,103	993
	2 町 分	33,130	618,319	888,563	17,093	18,663	26,820	516
	計	131,312	1,913,364	2,567,744	114,634	14,571	19,555	873
令和 5 年 度	酒 田 市 分	96,665	1,412,818	1,718,551	47,639	14,616	17,778	493
	2 町 分	32,482	527,543	742,971	8,197	16,241	22,873	252
	計	129,147	1,940,361	2,461,522	55,836	15,024	19,060	432
令和 6 年 度	酒 田 市 分	94,659	1,515,389	1,812,390	582,649	16,009	19,147	6,155
	2 町 分	31,530	566,284	784,564	14,805	17,960	24,883	470
	計	126,189	2,081,673	2,596,954	597,454	16,496	20,580	4,735

※「人口」について、令和5年度までは、それぞれ前年度の3月31日現在の人口(例:令和5年度の人口→令和5年3月31日現在の人口)

令和6年度以降は、火災統計における基準日の見直しにより、各年度の6月30日現在の人口(令和6年度の人口→令和6年6月30日現在の人口)

※「常備消防予算」「消防費総予算」については、各年度の4月1日の金額

※「火災損害額」については、各年の1月1日から12月31日までの金額

(5) 消防職員階級別調

(R7.4.1)

階 級 配置別			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	再任用		消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
								タ フ イ ル ム	短 時 間				
消 防 長			1										1
消 防 本 部	総務警防課			1	1	4	6	1			2		15
	予 防 課				1	3	2			4			10
	救 急 課				1	1	3	1		1	2		9
	通信指令課				1	2	5			3	1		12
消 防 分 署	本 署			1	4	7	11	2	1	9	7	9	51
	分 署	みなと				4	4			2	9	3	22
		南				2	4			2	3	1	12
		立 川				3	3			3	2	2	13
		余 目				3	4	1		2	7	2	19
		遊 佐				3	4			2	7	3	19
		八 幡				3	4			2	2	1	12
		松 山				3	4			1	3	1	12
		平 田				3	4			2	2	1	12
計			1	2	8	41	58	5	1	33	47	23	219

※「総務警防課」は、山形県派遣2名・酒田市派遣2名及び酒田市との人事交流1名の職員を含むものである。

(6) 消防職員在職年数調

(R7.4.1)

階 級 区 分	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
5 年 以 下						2	8	23	33
6 年 ～ 10 年					5	12	37		54
11 年 ～ 15 年					15	18	3		36
16 年 ～ 20 年				1	22				23
21 年 ～ 25 年				9	14				23
26 年 ～ 30 年				16	2				18
31 年 以 上	1	2	8	15					26
計	1	2	8	41	58	32	48	23	213
平均年数(年)	41.0	35.5	37.6	29.4	17.1	10.7	7.9	1.4	14.8

※ 再任用消防職員(6名)を除く

(7) 消防職員年齢調

(R7.4.1)

階 級 区 分	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
20 歳 以 下								6	6
21 歳 ～ 25 歳							10	15	25
26 歳 ～ 30 歳						13	37	1	51
31 歳 ～ 35 歳					13	19	1	1	34
36 歳 ～ 40 歳					30				30
41 歳 ～ 45 歳				8	13				21
46 歳 ～ 50 歳				16	2				18
51 歳 ～ 55 歳			4	12					16
56 歳 ～ 以 上	1	2	4	5					12
計	1	2	8	41	58	32	48	23	213
平均年齢(歳)	59.0	57.5	56.0	49.8	38.6	31.0	27.1	22.7	36.2

※ 再任用消防職員(6名)を除く

(8) 消防職員資格取得調

(R7.4.1)

階 級 人 数 種 別		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
		1	2	8	41	58	32	48	23	213
普 通 自 動 車		1	2	8	41	58	32	48	22	212
大 型 自 動 車		1	2	8	41	58	32	46	3	191
特 殊 無 線 技 士			1	4	19	43	32	48	19	166
衛 生 管 理 者			1	4	10	5	1			21
救 急 隊 員 資 格	指 導 救 急 救 命 士			1	1	2				4
	救 急 救 命 士		1	4	14	18	7	6	3	53
	救 急 科 (標 準 課 程)		1	5	37	53	28	45	8	177
	救 急 科 (Ⅰ 課 程)	1	1	7	4					13
	救 急 科 (Ⅱ 課 程)	1	1	6	4					12
小 型 船 舶 操 縦 士			1	2	7	16	16	6		48
ク レ ー ン 操 作				2	19	20	8	3		52
玉 掛 け 技 能				2	17	20	8	3	1	51
足 場 組 立 て 主 任 技 士					2	2				4
特 定 化 学 物 質 作 業 主 任				2	7	1		1		11
潜 水 士			1			2	4	1	1	9
酸 素 欠 乏 危 険 作 業 主 任			1	2	6	11	2	1		23
産 廃 管 理 責 任 者				1	1	2		1		5
毒 物 劇 物 取 扱 責 任 者				1	1					2
ロ ー プ レ ス キ ュ ー				2	1	6				9
予 防 技 術 検 定 (消 防 用 設 備 等)				1	2	9	1			13
予 防 技 術 検 定 (防 火 査 察)				1	6	20	4	2		33
予 防 技 術 検 定 (危 険 物)				1	3	8	1	1		14
予 防 技 術 資 格 者		1		1	4	4				10

※ 再任用消防職員(6名)を除く

(9) 消防学校入校調

(R7.4.1)

	消 防 大 学 校							山 形 県 消 防 学 校													合 計
	幹	予	火	警	危	救		初	予	予	火	危	警	救急科		救命士継続(再)教育	救	幹	はしご自動車操作科	計	
	部	防	災	防	険	助	計	任	防	査	調	険	防	I ・ II 課 程	標 準 課 程		助	部			
	科	科	科	科	科	科		科	科	科	科	科	科	程	程	教育	科	科	科		
平成 22年度以前		2	1	1	1	1	6	97	2	5	3	5	13	25	80	21	19	6	8	284	290
平成 23年度								5				2	3		7	2	3			22	22
平成 24年度		1				1	2	7		3			3		4	4	3	1		25	27
平成 25年度				1			1	9			3		2		6	7	3		2	32	33
平成 26年度								8				2	3		8		2	1		24	24
平成 27年度								17		2			2		8		3			32	32
平成 28年度		1					1	15			3		2		14		2			36	37
平成 29年度	1						1	8		4		2	1		14		3			32	33
平成 30年度		1				1	2	4			4		3		8		4			23	25
令和 元年度								10		4			2		3		4		2	25	25
令和 2年度								7			4		4		9	3	3			30	30
令和 3年度				1		1	2	4		3	1		3		6		4	4		25	27
令和 4年度								3			2		2		3	3			2	15	15
令和 5年度				1			1	5				2	2		3	3	2			17	18
令和 6年度								8			2		2		4	3	2	1		22	22
計	1	5	1	4	1	4	16	207	2	21	22	13	47	25	177	46	57	13	14	644	660

※再任用消防職員(6名)を除く

(10) 消防音楽隊

昭和56年8月火災予防思想の普及、消防士気の高揚及び情操教育の一環として、消防音楽隊を設立発足した。

① 音楽隊編成

楽 器 名	木 管						金 管									打 楽 器						他		合計	
	フルート	ピッコロ	クラリネット	バスクラリネット	ソプラノサックス	アルトサックス	テナーサックス	トランペット	コルネット	ホルン	マーチングメロフォン	トロンボーン	バストロンボーン	ユーホニウム	スーザフォン	バスチューバ	ドラムセット	バスドラム	マーチングドラム	シンバル	グロッケン	シロフォン	ポータートーン	指揮者	
数	2	1	8	1	1	2	2	3	3	3	1	2	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1		42
隊員数	2		6			2	2	5		3		3	1	2	1	1	4							1	33

② 令和6年度 活動状況

練 習		出 演		
月別	回数	年 月 日	行 事 名	会 場
4	2	令和6年4月6日	日和山桜まつり	日和山公園
5	1	令和6年5月5日	酒田市子どもまつり	日和山公園
6	4	令和6年7月21日	火災予防ふれあいコンサート	公益研修センターホール
7	3	令和6年9月3日	消防音楽隊演奏会	はまなし学園
8	2	令和6年10月19日	消防音楽隊演奏会	響ホール
9	1	令和6年10月29日	消防音楽隊演奏会	宮野浦コミュニティセンター
10	4	令和6年11月8日	消防音楽隊演奏会	亀ヶ崎保育園
11	2	令和6年11月10日	消防フェスティバル2024	消防本部
12	1	令和6年11月22日	消防音楽隊演奏会	木の実こども園
1	1	令和6年12月24日	消防音楽隊演奏会	平田保育園
2	1	令和7年2月14日	消防音楽隊演奏会	酒田ふたば園
3	1			
合計	23			
演 奏 合 計		11 回		

4 消防設備・装備等

(1) 消防車種別配置数

(R7. 4. 1)

車 種 配置場所		消 防 ポ ン プ 自 動 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	泡 原 液 搬 送 車	普 通 化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	救 助 工 作 車	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	資 機 材 搬 送 ・ 多 目 的 消 防 車	火 災 原 因 調 査 車	高 規 格 救 急 車	指 揮 車	支 援 車	小 型 救 助 車	広 報 車 ・ 公 用 車	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	ジ ェ ット ト レ ー ラ ー	計
消 防 本 部	総 務 警 防 課														3			3
	予 防 課								1						3			4
	救 急 課										1				1			2
消 防 署	本 署	2	1		1	1	1	1	1		2 (1)	1	1	1	2	1	1	17 (1)
	み な と 分 署	1		1	1						1							4
	南 分 署		1								1							2
	立 川 分 署	1									1							2
	余 目 分 署	1									1				1			3
	遊 佐 分 署	1									1				1			3
	八 幡 分 署	1									1							2
	松 山 分 署	1									1							2
	平 田 分 署	1									1							2
計		9	2	1	2	1	1	1	1	1	11 (1)	1	1	1	11	1	1	46 (1)

※ ()内は、予備車再掲を示す。

※ はしご付消防ポンプ自動車は大型高所放水の機能を持つ。

(2) 消防車両配置状況

(R7. 4. 1)

項目 所属	車 両 種 別	登 録 番 号	登録 年度	車両 メーカー	ぎ装メーカー (特 記)	ポンプ 規格	配 置 年 月	備 考
消 防 本 部	公 用 車	庄内480 い5788	H21	スズキ			H21. 6	総務公用
	広 報 車	庄内800 さ965	H13	トヨタ			H13. 12	総務広報
	広 報 車	庄内800 さ1721	H16	トヨタ			H27. 11	警防広報 1
	広 報 車	庄内800 さ1264	H14	日 産			H15. 1	予防広報 2
	公 用 車	庄内400 す1830	H23	トヨタ	危険物安全協会寄贈		H23. 10	予防広報 3
	公 用 車	庄内500 は5107	R 3	マツダ	危険物安全協会寄贈		R 3. 9	本部公用
	火災原因調査車	庄内800 さ559	H12	トヨタ			H23. 3	
	公 用 車	庄内480 き4309	R 4	スズキ	リース		R 4. 10	救急公用
	高規格救急車	庄内800 さ5786	R 6	日 産			R 7. 3	救急ワークステーション
本 署	指 揮 車	庄内800 さ4179	H27	トヨタ			H27. 11	
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4217	H27	日 野	日本機械工業	A 2 級	H28. 2	水0.6KL
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内830 せ119	H14	日 野	ドライケミカル	A 2 級	H15. 3	水0.9KL
	水槽付消防ポンプ 自 動 車	庄内800 は280	H26	日 野	長野ポンプ	A 2 級	H27. 1	水2KL
	高規格救急車	庄内800 さ5116	R 2	トヨタ			R 3. 1	
	高規格救急車	庄内800 さ2902	H21	トヨタ			R 6. 1	
	普通化学消防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は223	H23	日 野	日本機械工業	A 2 級	H24. 3	水1KL 泡原液0.3KL
	救 助 工 作 車	庄内800 は262	H25	日 野			H26. 3	
	小型動力ポンプ付 水槽車	庄内800 は189	H21	いすゞ	日本機械工業	B 2 級	H22. 2	水9.5KL
	資機材搬送・ 多目的消防車	庄内800 さ1008	H13	日 野			H14. 3	
	は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は343	H29	日 野	モリタ		H30. 3	30M先端屈折、 高所放水機能付
	支 援 車	庄内800 は232	H24	いすゞ	トノックス		H25. 3	
	小 型 救 助 車	庄内900 さ211	R 6	POLARIS			R 6. 5	
	広 報 車	庄内88 さ3847	H10	トヨタ			H10. 12	本署広報 1
	広 報 車	庄内800 さ153	H11	トヨタ			H11. 10	本署広報 2
	ボートトレーラー	庄内800 る96	H25				H26. 3	救助艇用 トレーラー
	ジェットトレーラー	庄内800 る97	H25				H26. 3	水上バイク用 トレーラー

(R7. 4. 1)

項目 所属	車 両 種 別	登 録 番 号	登録 年度	車両 メー カー	ぎ装メーカー (特 記)	ポンプ 規格	配 置 年 月	備 考
みなと分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は4983	R元	日 野	日本機械工業	A 2 級	R 2. 3	水0.6KL
	普 通 化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 は 4 2 8	R 3	日 野	日本機械工業	A 2 級	R 4. 3	水1.5KL 薬液0.5kl
	高規格救急車	庄内800 さ4927	R元	トヨタ			R元.11	
	泡原液搬送車	庄内800 は 1 8	H11	日 野	日本機械工業		H12. 3	泡原液4KL
南分署	水槽付消防ポンプ 自 動 車	庄内800 は 1 5 1	H18	日 野	日本機械工業	A 2 級	H19. 3	水2KL
	高規格救急車	庄内800 さ3781	H25	トヨタ			H25.12	
立川分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4218	H27	日 野	日本機械工業	A 2 級	H28. 2	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ4928	R元	トヨタ			R元.11	
余目分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4033	H27	日 野	日本機械工業	A 2 級	H27. 4	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ5785	R 6	日 産			R7. 3	
	広 報 車	庄内800 さ 2 0 3	H11	トヨタ			H11.11	
遊佐分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4379	H28	日 野	日本機械工業	A 2 級	H29. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ3975	H26	トヨタ			H26.12	
	広 報 車	庄内800 さ1266	H14	日 産			H15. 1	
八幡分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4378	H28	日 野	日本機械工業	A 2 級	H29. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ4170	H27	トヨタ			H27.12	
松山分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4564	H29	日 野	日本機械工業	A 2 級	H30. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ5419	R 4	トヨタ			R 4.12	
平田分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	庄内800 さ4809	H30	日 野	日本機械工業	A 2 級	H31. 3	水0.6KL
	高規格救急車	庄内800 さ5577	R 5	日 産			R 5.12	

(3) 署別防災用資機材配置状況

(R7. 4. 1)

署 名		本署	みなと 分署	南 分署	立川 分署	余目 分署	遊佐 分署	八幡 分署	松山 分署	平田 分署	計
品 名											
放水器具	ホース (65mm)	210	90	45	45	45	45	45	45	45	615
	ホース (50mm)	65	30	20	20	20	20	20	20	20	235
	移動式水そう (3,000ℓ)		3								3
	放水銃座 (単口式)	1	1								2
	放水銃座 (二連式)		10								10
	浸透剤用ラインプロポーションナー	3	1	1	1	1			1	1	9
	無反動ノズル	2		1	1	1	1	1	1		8
発泡器	フォグガン	1		1	1	1	1	1			6
	泡ノズル (200型)		1	1	1		1	1	1		6
	泡ノズル (400型)	1	3			1	1				6
	泡ノズル (3,000型)	2									2
	泡ノズルアタッチメント	5	4		2	4	1	1	1	1	19
火山・ 森林 災害用	東消式簡易発泡器				1	1	1	1	1		5
	軽便ポンプ	1	1	1				1			4
一般救助用器具	背負い式水のう	8	3	3	4	3	4	3	4	4	36
	かぎ付きはしご	3	1	1		1	1				7
	三連はしご	5	2	1	1	1	1	1	1	1	14
	ワイヤーはしご	1									1
	空気式救助マット	1									1
	救命索発射銃	1									1
	救命用縛帯	9	1	1	1	1	1	1	1	1	17
重量物排除用器具	平担架	2									2
	油圧ジャッキ	2									2
	大型油圧スプレッダー	2									2
	油圧ラムシリンダー	2									2
	油圧コンビツール	1									1
	充電式油圧コンビツール	1		1	1		1				4
	手動式油圧コンビツール	1	1			1					3
	可搬式ウインチ	2			1						3
	マンホール救助器具	2									2
	マット型空気ジャッキ式	1									1
切断用器具	救助用支柱器具	1									1
	大型油圧切断機	1									1
	エンジンカッター	3		1							4
	酸素溶断器	1									1
	チェーンソー	3									3
	鉄線カッター	5		1		1			1		8
	空気鋸	1									1
	空気切断機	1									1
破壊用器具	ペダルカッター	1									1
	万能斧	12	4	2	3	2	2	3	3	3	34
	ハンマー	1									1
	携帯コンクリート破壊器具	2		1							3
	削岩機	1									1
破壊用器具	ハンマードリル	1									1

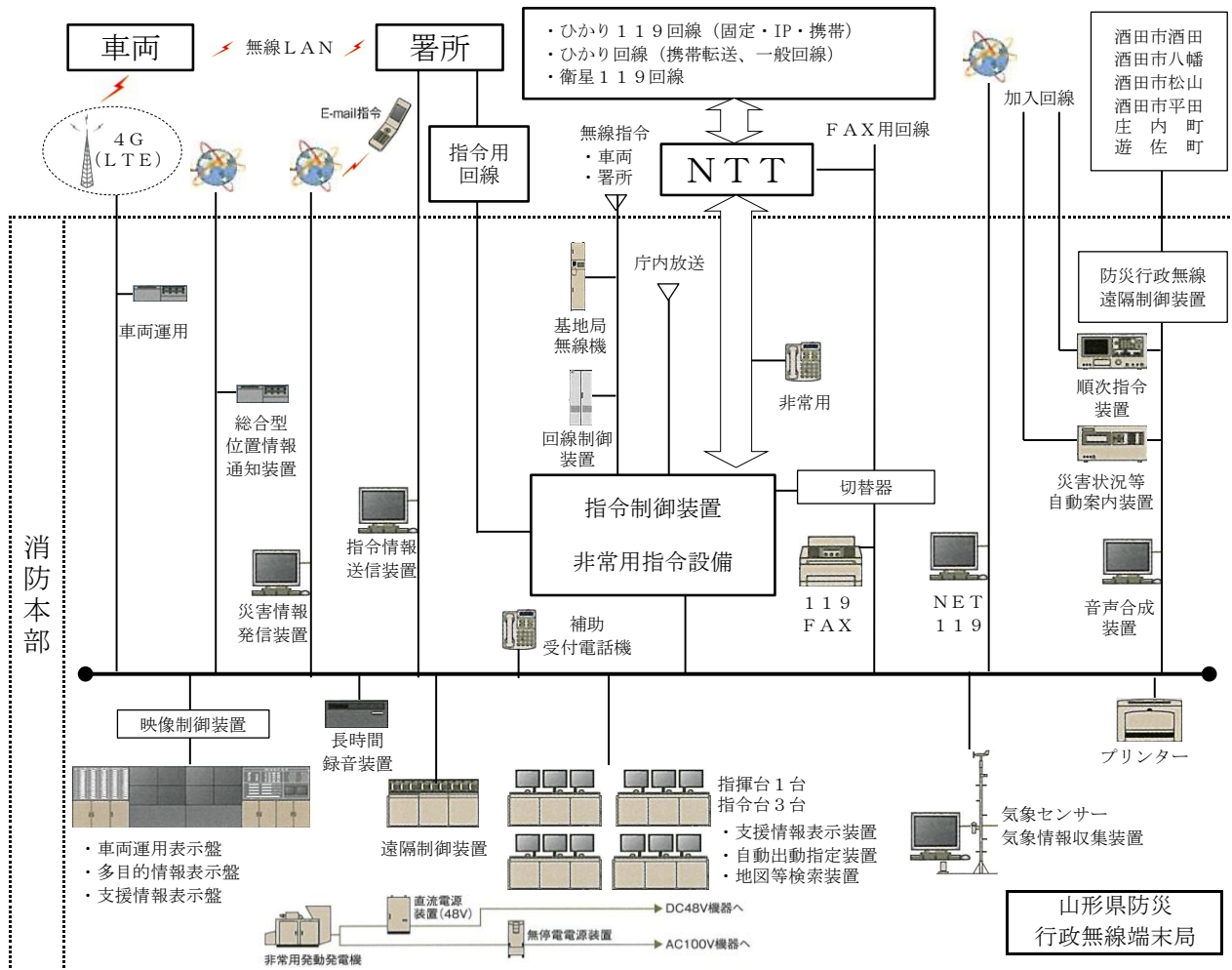
(R7.4.1)

品 名		署 名	本署	みなと 分署	南 分署	立川 分署	余目 分署	遊佐 分署	八幡 分署	松山 分署	平田 分署	計
測定 用器具	可燃性ガス測定器		4	1		1	1	1	1	1	1	11
	有毒ガス測定器		2	1		1	1	1	1	1	1	9
	酸素濃度測定器		2	1		1	1	1	1	1	1	9
	携帯型非接触温度計		4	1	1	1	1	1	2	2	1	14
呼吸 器具保護	空気呼吸器		23	7	4	4	5	5	4	4	3	59
	空気ボンベ		73	16	10	10	12	12	10	10	10	163
	送排風機		2									2
隊員 保護用器具	耐電手袋		10									10
	耐電衣（上下）		5									5
	耐電長靴		5									5
	携帯警報器		14	5								19
	高圧線接近警報器		10									10
	耐熱服		8	6		1	2	2	1	1	1	22
	防毒マスク		22			4	3	3	4	4	3	43
	化学防護服		26	7	4	4	6	6	4	4	4	65
	陽圧式化学防護服		4									4
災害 用器具C	放射線防護服		2									2
	有毒ガス検知器		1									1
	除染シャワー（水中ポンプ・水槽・湯沸器含む）		1									1
	中和剤散布器		1									1
水難 救助用器具	エアートン		5									5
	水難装備（ヘルメット・スーツ・フィン）		16									16
	救命胴衣		45	9	7	8	10	9	5	5	5	103
	救命浮環		3	1	1	1	1	2	1	1	1	12
	救命ボート		2									2
	船外機		1									1
その他の 救助用器具	水上バイク		1									1
	山岳装備（ヘルメット・ヘッドライト・雨具・登山靴）		60					3	4			67
	バスケット型担架		4									4
	スケッドストレッチャー		1									1
	簡易画像探索機		1									1
	熱画像直視装置		3	1				1				5
	夜間用暗視装置		1									1
	二酸化炭素探査装置		1									1
	投光器		9	2	1	1	1	1	1	1	1	18
	携帯投光器		6	2	1	1	1	1	1	1	1	15
	携帯拡声器		12	3	2	2	2	1	1	2	2	27
	車両移動器具		1									1
	緩降機		1									1
その他	発電機		16	2	1	1	1	1	1	1	1	25
	高圧ガスコンプレッサー		1									1

5 通信施設・設備等

(1) 消防緊急通信指令系統図及び無線回路系統図

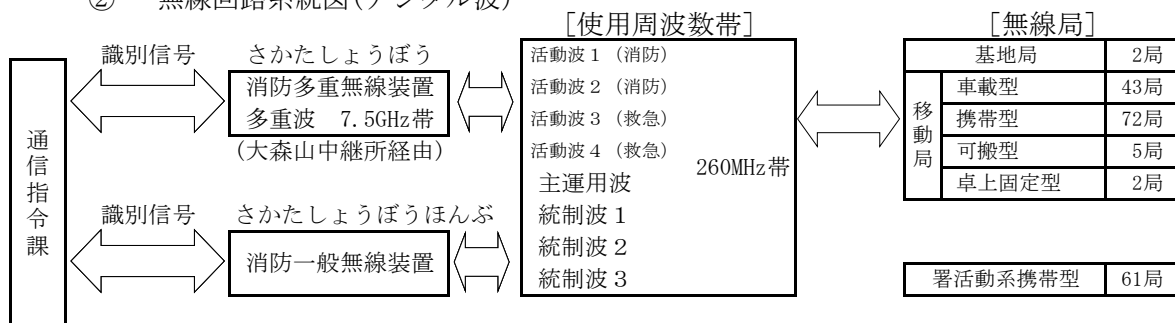
① 消防緊急通信指令系統図



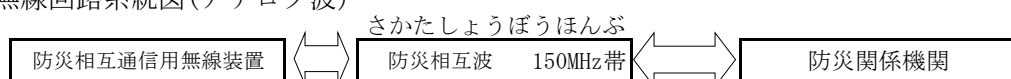
防災行政無線制御装置
遊佐分署

署 所				
消防署	救急WS	みなと分署	南分署	立川分署
余目分署	遊佐分署	八幡分署	松山分署	平田分署

② 無線回路系統図(デジタル波)



③ 無線回路系統図(アナログ波)



※ 表記周波数は、使用周波数帯を表す。

(2) 消防緊急通信指令施設

(R7.4.1)

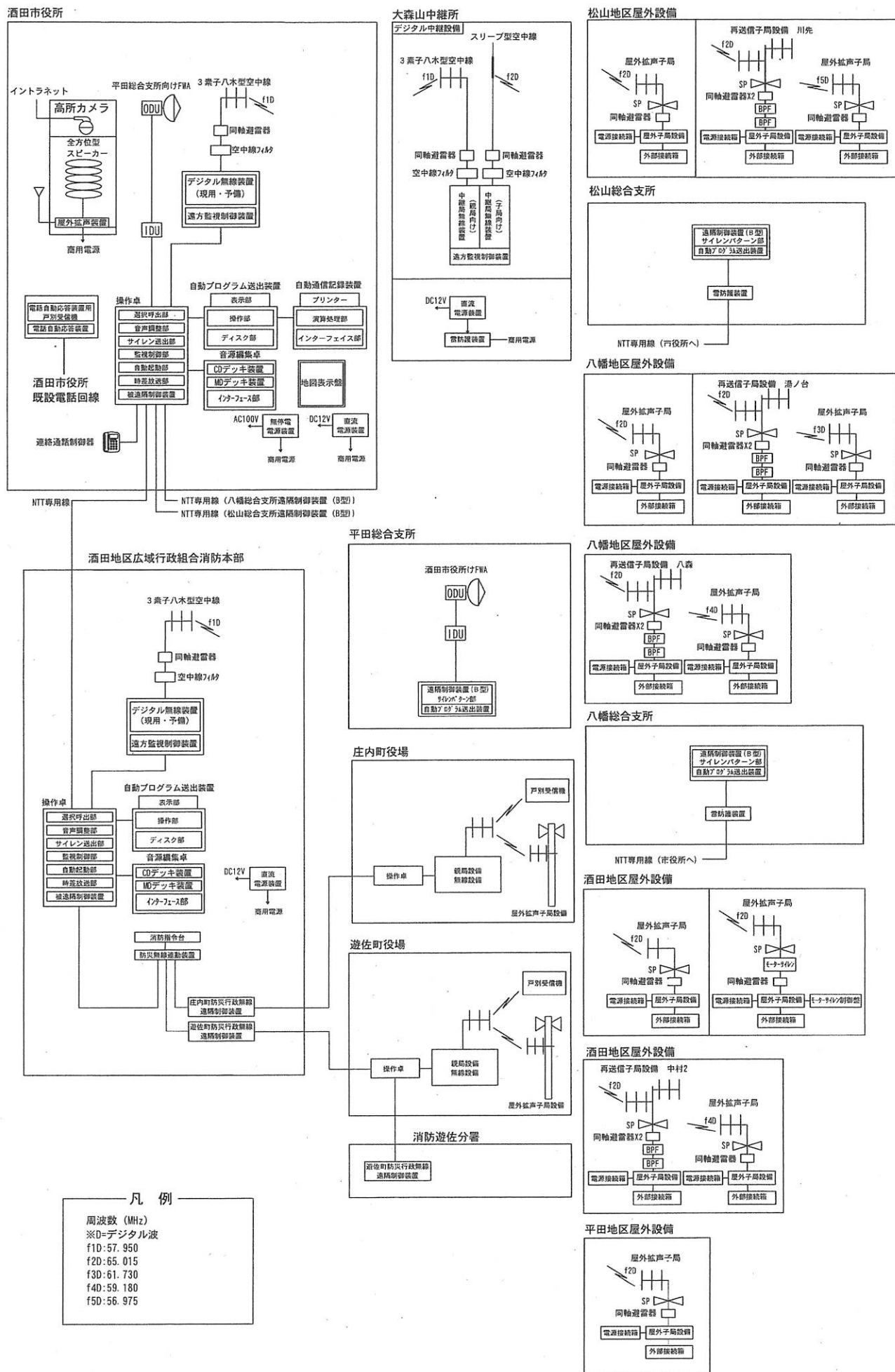
(R7. 4. 17)

署 所 名 種 別	大森山 基地局	消 防 本 部	通 信 指 令 課	救 急 W S	本 署	消 防 署								酒 田 市	計
						分 署									
						み な と	南	立 川	余 目	遊 佐	八 幡	松 山	平 田		
指 令 台			3												3
指 揮 台			1												1
防災相互通信用無線装置			1		1										2
遠 隔 制 御 装 置			1												1
発信地表示システム			1												1
位置情報通知装置			1												1
指令管制支援装置			4												4
出動車両運用管理装置			1												1
車両情報端末装置				1	12	3	2	2	2	2	2	2	2		30
音 声 合 成 装 置			1												1
指 令 伝 送 装 置			1												1
指令伝送出力装置				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		10
経 路 探 索 装 置			1												1
1 1 9 番受信用ファックス			1												1
N E T 1 1 9 受信用装置			1												1
順 次 指 令 装 置			1												1
Eメール指令システム			1												1
災害情報自動案内装置			1												1
庁 内 電 話 交 換 設 備			1												1

(R7.4.1)

署 所 名 種 別			大森山 基地局	消 防 本 部	通 信 指 令 課	救 急 W S	本 署	消 防 署								酒 田 市	計
								分 署									
								みなと	南	立川	余目	遊佐	八幡	松山	平田		
気 象 情 報 収 集 装 置				1												1	
情 報 表 示 盤					3											3	
防災行政無線遠隔制御装置				1							1					2	
山形県防災行政無線端末局				1												1	
無 線 電 話	固 定 局		1		1											2	
	基 地 局		1		1											2	
	移 動 局	車載 10W			6		1	16	4	2	2	3	3	2	2	2	43
		卓上固定 10W				1			1								2
		携帯 5W			10	11	2	19	6	3	3	3	4	4	3	3	72
		可搬型 10W				2	1	2									5
		署活系無線 1W					3	19	7	4	4	6	6	4	4	4	61
電 話 回 線	ひかり 119回線 （固定・IP・携帯）				2											2	
	FAX 119回線				1											1	
	衛星 119回線 （アナログ回線）				2											2	
	携帯電話119転送及び 転送受け付け回線				2											2	
	一 般 専 用 線				13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	23	
	一 般 回 線			7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18	

(3) 防災行政無線等システム系統図



(4) 災害等受信状況

(R6. 1. 1～R6. 12. 31)

種 別 覚 知 別									
	火 災	救 急	救助	警戒等	重 複	誤 報 (間違い)	いたずら	問い合わせ	計
1 1 9 番	30	5,924	44	103	60	1,053	5	95	7,314
内携帯電話	20	2,560	27	59	39	679	4	62	3,450
一 般 加 入 電 話	3	79	10	71		4		1	168
警 察 電 話									
自 己 覚 知		8	3	44		4			59
駆 け 付 け		13		9		51		4	77
聴覚障害者用 ファクシミリ									
そ の 他		7		1		1			9
計	33	6,031	57	228	60	1,113	5	100	7,627

※受信状況のため災害件数とは一致しません。

※「その他」は、自動車事故自動通報システム等によるものです。

6 消 防 水 利

(1) 管内消防水利別設置数

(R7. 4. 1)

市町名 施設名	設置 区分	酒田市	庄内町	遊佐町	小 計	合 計
消火栓	公 設	2, 122	664	674	3, 460	3, 541
	私 設	60	14	7	81	
防火水そう	公 設	894 (104)	236 (14)	222 (11)	1, 352 (129)	1, 530 (154)
	私 設	151 (21)	8 (1)	19 (3)	178 (25)	
プール	公 設	24	5	5	34	35
	私 設	1			1	
ため池		8		22	30	30
ごう水		27			27	27
河川		32		14	46	46
海水		12		6	18	18
給水そう	公 設					34
	私 設	22		12	34	
導水ます	公 設					5
	私 設	5			5	
屋外給水施設	公 設					15
	私 設	15			15	
給水栓	公 設	8		28	36	36
	私 設					
その他	公 設					86
	私 設	86			86	
小計	公 設	3, 048	905	929	4, 882	
	私 設	340	22	38	400	
	区分なし	79		42	121	
合計		3, 467	927	1, 009	5, 403	5, 403

※「防火水そう」の（ ）は耐震性（再掲）を示す。

(2) 市町別口径別消火栓数

(R7. 4. 1)

口径mm 市町名	100未満		100		125		150		200		250		300		350		400		合 計	
	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設
酒田市	732		793		16		436		129		30		40				6		2, 182	
	693	39	779	14 (2)	16		433	3	129		29	1	39	1 (1)			4	2	2, 122	60 (3)
庄内町	273		206		21		125		45				8						678	
	265	8	201	5	21		124	1	45				8						664	14
遊佐町	389		140		22		87		19		18		5		1				681	
	384	5	140		21	1	86	1	19		18		5		1				674	7
合計	1, 394		1, 139		59		648		193		48		53		1		6		3, 541	
	1, 342	52	1, 120	19 (2)	58	1	643	5	193		47	1	52	1 (1)	1		4	2	3, 460	81 (3)

※ () は工業用水 (再掲) を示す。

(3) 市町別防火水そう数

(R7. 4. 1)

容量m ³ 市町名	2 0 未満		2 0 ～ 4 0 未満		4 0 ～ 6 0 未満		6 0 ～ 1 0 0 未満		1 0 0 以上		合 計	
	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設
酒田市	56		335		591 (98)		36 (23)		27 (4)		1, 045 (125)	
	50	6	294	41	514	77	30	6	6	21	894	151
					(78)	(20)	(22)	(1)	(4)		(104)	(21)
庄内町	26		80		130 (11)		6 (2)		2 (2)		244 (15)	
	24	2	78	2	126	4	6		2		236	8
					(10)	(1)	(2)		(2)		(14)	(1)
遊佐町			33 (3)		187 (10)		19 (1)		2		241 (14)	
			23	10	179	8	18	1	2		222	19
			(2)	(1)	(8)	(2)	(1)				(11)	(3)
合 計	82		448 (3)		908 (119)		61 (26)		31 (6)		1, 530 (154)	
	74	8	395	53	819	89	54	7	10	21	1, 352	178
			(2)	(1)	(96)	(23)	(25)	(1)	(6)		(129)	(25)

※ () は耐震性 (再掲) を示す。

7 火 災 概 要

～令和7年度 全国統一防火標語～

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

(1) 火災概況

令和6年と令和5年の比較

区 分		単位	令 和 6 年	令 和 5 年	増 減
出 火 件 数	合 計	件	36	35	1
	建 物	件	25	24	1
	林 野		1	1	
	車 両		5	1	4
	船 舶				
	航 空 機				
	そ の 他		5	9	△ 4
焼 損 棟 数		棟	45	29	16
建 物 焼 損 床 面 積		m ²	3,015	868	2,147
建 物 焼 損 表 面 積		m ²	102	6	96
林 野 焼 損 面 積		a	20	13	7
り 災 世 帯 数		世帯	20	12	8
り 災 人 員		人	51	28	23
損 害 額		千円	597,454	55,836	541,618
死 者		人	2	3	△ 1
負 傷 者			7	7	
月 平 均	出 火 件 数	件	3.0	2.9	0.1
	焼 損 棟 数	棟	3.8	2.4	1.4
	建 物 焼 損 床 面 積	m ²	251.3	72.3	179.0
	り 災 世 帯 数	世帯	1.7	1.0	0.7
	り 災 人 員	人	4.3	2.3	2.0
	損 害 額	千円	49,788	4,653	45,135
1 件 当 た り の 損 害 額		千円	16,596	1,595	15,001
人 口		人	126,189	129,147	△ 2,958
世 帯 数		世帯	54,526	54,756	△ 230
出火率（人口1万人当たりの出火件数）			2.9	2.7	0.2

※人口および世帯数について

「令和5年」は3月31日現在、「令和6年」は火災統計における基準日の見直しにより6月30日現在

(2) 火災損害総括表

〈その1〉

区分 月別	合 計	火 災 種 別						焼 損 棟 数								焼 損 面 積		
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	火 元				類 焼				建物 (㎡)		林野 (a)
								全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	床面積	表面積	
1 月																		
2 月	2	1		1				1								97		
3 月	1	1						1				4			1	732		
4 月	4	2	1				1	1		1						76	1	20
5 月	10	7					3	2	1	1	3	2			1	715		
6 月	5	3		2				2			1	2			1	476		
7 月	4	4							2		2				1	120	1	
8 月																		
9 月	2	2						1			1				3	164		
10 月	1			1														
11 月	6	4		1			1	3			1	1			4	635		
12 月	1	1								1							100	
計	36	25	1	5			5	11	3	3	8	9			11	3,015	102	20

令和5年	35	24	1	1			9	6	2	5	11		1		4	868	6	13
------	----	----	---	---	--	--	---	---	---	---	----	--	---	--	---	-----	---	----

〈その2〉

り災世帯数			死 傷 者		損 害 額 (千 円)							
全	半	小	死	負	合	建	収	林	車	船	航	そ
損	損	損	者	傷	計	物	容	野	両	舶	空	の
				者			物			機		他
1			1	1	1, 592	1, 442	86		60			4
2		1			91, 400	88, 378	1, 857		1, 165			
		1			615	471	21					123
2		1		1	56, 757	38, 126	18, 485		145			1
1				1	14, 818	13, 399	649		770			
1	1	2	1	1	13, 717	13, 515	202					
		1			5, 692	4, 879	813					
				1	250				250			
2		4		2	412, 327	404, 637	6, 862		459			369
					286	286						
9	1	10	2	7	597, 454	565, 133	28, 975		2, 849			497

2		10	3	7	55, 836	41, 636	12, 832		372			996
---	--	----	---	---	---------	---------	---------	--	-----	--	--	-----

(3) 目で見る火災統計

年間 36 件の火災が発生

建物火災は 25 件（全火災件数の 69%）
うち住宅火災は 10 件（建物火災の 40%）



出火原因の上位は

放火・放火の疑い	11 件
たき火	3 件



20 世帯 51 人がり災した



死者 2 人 負傷者 7 人



火を使っている時はその場を離れない
離れる時は火を消す



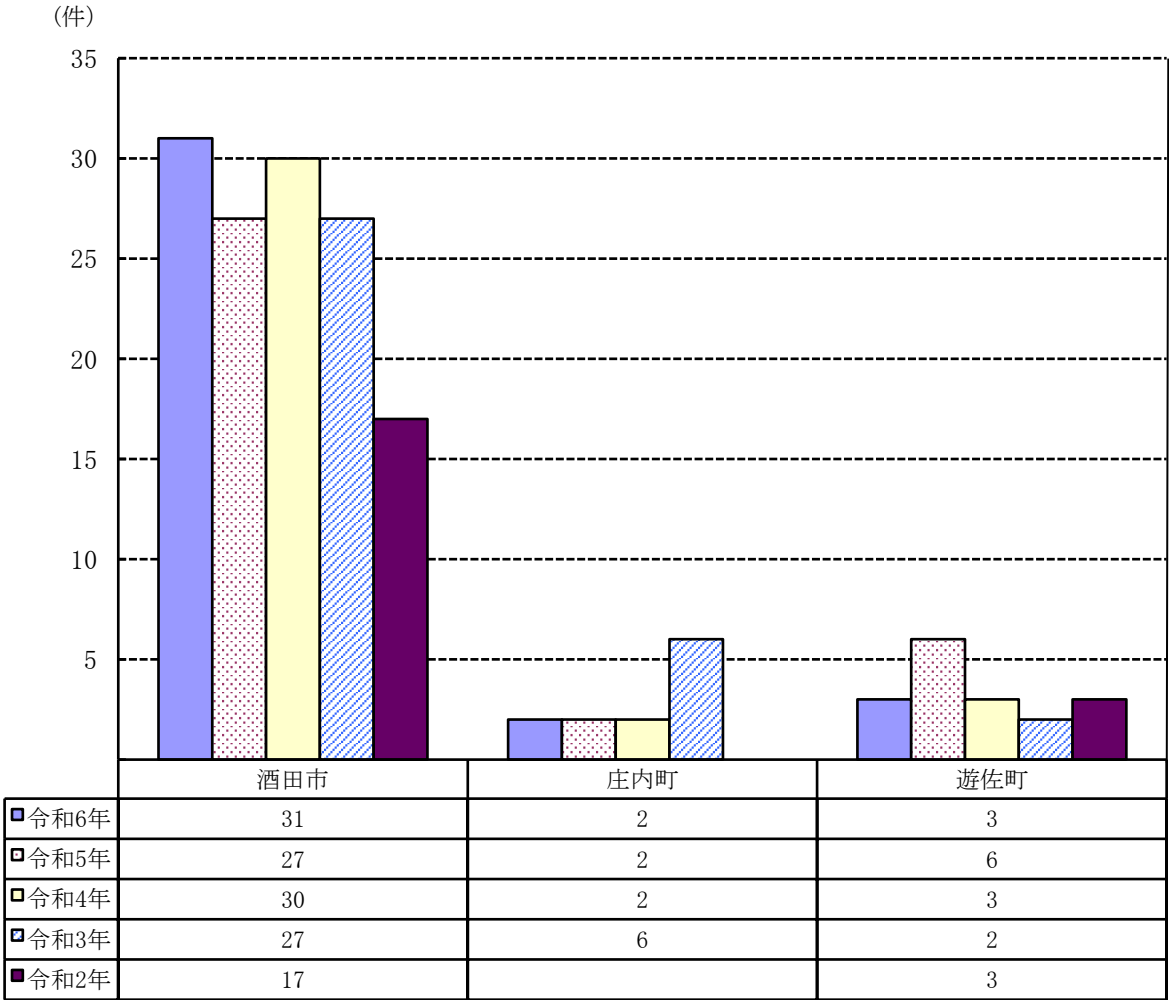
5 億 9,745 万 4 千円の財産が灰に
火災 1 件あたり 1,659 万 6 千円



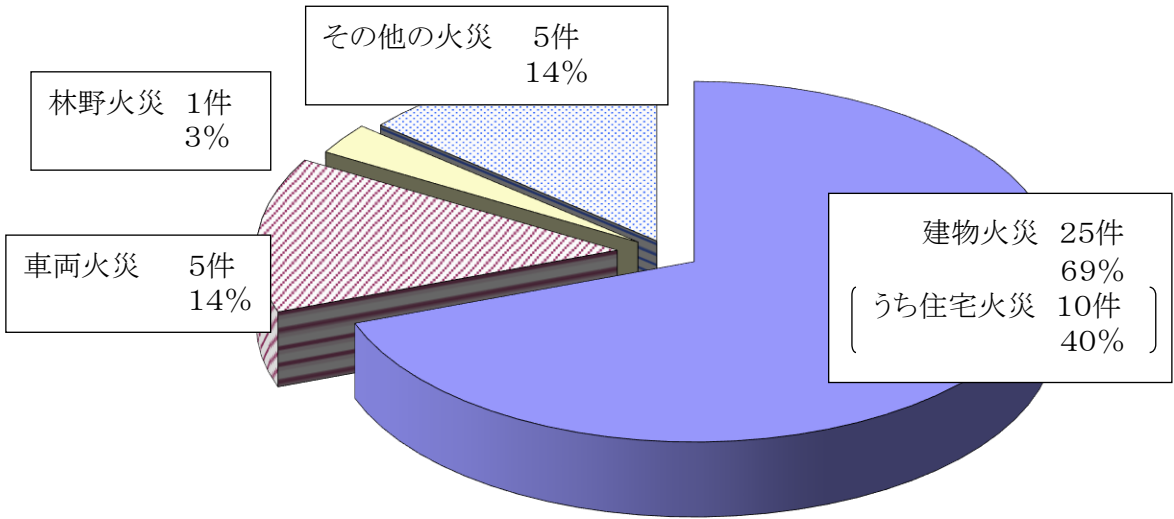
(4) 市町別火災状況

市町別 区分	火 災 種 別							焼 損 棟 数					焼 損 面 積			り 災 世 帯 数				り 災 人 員	死傷者		損 害 額 （ 千 円 ）									
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建物（㎡）		林野 (a)	計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計		
													床面積	表面積																		
酒田市	31	21	1	5			4	37	17	2	3	15	2,613	102	20	17	8		9	44	1	6	551,321	27,982		2,849			497	582,649		
庄内町	2	1					1	1		1			83			1		1		1	1		4,261						4,261			
遊佐町	3	3						7	3			4	319			2	1		1	6		1	9,551	993						10,544		
計	36	25	1	5			5	45	20	3	3	19	3,015	102	20	20	9	1	10	51	2	7	565,133	28,975		2,849			497	597,454		

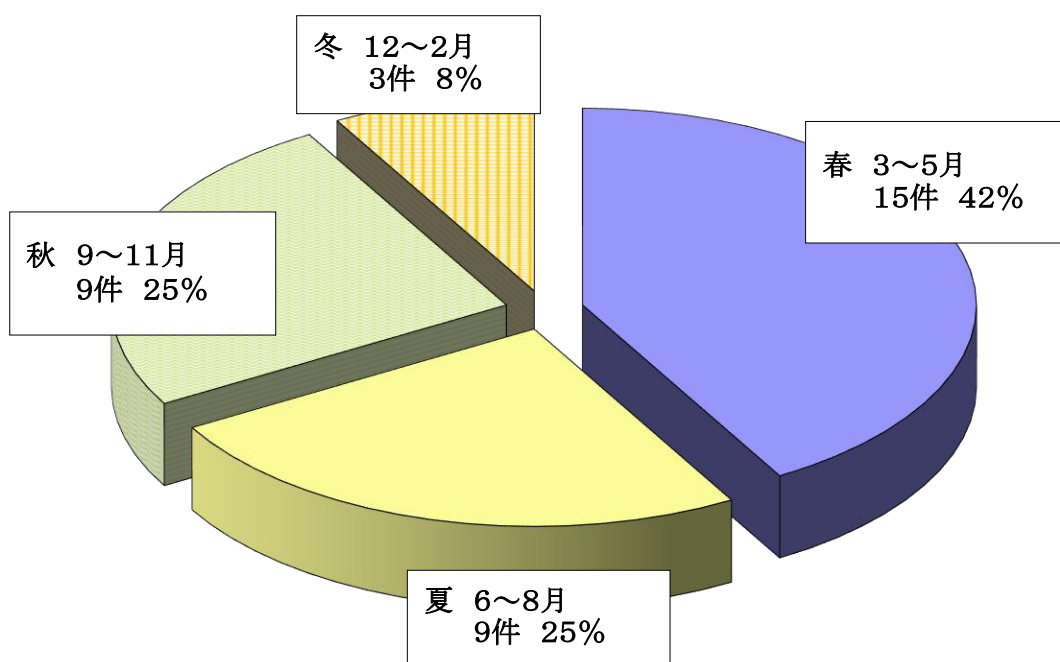
(5) 市町別火災件数の推移



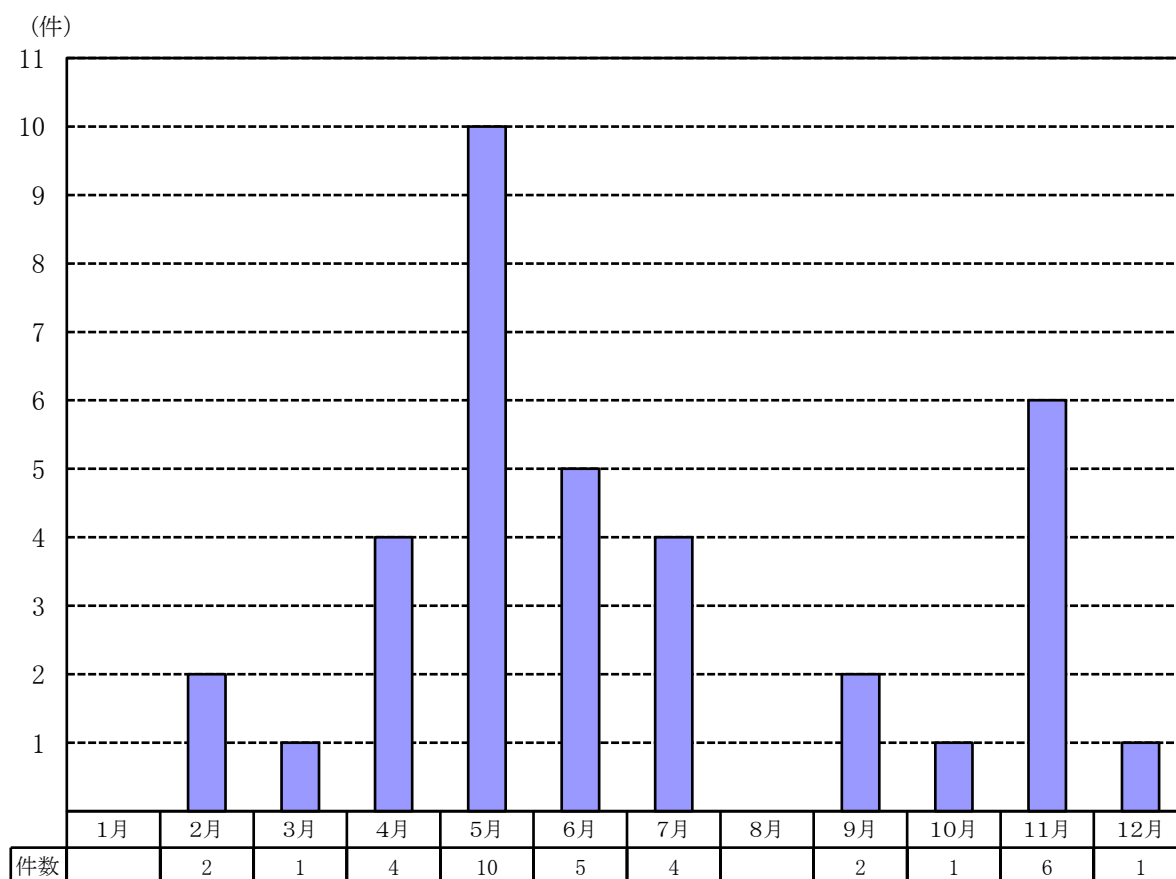
(6) 火災種別出火件数



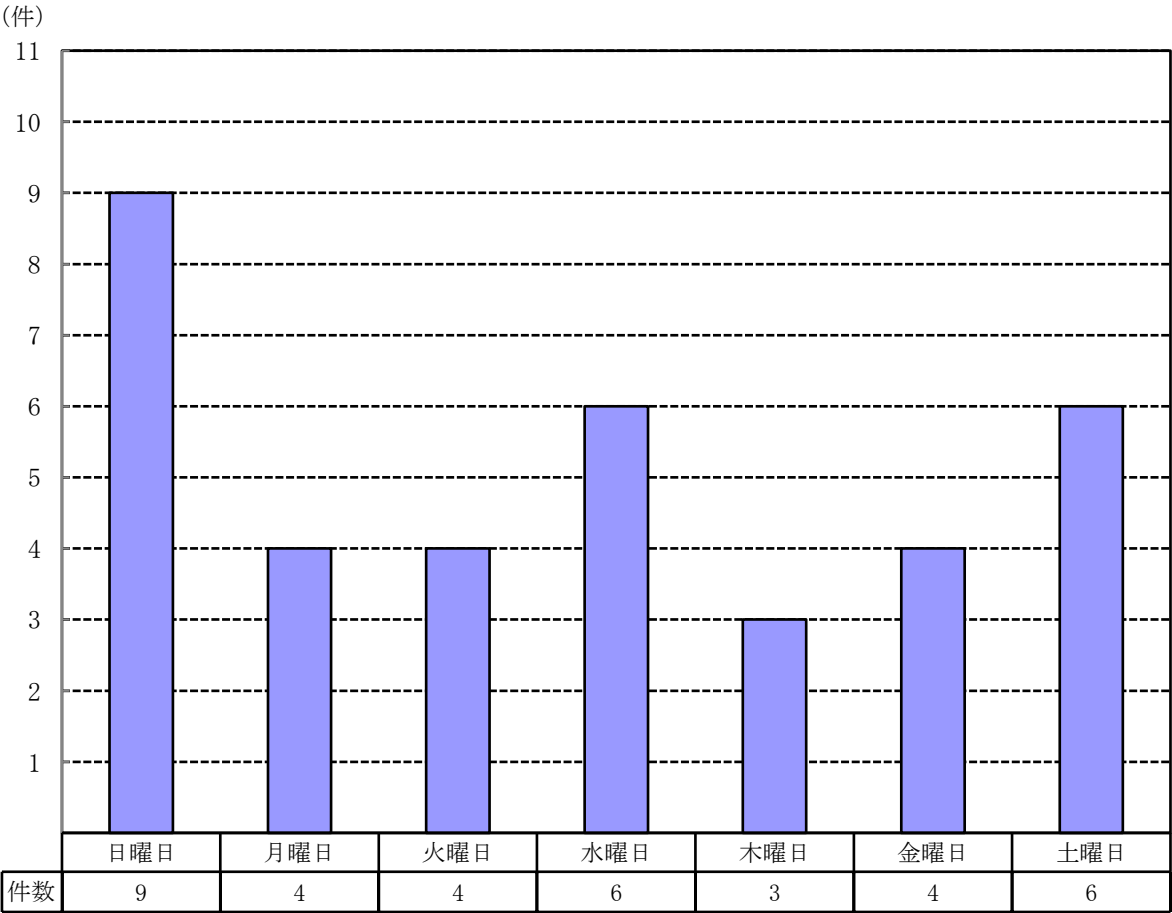
(7) 四季別火災件数



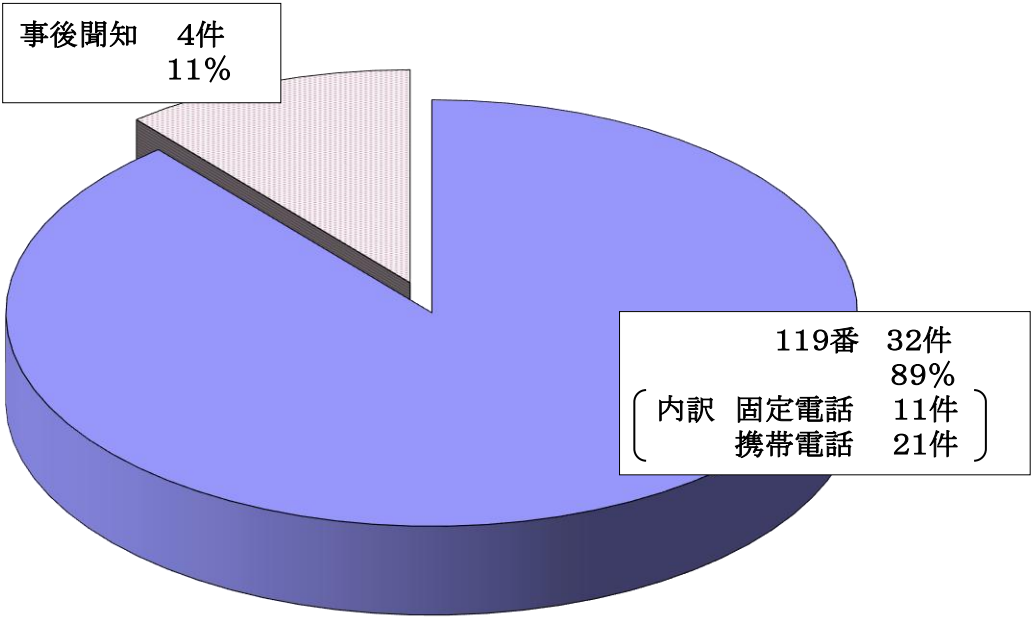
(8) 月別火災件数



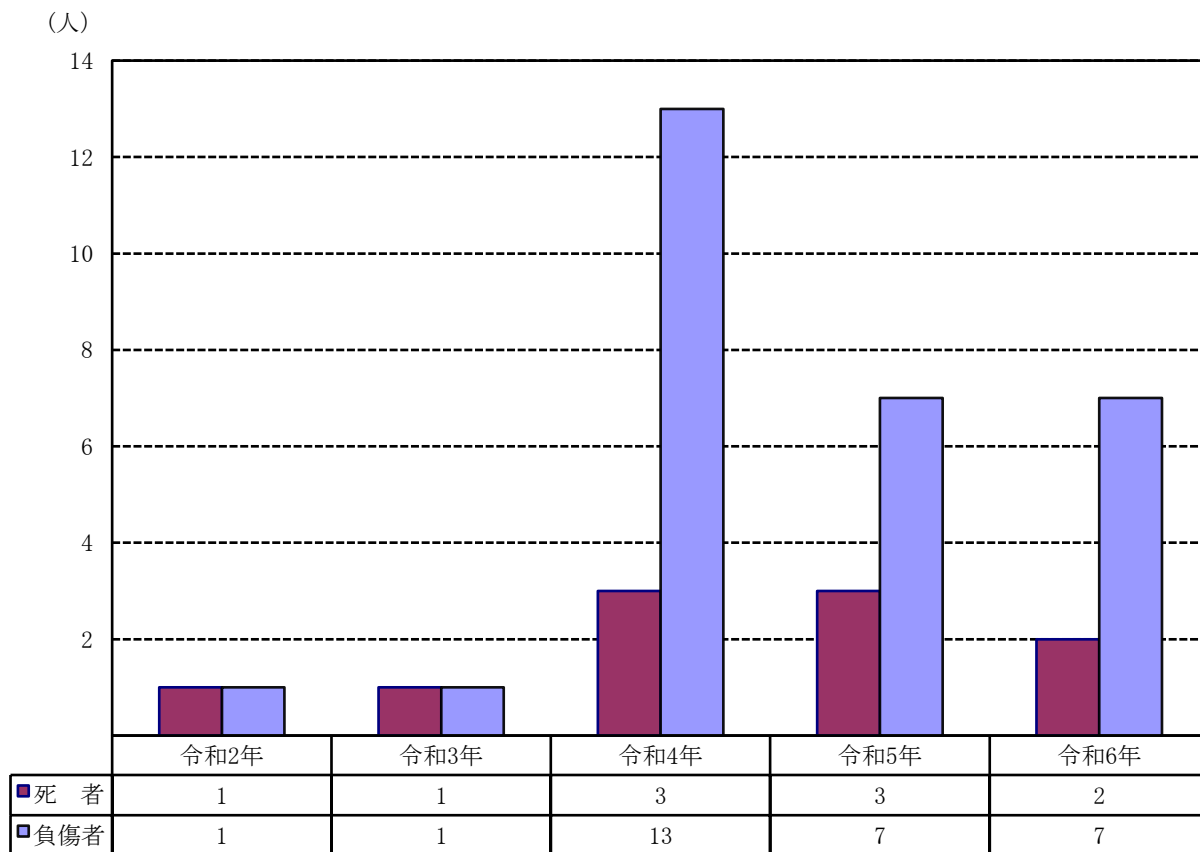
(9) 曜日別火災件数



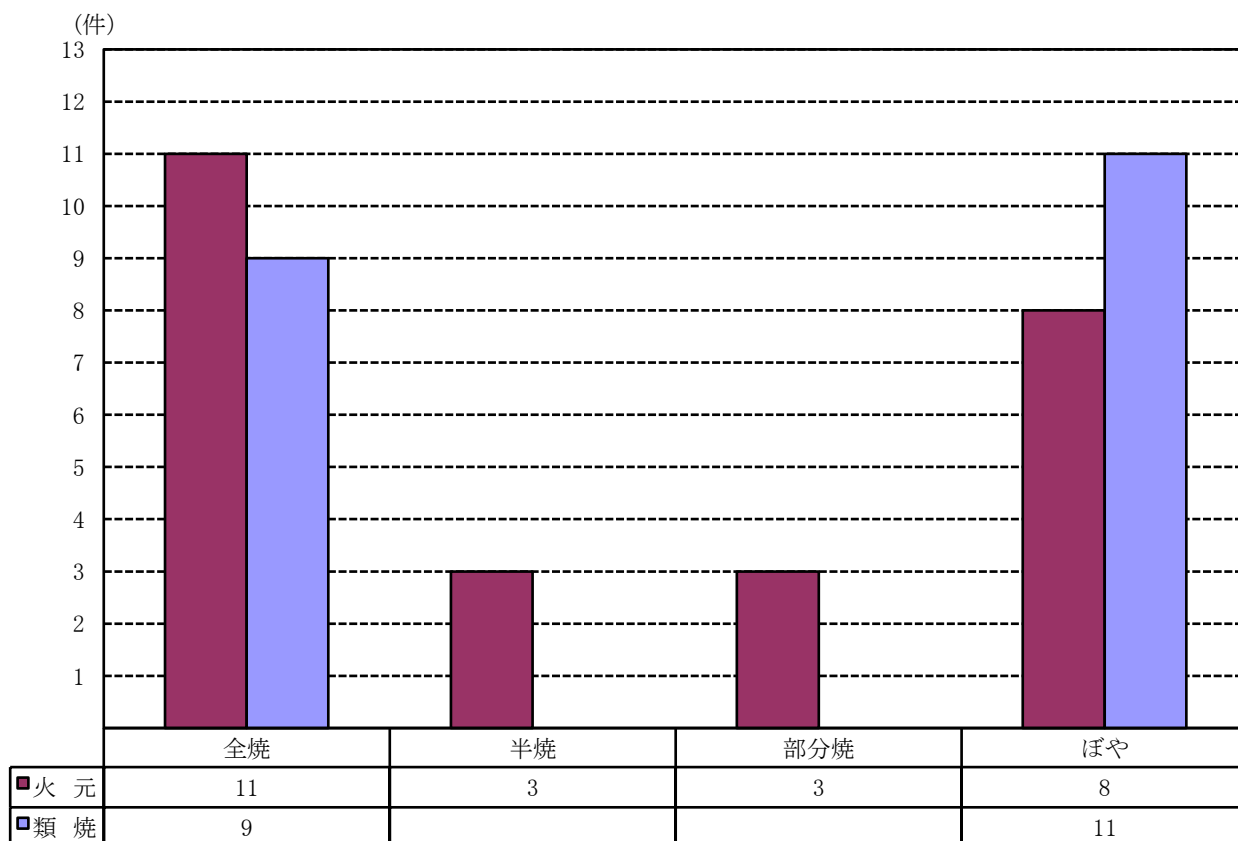
(10) 覚知方法別火災件数



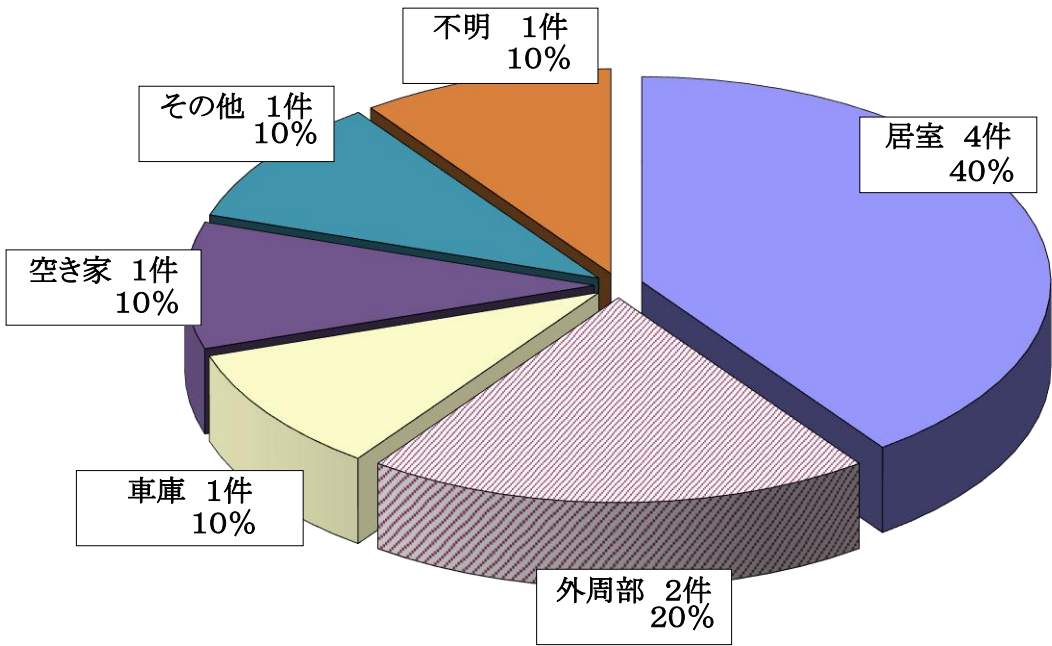
(11) 死傷者の推移



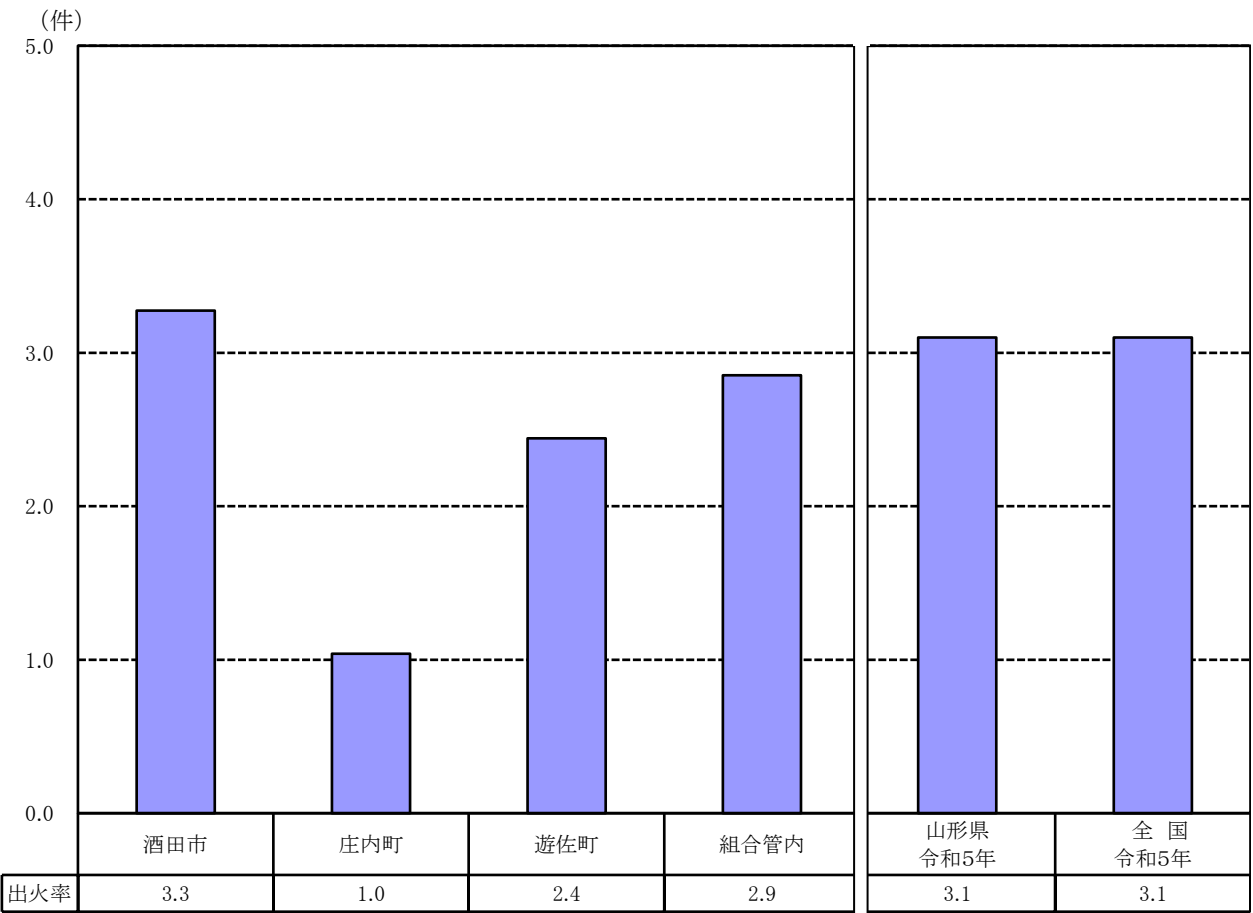
(12) 建物火災の焼損程度



(13) 住宅火災の出火箇所の状況



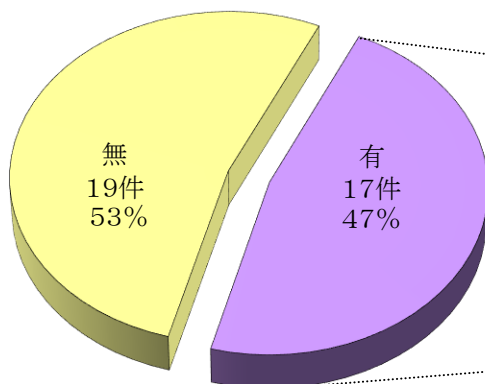
(14) 出火率(人口1万人当たりの出火件数)



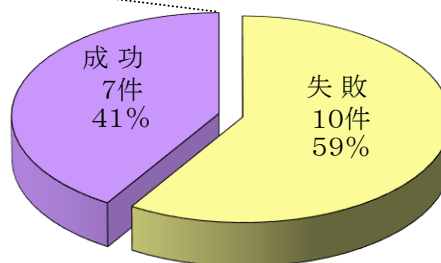
(15) 初期消火の状況

① 初期消火の実施状況

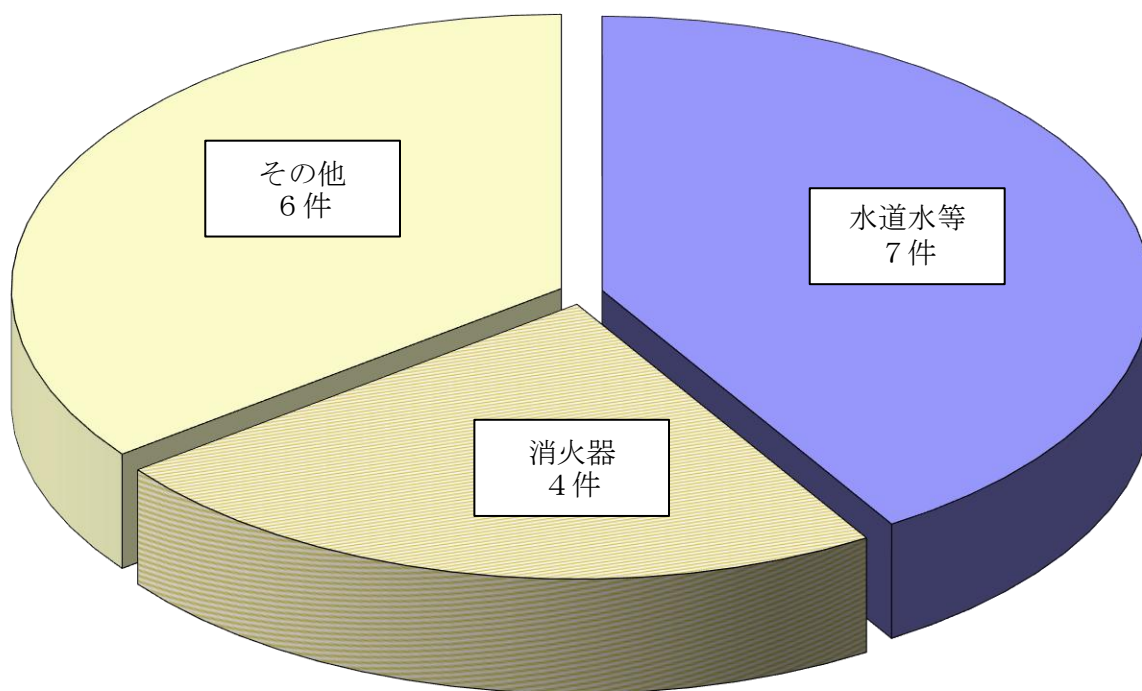
初期消火の有無



初期消火の結果

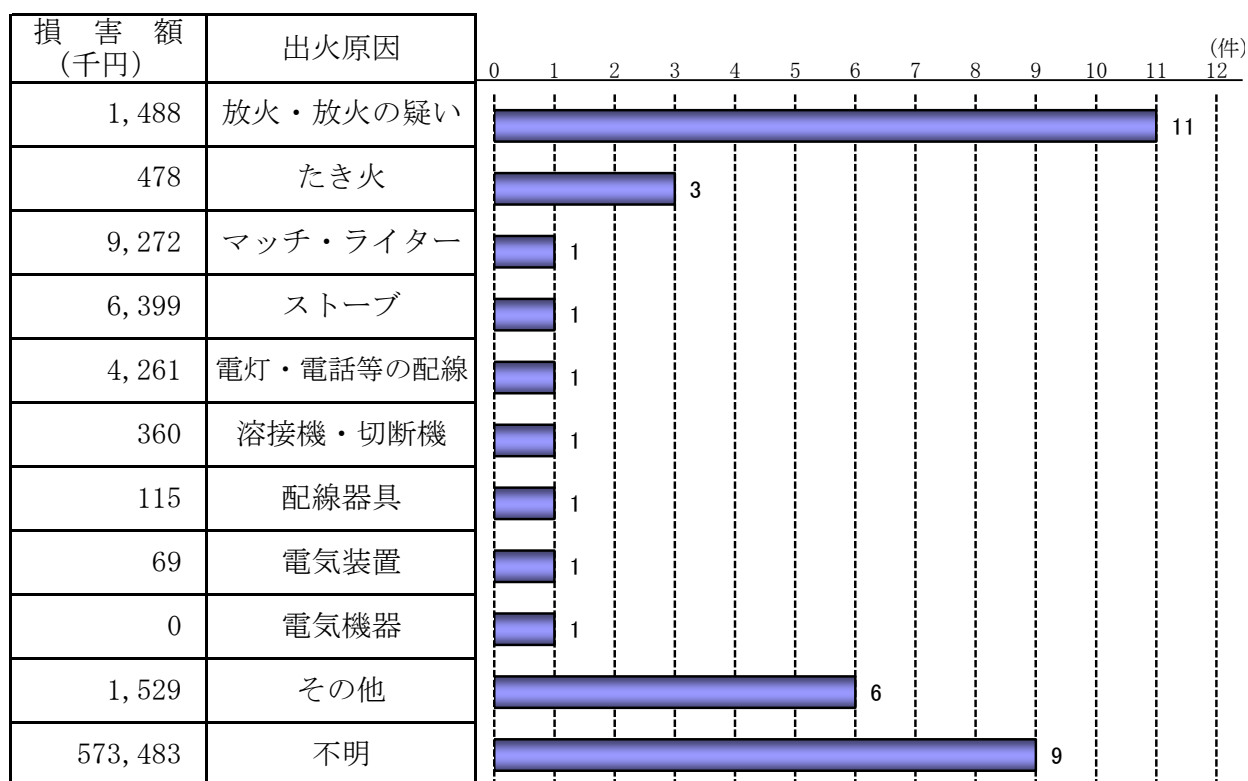


② 初期消火器具等の使用状況



※ 水道水等とは、水道水や汲み置きの水によるものです。
その他とは、叩く、池に投げる、息を吹きかける等を行い消火したことです。

(16) 出火原因別火災件数と損害額の状況



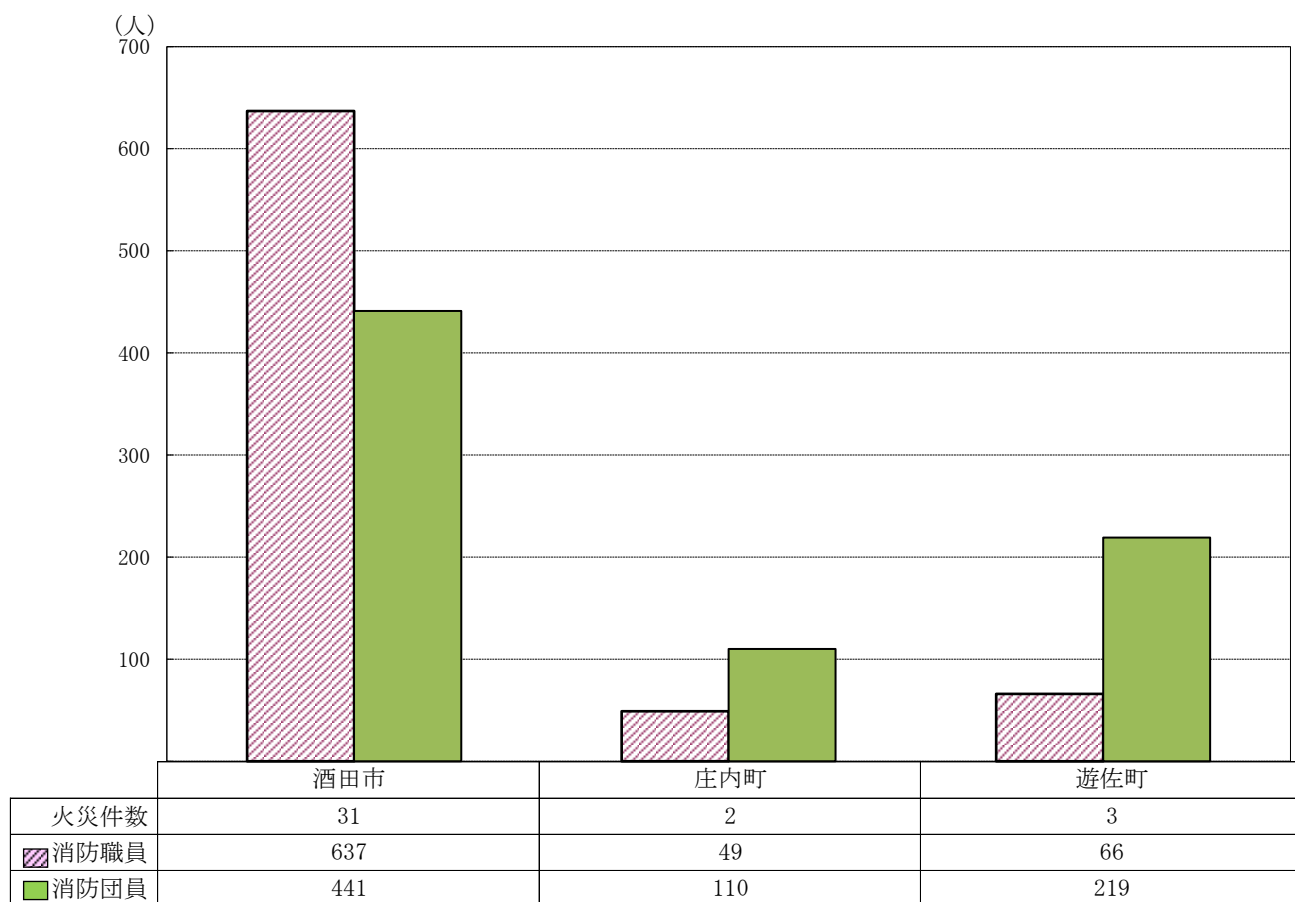
※ 出火原因の「その他」とは、国の統計分類上、いずれの原因にも該当しないもので、具体的には落雷による出火や廃材等の焼却中に延焼拡大したもの等があります。

(17) 規模の大きな火災

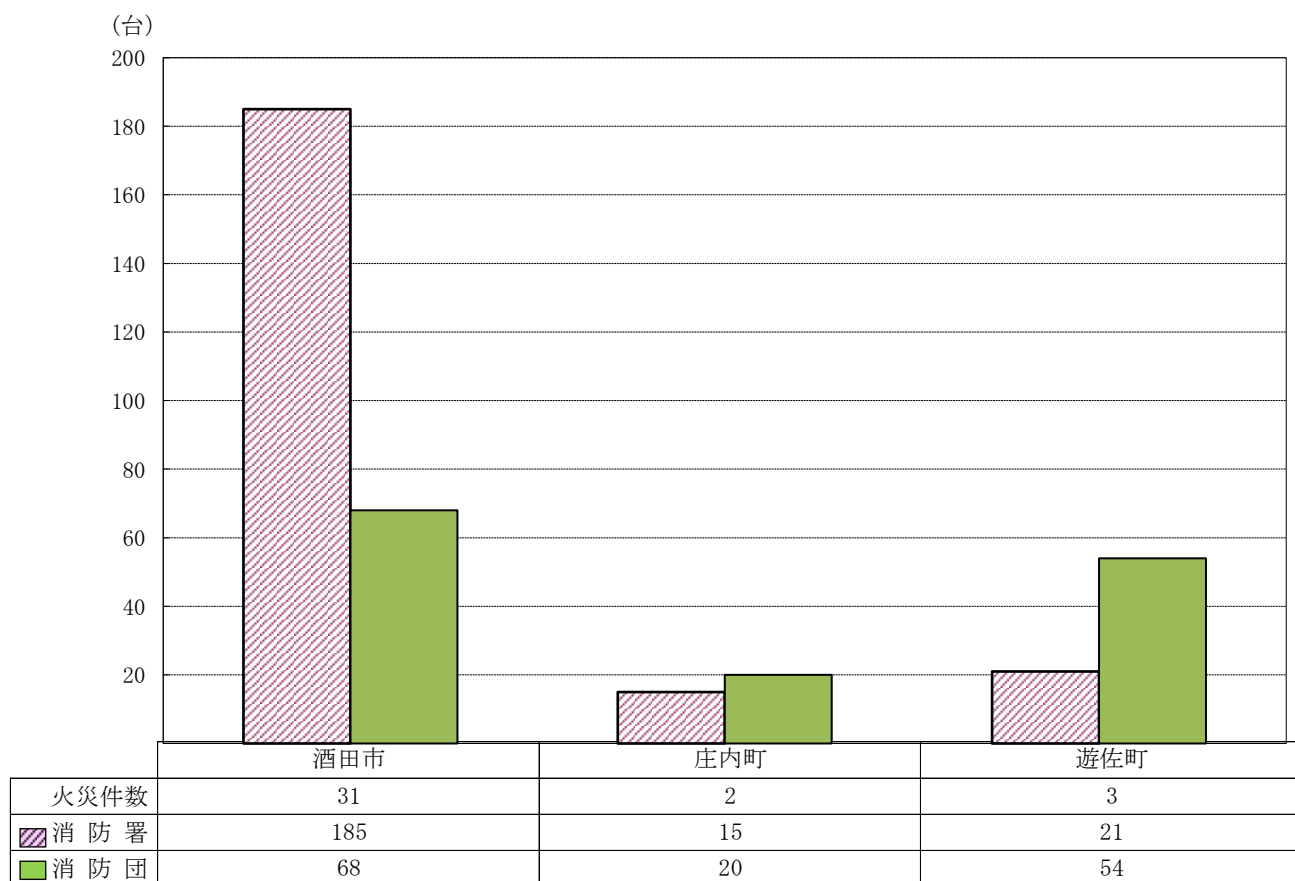
発生 月日	覚知 時刻	発生 場所	用途	出 火 原 因	焼 損 床面積 (㎡)	焼損棟数				死傷者		損害額 (千円)
						全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	死 者	負 傷 者	
3月1日	21:41	酒田市	倉庫	不明	732	5			1			91,400
5月13日	1:36	酒田市	倉庫	不明	484	3						49,777
11月5日	2:13	酒田市	住宅	不明	411	2			2			405,241

※ 焼損面積500㎡以上又は損害額が1,000万円以上発生した火災

(18) 火災出動人員の状況

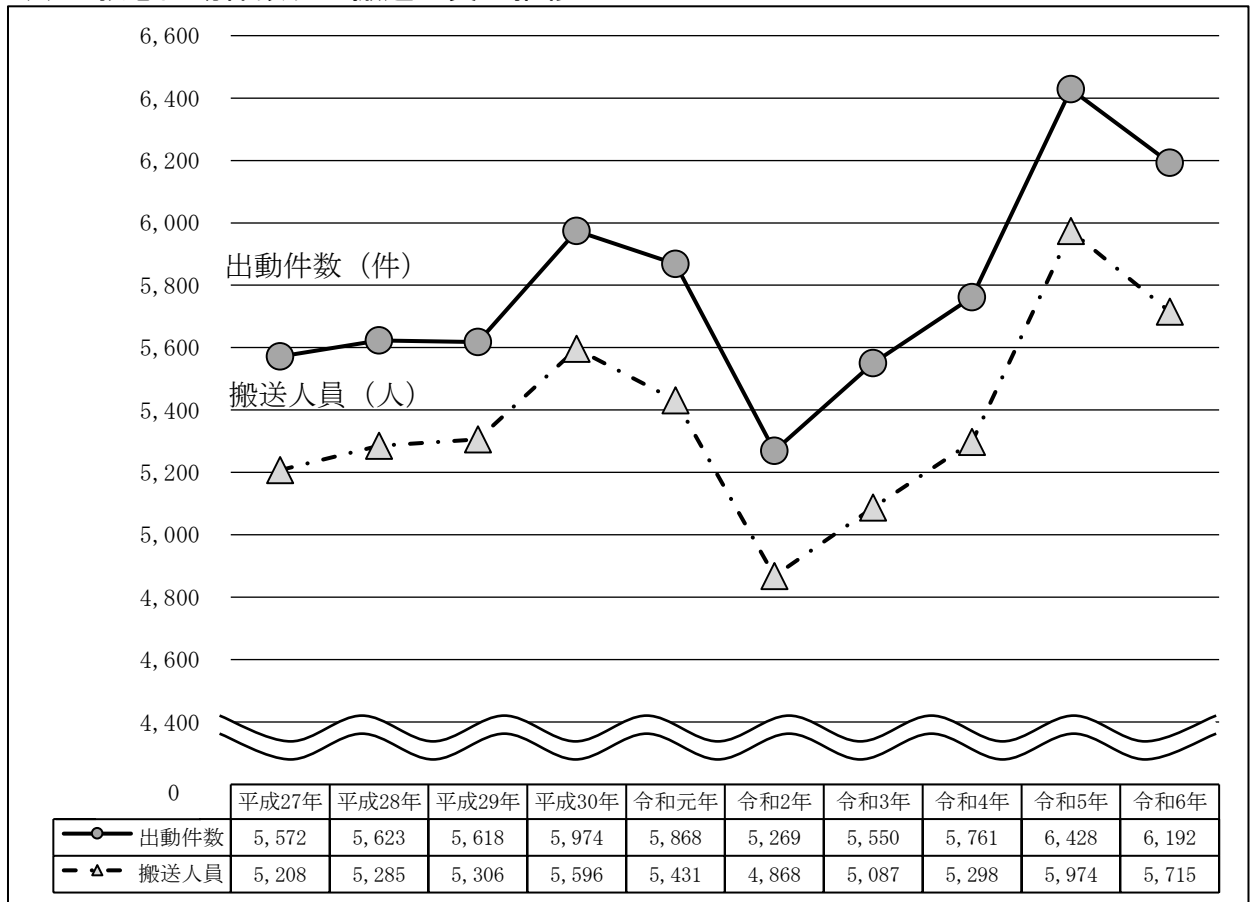


(19) 火災出動車両の状況

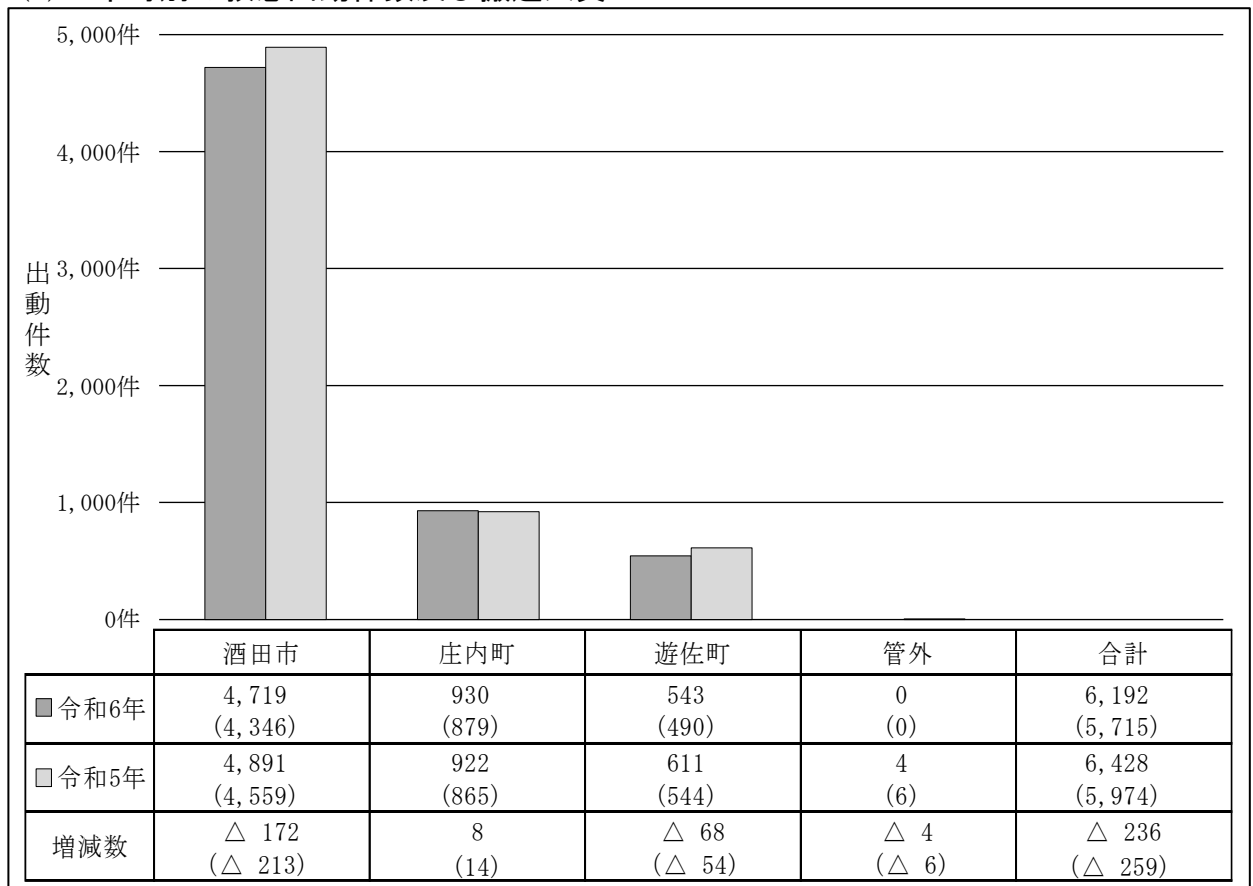


8 救 急 概 要

(1) 救急出動件数及び搬送人員の推移



(2) 市町別の救急出動件数及び搬送人員

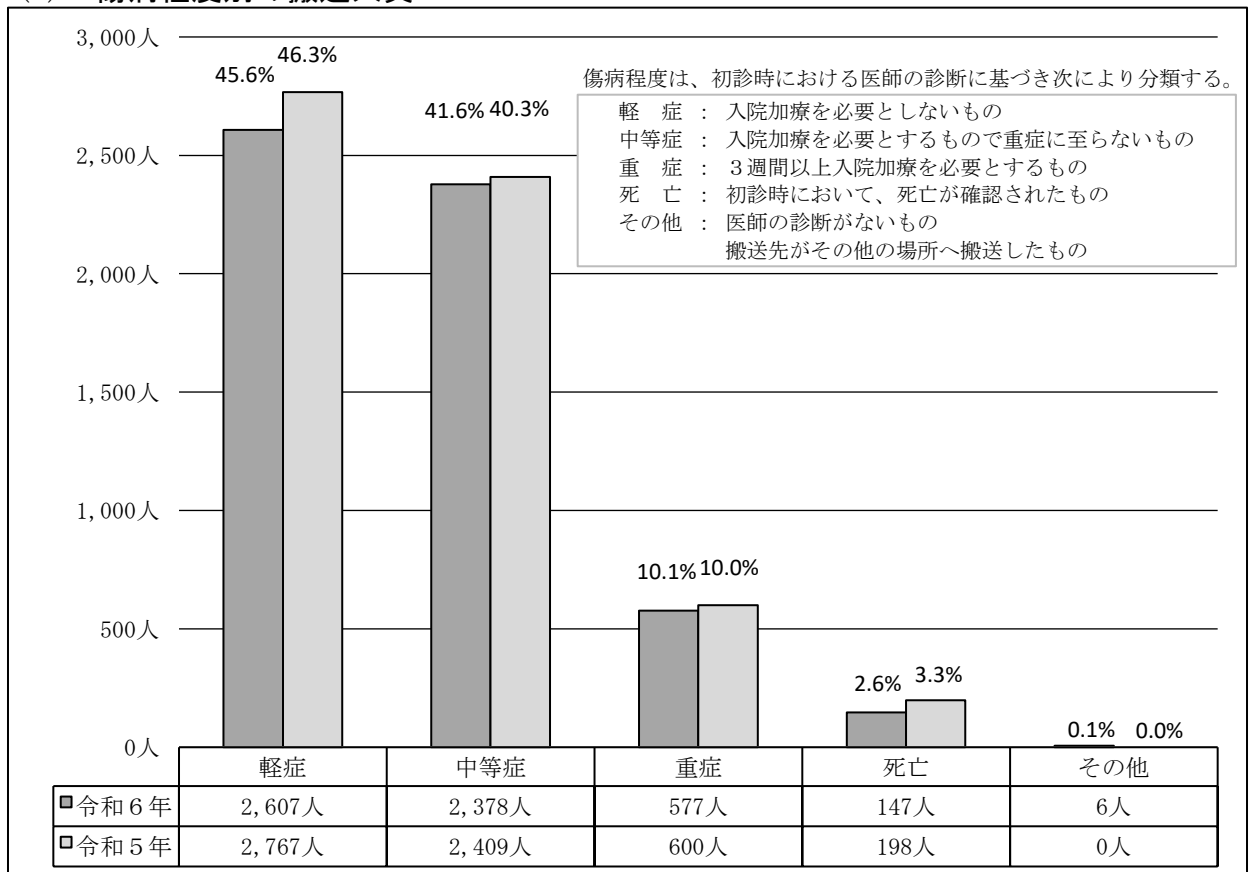


※ () 内は搬送人員です。

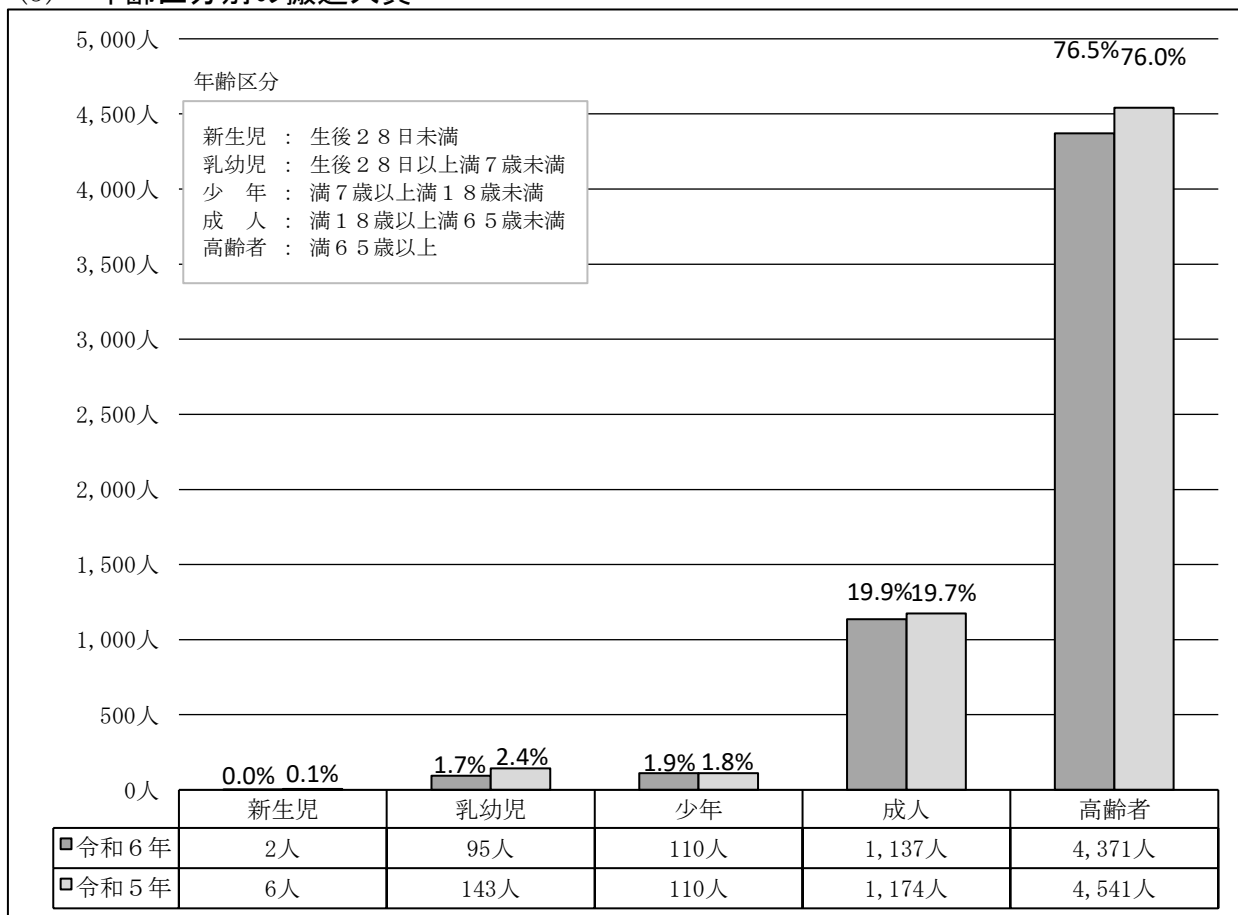
(3) 事故種別の救急出動件数及び対前年比

区分 事故種別	令和 6 年		令和 5 年		対前年比	
	出動件数	構成比 (%)	出動件数	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
火 災	27	0.4	23	0.4	4	17.4
自然災害						
水 難	6	0.1	13	0.2	△7	△53.8
交通事故	239	3.9	209	3.2	30	14.4
労働災害	42	0.7	40	0.6	2	5.0
運動競技	36	0.6	32	0.5	4	12.5
一般負傷	886	14.3	879	13.7	7	0.8
加 害	9	0.1	5	0.1	4	80.0
自損行為	45	0.7	47	0.7	△2	△4.3
急 病	4,451	71.9	4,691	73.0	△240	△5.1
転院搬送	371	6.0	397	6.2	△26	△6.5
医師搬送	1	0.0	12	0.2	△11	△91.7
資器材輸送						
その他	79	1.3	80	1.2	△1	△1.3
合 計	6,192	100	6,428	100	△ 236	△3.7

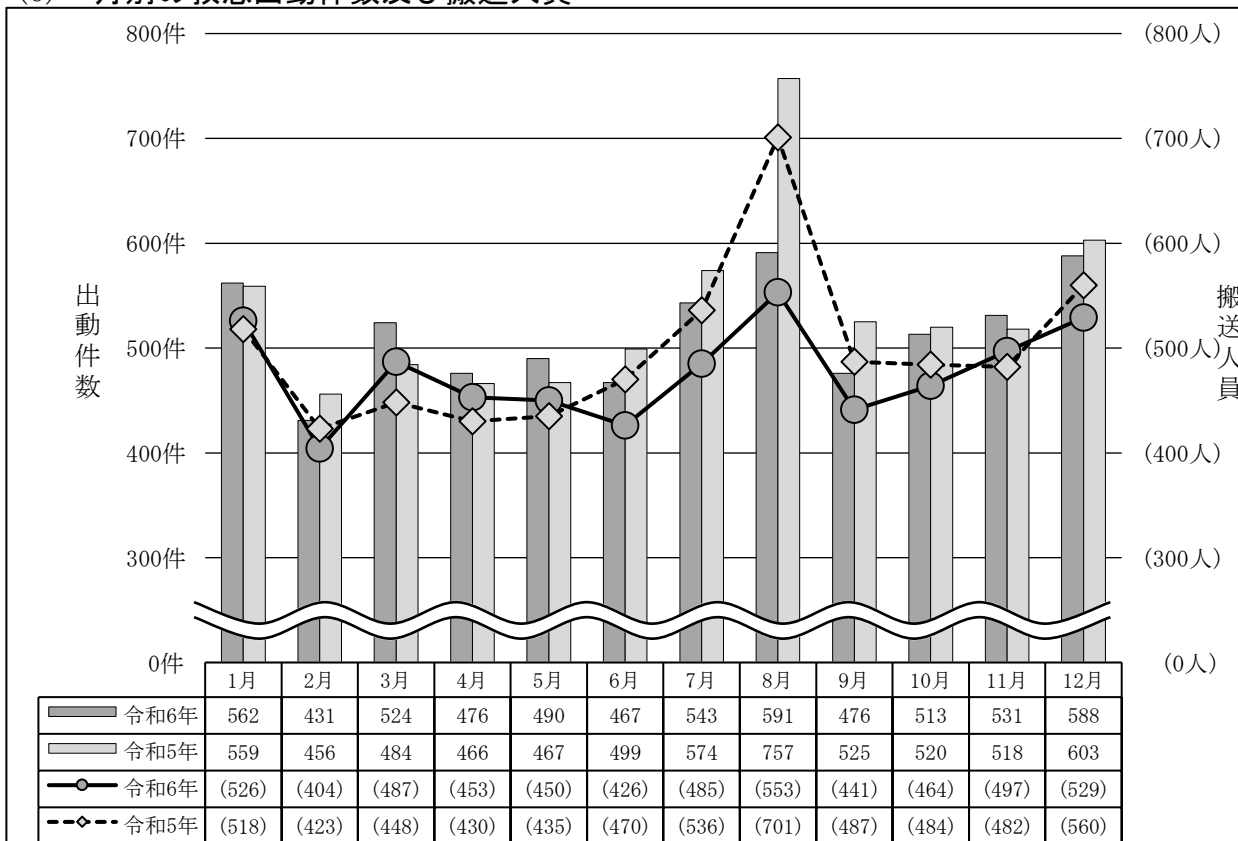
(4) 傷病程度別の搬送人員



(5) 年齢区分別の搬送人員

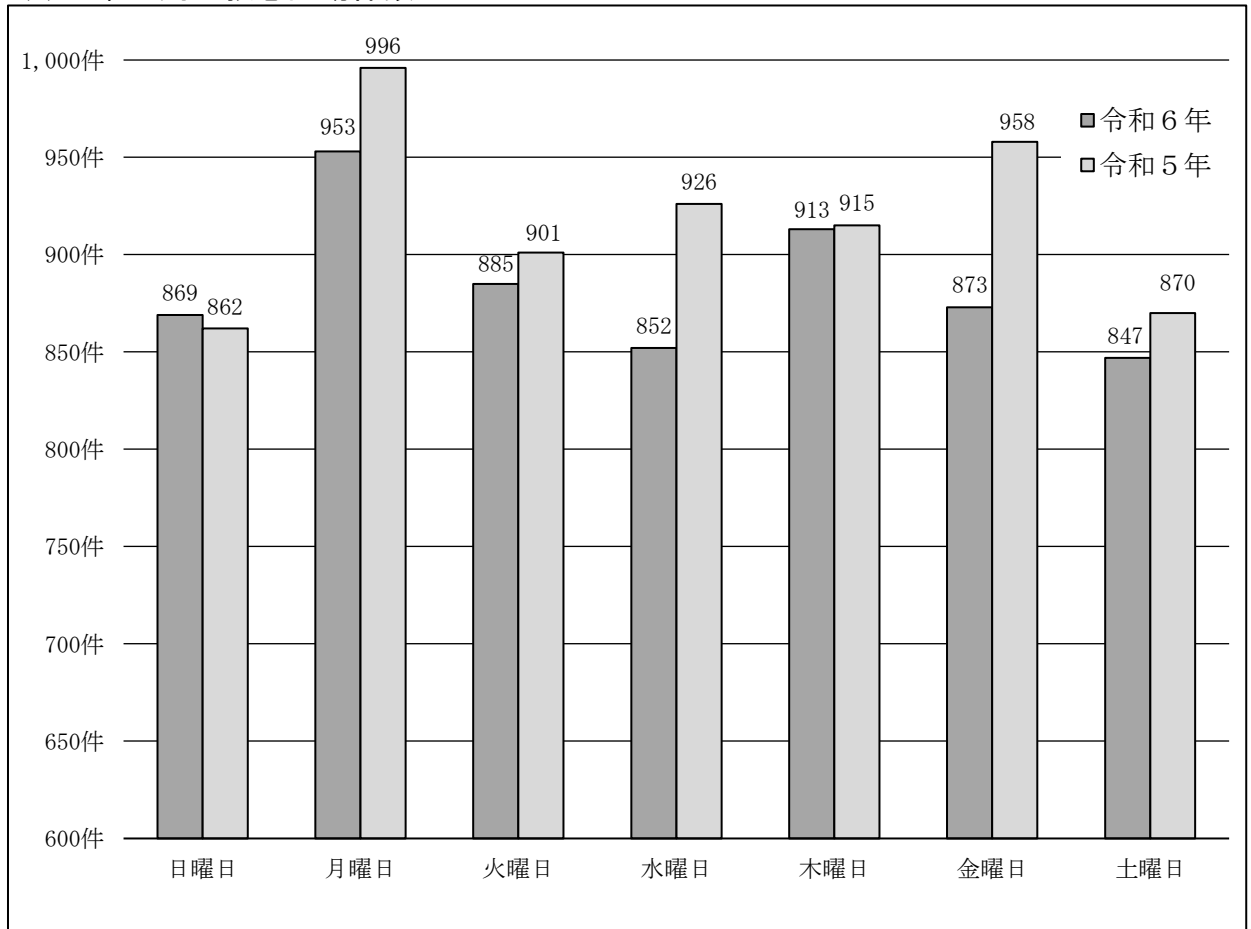


(6) 月別の救急出動件数及び搬送人員

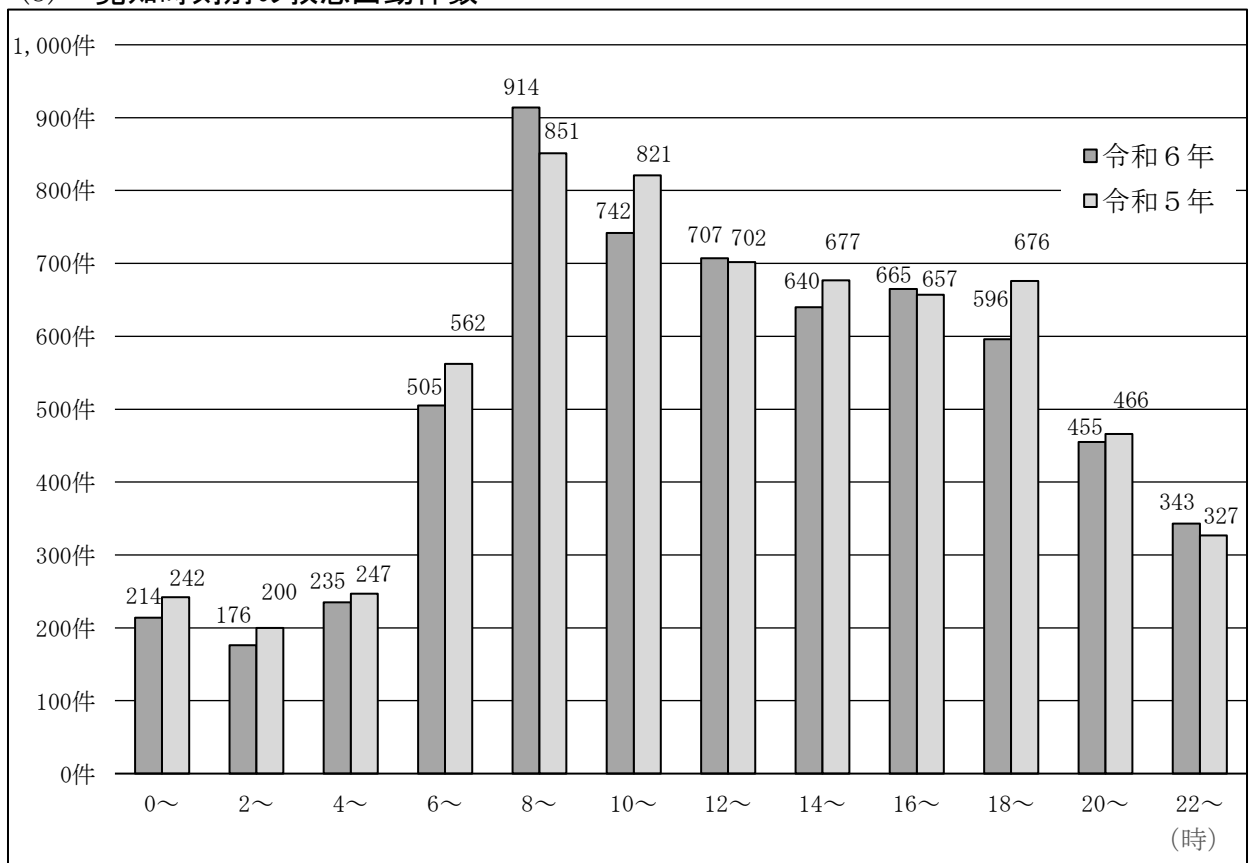


※凡例：棒グラフは出動件数、折れ線グラフは搬送人員を示します。

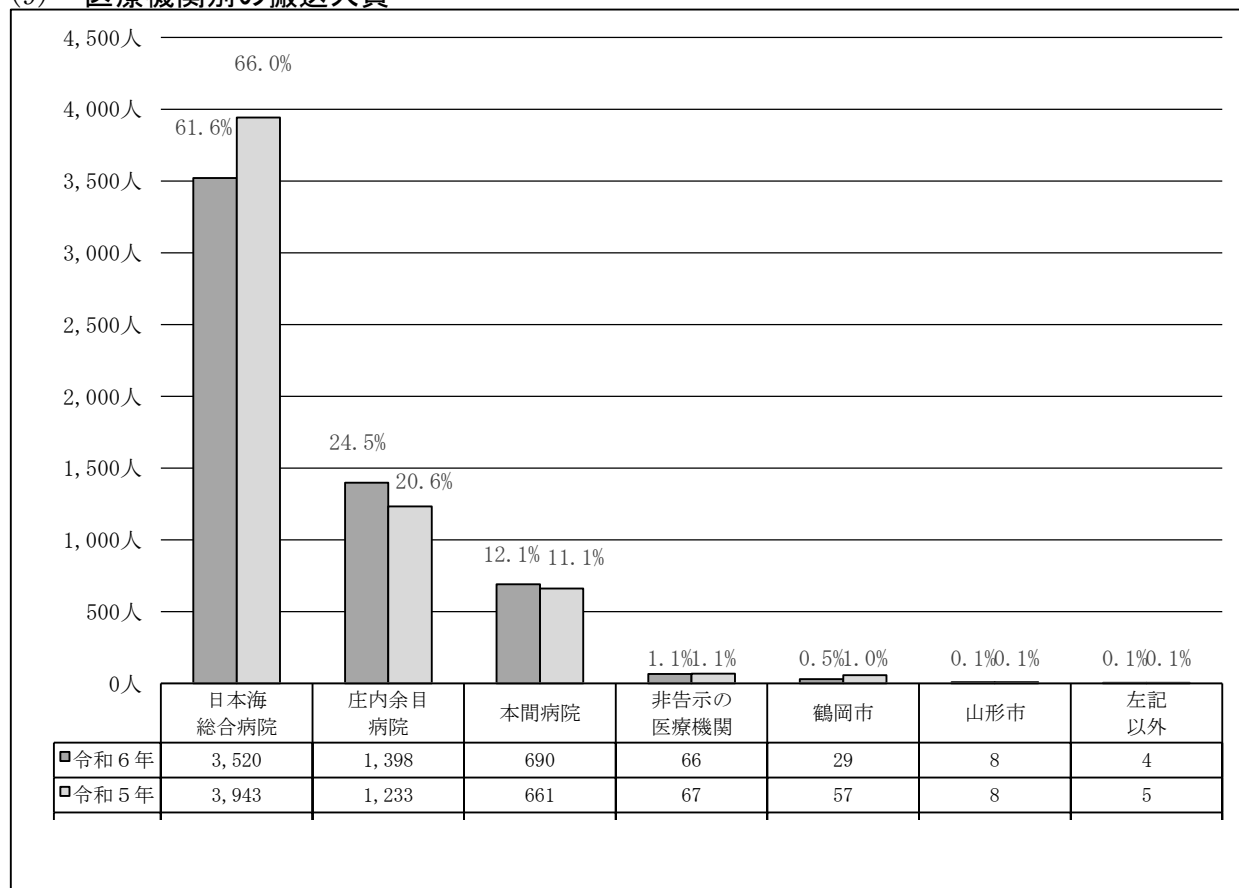
(7) 曜日別の救急出動件数



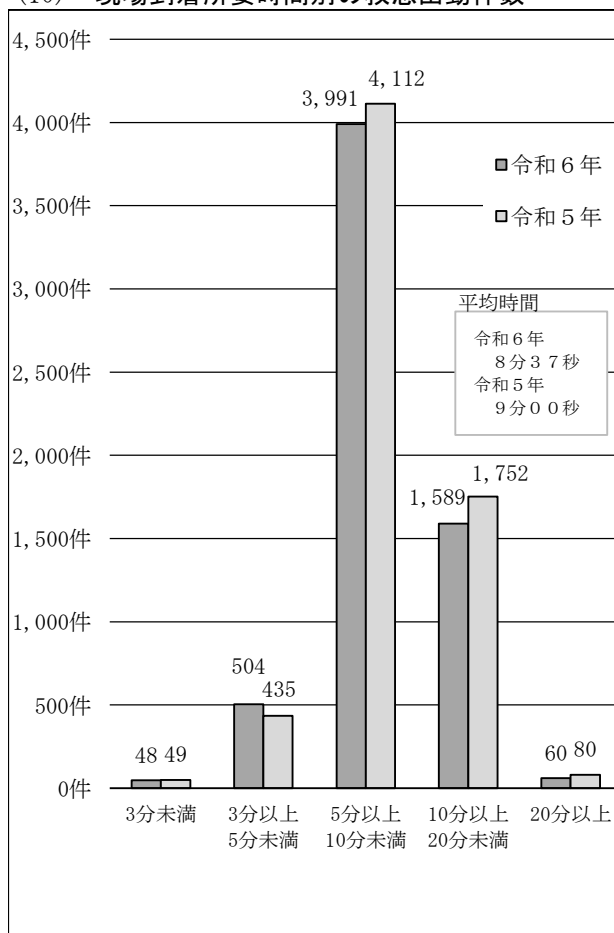
(8) 覚知時刻別の救急出動件数



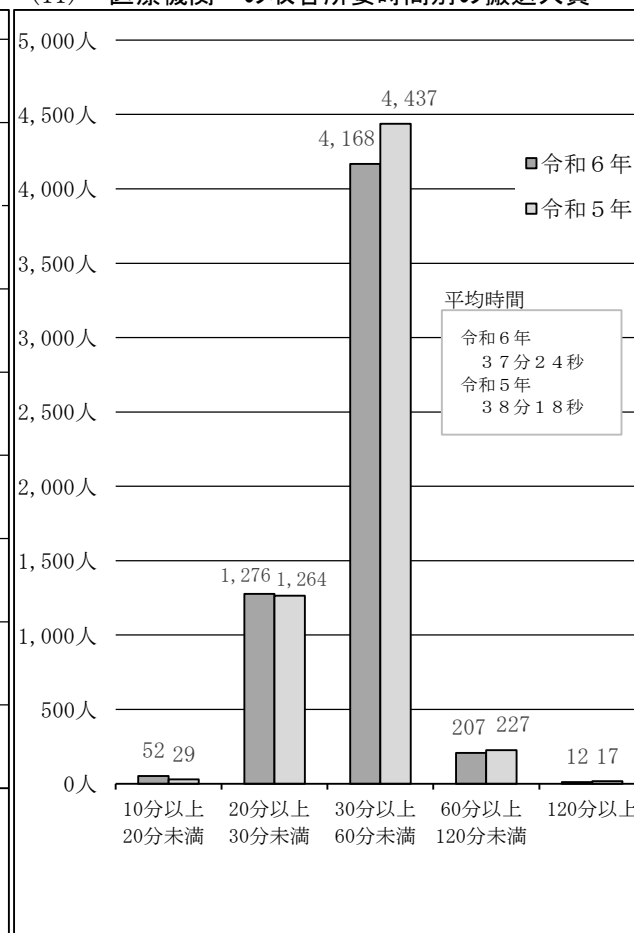
(9) 医療機関別の搬送人員



(10) 現場到着所要時間別の救急出動件数



(11) 医療機関への収容所要時間別の搬送人員



(12) 救急隊員が行った応急処置

(回)

年別 種別 処置項目	令和6年					令和5年					増減
	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	
止血	13	16	80	20	129	19	8	76	12	115	14
固定	17	59	96	19	191	19	54	96	22	191	
心肺蘇生	147	1	11	10	169	178	1	32	12	223	△54
うち自動											
人工呼吸のみ						1				1	△1
酸素吸入	1,040	16	40	113	1,209	1,219	17	72	133	1,441	△232
気道確保	323	1	21	20	365	518	4	63	33	618	△253
うち※1	1				1	1		1	1	3	△2
うち※2	3		2		5	2		4		6	△1
うち※3	104	1	5	3	113	130	1	19	7	157	△44
うち※4	3		3		6	2		1		3	3
保温	1,107	49	214	148	1,518	1,279	51	221	183	1,734	△216
被覆	10	32	140	24	206	16	31	140	20	207	△1
在宅療法継続	34		1	1	36	36		2	1	39	△3
うち※A	4				4	3				3	1
うち※B	5				5	1				1	4
うち※C	25		1	1	27	32		2	1	35	△8
除細動	16	1		1	18	9			1	10	8
静脈路確保	219	5	14	6	244	258	3	21	16	298	△54
心肺停止前	122	4	6	2	134	141	3	3	6	153	△19
心肺停止後	97	1	8	4	110	117		18	10	145	△35
薬剤投与	47	1	6	3	57	50		10	1	61	△4
血糖測定	908	6	48	24	986	711	1	25	22	759	227
ブドウ糖投与	41		1		42	37				37	5
エピペン投与											
血圧測定	3,966	224	818	484	5,492	4,208	203	793	491	5,695	△203
心音呼吸音聴取	1,640	81	99	127	1,947	1,749	77	130	133	2,089	△142
血中酸素飽和度測定	3,976	224	820	491	5,511	4,280	201	807	500	5,788	△277
心電図測定	3,102	67	223	256	3,648	2,910	69	199	221	3,399	249
12誘導心電図伝送	406	3	8	56	473	462		5	34	501	△28
その他の応急処置	3,627	201	745	431	5,004	3,857	177	733	453	5,220	△216
計	20,639	987	3,385	2,234	27,245	21,816	897	3,425	2,288	28,426	△1,181

※気道確保：※1 経鼻エアウェイ ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 LT等処置 ※4 気管挿管処置

※在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C A・B以外の者

※1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、搬送人員と処置項目の計の数とは一致しない場合があります。

※本表は、不搬送事案における現場での応急処置の件数も計上しています。

(13) 応急手当普及啓発活動の実施状況

(回、人)

区分 月別		救命入門コース	普通救命講習Ⅰ	うちeラーニング	普通救命講習Ⅱ	うちeラーニング	普通救命講習Ⅲ	うちeラーニング	上級救命講習	普及員講習	指導員講習	普及員再講習	ジュニア救命講習	計
		回数	人数											
1月	回数	1	6											7
	人数	31	228											259
2月	回数	3	4						1		1			9
	人数	80	87						8		4			179
3月	回数	1	1											2
	人数	91	22											113
4月	回数	1												1
	人数	34												34
5月	回数	1	2											3
	人数	15	36											51
6月	回数	17	2	2			4	2					1	24
	人数	322	36	36			39	21					17	414
7月	回数	3	2										1	6
	人数	30	47										5	82
8月	回数	2	1	1										3
	人数	42	18	18										60
9月	回数	4	1											5
	人数	102	6											108
10月	回数	5	1	1										6
	人数	78	8	8										86
11月	回数	5	3											8
	人数	115	52											167
12月	回数	2	7	4										9
	人数	58	91	47										149
令和6年	回数	45	30	8			4	2	1		1		2	83
	人数	998	631	109			39	21	8		4		22	1,702
令和5年	回数	37	47	18	1	1	7	4	1		1	1	8	103
	人数	822	955	330	10	10	102	47	10		4	2	265	2,170
増減	回数	8	△17	△10	△1	△1	△3	△2	0		0	△1	△6	△20
	人数	176	△324	△221	△10	△10	△63	△26	△2		0	△2	△243	△468

※ 区分の説明

救命入門コース（90分）：住民に対する応急手当の導入講習です。

普通救命講習Ⅰ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に成人に対する心肺蘇生法）

普通救命講習Ⅱ（4時間）：住民に対する標準的な講習です。（AEDの一定頻度使用者が対象の心肺蘇生法）

普通救命講習Ⅲ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法）

e - ラーニング：事前にWEB講習を修了された方が対象で、講習時間が1時間短縮される講習です。

上級救命講習（8時間）：普通救命講習より高度な講習です。

普及員講習（24時間）：主として事業所又は防災組織等において、当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対し、普通救命講習の指導に従事する者の講習です。

指導員講習（8時間）：当組合で行う上記講習会の指導に従事する者の講習です。

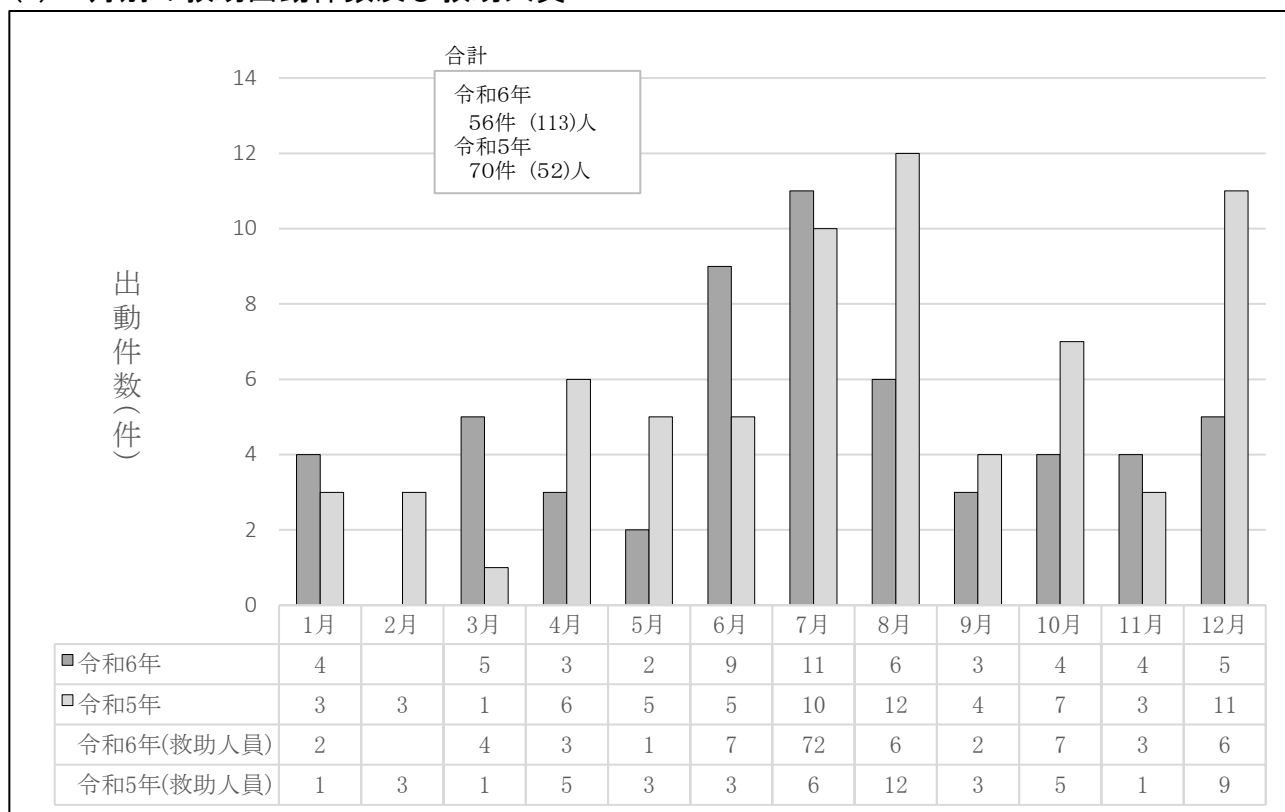
(14) 受講者居住地別応急手当普及啓発活動の推移（普及員再講習等を除く）

(人)

			令和元年以前	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	合 計
管内	酒田市	救命入門コース	11,179	60	187	401	648	728	13,203
		普通救命講習Ⅰ	34,898	70	441	231	611	415	36,666
		普通救命講習Ⅱ	706		9	10	10		735
		普通救命講習Ⅲ	328			60	90	36	514
		上級救命講習	1,161	47		14	9	6	1,237
		普及員講習	720			2			722
		計	48,992	177	637	718	1,368	1,185	53,077
	庄内町	救命入門コース	1,865	34	32	42	39	96	2,108
		普通救命講習Ⅰ	4,477	4	46	21	150	68	4,766
		普通救命講習Ⅱ	40						40
		普通救命講習Ⅲ	64			4	3	1	72
		上級救命講習	142	5		2	1	1	151
		普及員講習	51						51
		計	6,639	43	78	69	193	166	7,188
	遊佐町	救命入門コース	1,407	1	8	18	58	64	1,556
		普通救命講習Ⅰ	5,216		53	74	67	43	5,453
		普通救命講習Ⅱ	49						49
		普通救命講習Ⅲ	12			2	5		19
		上級救命講習	203	12		1			216
		普及員講習	69						69
		計	6,956	13	61	95	130	107	7,362
	計	救命入門コース	14,451	95	227	461	745	888	16,867
		普通救命講習Ⅰ	44,591	74	540	326	828	526	46,885
		普通救命講習Ⅱ	795		9	10	10		824
		普通救命講習Ⅲ	404			66	98	37	605
		上級救命講習	1,506	64		17	10	7	1,604
		普及員講習	840			2			842
		計	62,587	233	776	882	1,691	1,458	67,627
管外	管	救命入門コース	1,086	26	33	38	77	110	1,370
		普通救命講習Ⅰ	4,354	7	123	77	127	105	4,793
		普通救命講習Ⅱ	121		1				122
		普通救命講習Ⅲ	27			4	4	2	37
		上級救命講習	215	9		2		1	227
		普及員講習	37			6			43
		計	5,840	42	157	127	208	218	6,592
合計	計	救命入門コース	15,537	121	260	499	822	998	18,237
		普通救命講習Ⅰ	48,945	81	663	403	955	631	51,678
		普通救命講習Ⅱ	916		10	10	10		946
		普通救命講習Ⅲ	431			70	102	39	642
		上級救命講習	1,721	73		19	10	8	1,831
		普及員講習	877			8			885
		計	68,427	275	933	1,009	1,899	1,676	74,219

9 救 助 概 要

(1) 月別の救助出動件数及び救助人員



(2) 市町別の救助出動件数及び救助人員

(件)

市 町 別	年 別	救 助 事 故 種 別										合 計	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る	事 建 物 等 に よ る	酸 ガ 欠 ス 事 及 び	破 裂 事 故	その他の事故		
		建 物	以 建 外 物								事 山 故 岳		そ の 他
酒 田 市	令和 6年	1 (1)		16 (15)	7 (9)	2 (48)		8 (6)			2 (2)	6 (4)	42 (85)
	令和 5年	2 (1)		15 (9)	9 (7)		1 (1)	9 (7)	1 (1)		1 (1)	7 (5)	45 (32)
庄 内 町	令和 6年	1 (1)		5 (4)		1 (1)					1 (1)		8 (7)
	令和 5年			3 (1)					1 (1)			2 (1)	6 (3)
遊 佐 町	令和 6年			1		1 (17)					4 (4)		6 (21)
	令和 5年			4 (3)	2 (1)						10 (10)	3 (3)	19 (17)
管 外	令和 6年												
	令和 5年												
令和6年計		2 (2)		22 (19)	7 (9)	4 (66)		8 (6)			7 (7)	6 (4)	56 (113)
令和5年計		2 (1)		22 (13)	11 (8)		1 (1)	9 (7)	2 (2)		11 (11)	12 (9)	70 (52)
増 減					△4 (1)	4 (66)	△1 (△1)	△1 (△1)	△2 (△2)		△4 (△4)	△6 (△5)	△14 (61)

※ ()内は救助人員です。

(3) 消防救助技術指導会等出場状況（過去5年間）

山形県消防救助技術指導会

回数	実施年月日	出 場 種 目	成 績
32	R2.6.10	開 催 中 止 ※新型コロナウイルス感染症のため	
32	R3.6.9	引 揚 救 助 ロープブリッジ救出 ※新型コロナウイルス 感染症に伴う縮小開催	
33	R4.6.29	引 揚 救 助 ほ ふ く 救 出 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過 は し ご 登 は ん ロープ応用登はん	入 賞 入 賞
34	R5.6.28	引 揚 救 助 ほ ふ く 救 出 ロープブリッジ救出 は し ご 登 は ん ロープ応用登はん	入 賞 入 賞 入 賞 入 賞
35	R6.6.27	引 揚 救 助 ほ ふ く 救 出 ロープブリッジ救出 は し ご 登 は ん ロープ応用登はん	入 賞 入 賞 入 賞

東北地区支部消防救助技術指導会

回数	実施年月日	出 場 種 目	成 績
49	R2.7.9	開 催 中 止 ※新型コロナウイルス感染症のため	
49	R3.7.8	開 催 中 止 ※新型コロナウイルス感染症のため	
50	R4.7.27	引 揚 救 助 ロープブリッジ救出	入 賞
51	R5.7.26	引 揚 救 助 ロープブリッジ救出	入 賞
52	R6.7.27	開 催 中 止 ※東北地区の大雨の影響による 災害対応優先のため	

全国消防救助技術大会

回数	実施年月日	出 場 種 目	成 績
51	R5.8.25	ロープ応用登はん	入 賞

1 0 消防活動概要

消防活動状況

区 分	令和6年			令和5年		
	回 数	車 両	人 員	回 数	車 両	人 員
総 数	3,511	4,841	13,660	3,915	5,545	15,638
火 災	36	246	1,007	25	169	629
内林野火災	1	6	20	1	6	22
風水害等の災害	3	9	38	3	5	19
演 習 訓 練	4	7	16	1	1	4
広 報 指 導	1,222	1,884	4,675	1,620	2,567	6,426
警 防 調 査	513	728	1,946	525	725	1,991
火 災 原 因 調 査	33	65	248	30	58	211
特 別 警 戒				3	17	76
捜 索						
予 防 査 察	1,292	1,130	3,046	1,130	1,048	2,879
誤 報 等	8	34	113	5	19	68
焼 跡 処 理	18	95	329	14	68	242
支 援 出 動	169	174	621	353	372	1,336
消 火	12	25	84	3	3	11
そ の 他	201	444	1,537	203	493	1,746
備 考	「その他」は、自火報鳴動、ガス・油漏れ、調査、緊急通報システム、怪煙、住警器鳴動等の出動である。					

1 1 特別警戒・気象状況

(1) 消防特別警戒実施状況

月別 種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第 1 次 特 別 警 戒	2回	1回				1回		5回	4回	3回	3回	4回	23回
	発 令 基 準 (1) 平均風速10m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (2) 乾燥注意報発表下、平均風速7m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (3) その他気象状況等が、火災予防上特に危険であると認められたとき。												
第 2 次 特 別 警 戒													
	発 令 基 準 (1) 平均風速12m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (2) 乾燥注意報発表下、平均風速10m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (3) その他気象状況等が、火災予防上特に危険であると認められたとき。												
第 3 次 特 別 警 戒													
	発 令 基 準 (1) 平均風速15m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (2) 乾燥注意報発表下、平均風速12m/s以上の風が30分間以上継続し、更に持続する見込みのとき。 (3) その他気象状況等が、火災予防上特に危険であると認められたとき。												
第 4 次 特 別 警 戒													
	発 令 基 準 消防長が、気象予報等により当組合管内に、被害をもたらす可能性が高いと判断したときは、風速にかかわらず発令することができる。												
年 末 年 始 特 別 警 戒									8日間	5日間			13日間
特 命 特 別 警 戒													
防 火 宣 伝	随時実施しているが、更に気象状況等によっては回数を増やし実施している。												

(2) 月別気象状況

(R6. 1. 1～R6. 12. 31)

月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
平均気温 (℃)	4.1	4.3	5.1	13.1	16.3	21.8	25.2	27.3	23.6	17.6	10.4	4.3	平均 14.4
平均風速 (m/s)	5.2	4.4	4.8	3.4	3.4	3.1	3.9	2.8	3.1	3.4	4.2	5.8	平均 4.0
平均湿度 (%)	68	64	66	65	65	69	81	73	72	67	66	66	平均 69
降水量 (mm)	243.5	95.5	136.5	63.0	125.0	195.5	561.5	73.0	343.5	113.5	232.0	221.5	2404.0
降水日数 ※	26	18	18	10	14	9	18	12	15	12	20	25	197
最大風速 10m/s 以上の日数	12	8	11	2	2	1	6	0	0	2	11	17	72
備 考	気 温			最高 35.9℃ 8月23日									
				最低 -3.3℃ 1月16日									
	風 速			最大 15.7m/s 風向き 西北西 12月6日									
	瞬 間 風 速			最大 27.1m/s 風向き 南西 5月17日									
	湿 度			最小 10% 4月15日									

※ 酒田特別地域気象観測所(酒田市亀ヶ崎)のデータ

※ 降水日数は、降水水量0.5mm以上の日数

(3) 地震回数

(R6. 1. 1～R6. 12. 31)

震 度	1	2	3	4	5		6		7
					弱	強	弱	強	
回 数	7	5	0	1	0	0	0	0	0

※ 酒田特別地域気象観測所(酒田市亀ヶ崎)における震度

1 2 防 火 对 象 物

(1) 政令防火対象物の現況

(R7.4.1)

区 分			対象物数	酒田市	庄内町	遊佐町
計			5,087	4,085	596	406
(1)	イ	劇場等	12	9	2	1
	ロ	公会堂等	106	73	19	14
(2)	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	10	8	1	1
	ハ	風俗営業等				
	ニ	カラオケ等	4	4		
(3)	イ	待合等	5	5		
	ロ	飲食店	114	99	7	8
(4)	百貨店等		313	269	29	15
(5)	イ	旅館等	67	42	11	14
	ロ	共同住宅等	871	800	58	13
(6)	イ	(1) 病院等	5	4	1	
		(2) 特定診療科目等				
		(3) 有床診療所等	5	4		1
		(4) 無床診療所	101	86	9	6
	ロ	(1) 高齢者施設	97	79	10	8
		(2) 生活保護者施設	1	1		
		(3) 児童施設				
		(4) 障がい児施設	1			1
		(5) 障がい者施設	12	6	1	5
	ハ	(1) 高齢者施設	37	31	3	3
		(2) 生活保護者施設	1			1
		(3) 児童施設	51	40	6	5
		(4) 障がい児施設	7	7		
		(5) 障がい者施設	40	36	3	1
	ニ	幼稚園等	12	8	4	
(7)	小中学校等		119	89	21	9
(8)	図書館等		15	12	2	1
(9)	イ	蒸気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場	3	1	1	1
(10)	停車場等		2	2		
(11)	神社等		103	66	27	10
(12)	イ	工場等	931	696	135	100
	ロ	テレビスタジオ				
(13)	イ	車庫等	109	80	18	11
	ロ	格納庫	1	1		
(14)	倉庫		877	701	110	66
(15)	前各項以外		765	590	88	87
(16)	イ	複合（特定）	178	144	20	14
	ロ	複合（非特定）	91	75	9	7
(17)	文化財等		21	17	1	3
(18)	アーケード					

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(2) 立入検査の実施状況

(R6. 4. 1～R7. 3. 31)

区 分			査察件数	酒田市	庄内町	遊佐町
計			1, 533	1, 169	194	170
(1)	イ	劇場等	8	5	2	1
	ロ	公会堂等	71	51	11	9
(2)	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	9	8	1	
	ハ	風俗営業等				
	ニ	カラオケ等	1	1		
(3)	イ	待合等	2	2		
	ロ	飲食店	53	42	5	6
(4)	百貨店等		150	120	20	10
(5)	イ	旅館等	115	96	11	8
	ロ	共同住宅等	17	15	1	1
(6)	イ	(1) 病院等	3	2	1	
		(2) 特定診療科目等				
		(3) 有床診療所等	1	1		
		(4) 無床診療所	24	17	4	3
	ロ	(1) 高齢者施設	40	32	4	4
		(2) 生活保護者施設	1	1		
		(3) 児童施設				
		(4) 障がい児施設				
		(5) 障がい者施設	7	3		4
	ハ	(1) 高齢者施設	18	14	2	2
		(2) 生活保護者施設				
		(3) 児童施設	17	12	2	3
		(4) 障がい児施設	1	1		
		(5) 障がい者施設	16	12	3	1
	ニ	幼稚園等	2		2	
(7)	小中学校等		44	27	11	6
(8)	図書館等		8	6	2	
(9)	イ	蒸気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場	2	2		
(10)	停車場等					
(11)	神社等		33	17	13	3
(12)	イ	工場等	243	187	23	33
	ロ	テレビスタジオ				
(13)	イ	車庫等	41	31	4	6
	ロ	格納庫				
(14)	倉庫		235	186	31	18
(15)	前各項以外		231	167	22	42
(16)	イ	複合（特定）	108	85	17	6
	ロ	複合（非特定）	20	18	1	1
(17)	文化財等		12	8	1	3
(18)	アーケード					

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(3) 中高層建築物の現況

(R7. 4. 1)

区 分			計	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階
計			213	134	42	16	6	7		6	1	1
(1)	イ	劇場等	2	1	1							
	ロ	公会堂等	3	1	1	1						
(2)	イ	キャバレー等	1	1								
	ロ	遊技場等										
	ハ	風俗営業等										
	ニ	カラオケ等										
(3)	イ	待合等										
	ロ	飲食店	4	4								
(4)	百貨店等		2	1		1						
(5)	イ	旅館等	13	3	3		3	1		3		
	ロ	共同住宅等	88	65	17	1		2		2	1	
(6)	イ	(1) 病院等	3		1	1		1				
		(2) 特定診療科目等	1	1								
		(3) 有床診療所等										
		(4) 無床診療所	2	2								
	ロ	(1) 高齢者施設										
		(2) 生活保護者施設										
		(3) 児童施設										
		(4) 障がい児施設										
		(5) 障がい者施設										
	ハ	(1) 高齢者施設										
		(2) 生活保護者施設										
		(3) 児童施設										
		(4) 障がい児施設										
		(5) 障がい者施設										
	ニ	幼稚園等										
(7)	小中学校等		15	13	1	1						
(8)	図書館等											
(9)	イ	蒸気浴場等										
	ロ	イ以外の公衆浴場										
(10)	停車場等											
(11)	神社等											
(12)	イ	工場等	17	12	2	2				1		
	ロ	テレビスタジオ										
(13)	イ	車庫等	1		1							
	ロ	格納庫										
(14)	倉庫		1	1								
(15)	前各項以外		29	14	9	2	2	2				
(16)	イ	複合(特定)	27	13	5	7		1				1
	ロ	複合(非特定)	4	2	1		1					

※ 使用休止している中高層建築物を含む

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(4) 防火管理者選任状況

(R7. 4. 1)

区 分			甲種防火 対象物数	乙種防火 対象物数	届出済防火対象物数	
					甲種	乙種
計			925	171	923	174
(1)	イ	劇場等	12	1	12	1
	ロ	公会堂等	71	17	70	17
(2)	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	8		8	
	ハ	風俗営業等				
	ニ	カラオケ等	4		4	
(3)	イ	待合等	2		2	
	ロ	飲食店	37	42	45	42
(4)	百貨店等		157	50	150	50
(5)	イ	旅館等	31	5	30	5
	ロ	共同住宅等	18		16	
(6)	イ	(1) 病院等	3		3	
		(2) 特定診療科目等				
		(3) 有床診療所等	4		4	
		(4) 無床診療所	11	1	11	1
	ロ	(1) 高齢者施設	64		64	
		(2) 生活保護者施設				
		(3) 児童施設				
		(4) 障がい児施設	1		1	
		(5) 障がい者施設	4		4	
	ハ	(1) 高齢者施設	20	1	19	1
		(2) 生活保護者施設				
		(3) 児童施設	38	1	37	1
		(4) 障がい児施設	1		1	
		(5) 障がい者施設	9	2	9	2
	ニ	幼稚園等	7		7	
(7)	小中学校等		47	1	47	1
(8)	図書館等		9	2	9	2
(9)	イ	蒸気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場	2		2	
(10)	停車場等					
(11)	神社等		55	22	53	22
(12)	イ	工場等	23		23	
	ロ	テレビスタジオ				
(13)	イ	車庫等				
	ロ	格納庫				
(14)	倉庫		1	2	1	2
(15)	前各項以外		94	10	105	9
(16)	イ	複合（特定）	139	12	134	16
	ロ	複合（非特定）	50		50	
(17)	文化財等		3	2	2	2

※ (6) 項ロは、火災発生時に自力で避難することが困難な方が入所する社会福祉施設等

※ (6) 項ハは、(6) 項ロ以外の社会福祉施設等

(5) 消防同意等の状況

(R6. 4. 1～R7. 3. 31)

区 分		酒田市	庄内町	遊佐町	計
防 火 対 象 物	新 築	16	8	1	25
	その他	16	2	2	20
専 用 住 宅	新 築	24	2	1	27
	その他	1			1
上 記 以 外 の 建 物	新 築	45	5	1	51
	その他	8		1	9
計		110	17	6	133

13 危険物施設

～令和7年度 危険物安全週間推進標語～

危険物 無事故へ挑む ゴング鳴る

(1) 市町別危険物施設数

(R7.4.1)

市町別 施設別		酒田市	庄内町	遊佐町	計
製 造 所		3	1	4	8
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	57	5	7	69
	屋外タンク 貯 蔵 所	77 (17)	22	15	114 (17)
	屋内タンク 貯 蔵 所	5		1	6
	地下タンク 貯 蔵 所	105	12	14	131
	簡易タンク 貯 蔵 所	1	1		2
	移動タンク 貯 蔵 所	160	15	15	190
	屋 外 貯 蔵 所	10	1	4	15
取 扱 所	給 油 取 扱 所	72 (24)	15 (7)	10 (3)	97 (34)
	第1種販売 取 扱 所	2			2
	第2種販売 取 扱 所				
	移 送 取 扱 所	10			10
	一 般 取 扱 所	95	15	7	117
合 計		597	87	77	761

※ 屋外タンク貯蔵所の()内は特定屋外タンク貯蔵所(容量が1,000kl以上)の数(再掲)を示す。

給油取扱所の()内は自家用の数(再掲)を示す。

(2) 倍数別危険物施設数

(R7.4.1)

施設別 倍数別	製造所	貯蔵所							取扱所					計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
5倍以下		21	17	5	75	2	125	6	5				51	307
5倍を超え 10倍以下	2	22	13		34		5	8	7				26	117
10倍を超え 50倍以下	2	15	32	1	17		9	1	31	2			26	136
50倍を超え 100倍以下	1	7	8		4		43		9				5	77
100倍を超え 150倍以下	1		11				8		9					29
150倍を超え 200倍以下		3	1						11				2	17
200倍を超え 1,000倍以下	1		17		1				25			2	3	49
1,000倍を超え 5,000倍以下	1		12									4	3	20
5,000倍を超え 10,000倍以下			2									3	1	6
10,000倍を 超えるもの		1	1									1		3
合計	8	69	114	6	131	2	190	15	97	2		10	117	761

(3) 容量別屋外タンク貯蔵所数

(R7.4.1)

類 別 容 量 別	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	計
100kl未満				78			78
100kl以上 500kl未満				17			17
500kl以上 1,000kl未満				2			2
1,000kl以上 5,000kl未満				15			15
5,000kl以上 10,000kl未満				2			2
合 計				114			114

(4) 類別危険物施設数

(R7.4.1)

施 設 別 類 別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
第 1 類	1	1												2
第 2 類		1												1
第 3 類														
第 4 類	7	64	114	6	131	2	190	15	97	2		10	115	753
第 5 類		1												1
第 6 類														
混 在		2											2	4
合 計	8	69	114	6	131	2	190	15	97	2		10	117	761

(5) 危険物許認可等の状況

施 設 別 項 目		年 度 別	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所					計	増減
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所		
設 置 許 可	令和6年度			1				11							12	△ 4
	令和5年度			1				14						1	16	
変 更 許 可	令和6年度	6		3		1		4		20			3	16	53	26
	令和5年度	5		2		2		4		8				6	27	
設 置 完 成 検 査	令和6年度			2				11						1	14	△ 2
	令和5年度			1				14						1	16	
変 更 完 成 検 査	令和6年度	7		3		1		4		15			3	16	49	24
	令和5年度	4		2		2		5		6				6	25	
廃 止 届	令和6年度			2		3		22	14	2				3	46	24
	令和5年度		2	4		2		11						3	22	
仮 使 用 承 認	令和6年度	7		3						16				16	42	26
	令和5年度	4		1						7				4	16	
水 張 検 査	令和6年度															
	令和5年度															
水 圧 検 査	令和6年度															
	令和5年度															
基 礎 地 盤 検 査	令和6年度															
	令和5年度															
溶 接 部 検 査	令和6年度															
	令和5年度															
予 防 規 程 認 可	令和6年度														9	3
	令和5年度														6	
仮貯蔵・仮 取扱い承認	令和6年度														47	12
	令和5年度														35	

※ 廃止届の件数には、移動タンク貯蔵所で他行政庁への転出した件数を含む。

(6) 危険物施設の立入検査状況

施 設 別			市 町 別		酒 田 市	庄 内 町	遊 佐 町	計	増 減
			年 度 別						
製 造 所			令和6年度	3	1	5	9	1	
			令和5年度	3	1	4	8		
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	令和6年度	52	5	7	64	39		
		令和5年度	19	2	4	25			
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	令和6年度	46	17	12	75	△ 23		
		令和5年度	66	18	14	98			
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	令和6年度	4			4	1		
		令和5年度	3			3			
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	令和6年度	52	7	10	69	54		
		令和5年度	12	3		15			
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	令和6年度		1		1			
		令和5年度		1		1			
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	令和6年度	167	16	7	190	11		
		令和5年度	158	14	7	179			
	屋 外 貯 蔵 所	令和6年度	8		4	12	△ 12		
		令和5年度	18	2	4	24			
取 扱 所	給 油 取 扱 所	令和6年度	72	14	9	95	6		
		令和5年度	69	13	7	89			
	第 1 種 販 売 取 扱 所	令和6年度	1			1	1		
		令和5年度							
	第 2 種 販 売 取 扱 所	令和6年度							
		令和5年度							
	移 送 取 扱 所	令和6年度	10			10			
		令和5年度	10			10			
一 般 取 扱 所	令和6年度	63	5	3	71	△ 5			
	令和5年度	62	11	3	76				
合 計			令和6年度	478	66	57	601	73	
			令和5年度	420	65	43	528		

資 料 編

目 次

1 歴代議会議長等・管理者等・監査委員・消防長等

(1) 議会議長等	1
(2) 管理者等	3
(3) 監査委員	5
(4) 消防長等	6

2 管内消防団

(1) 非常備消防費予算	13
(2) 管内の階級別定員	13
(3) 管内の年齢別構成	14
(4) 報酬関係	15
(5) 消防機械数（概要）	16
(6) 消防機械数（詳細）	16
(7) 歴代消防団長	19

3 防火クラブ等

(1) 酒田地区幼少年防火委員会	22
(2) 少年消防クラブ	22
(3) 幼年消防クラブ	23
(4) 火災予防普及機材等	25

1 歴代議会議長等・管理者等
監査委員・消防長等

(1) 議 会 議 長 等

【酒田地区消防組合】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
議 長	初 代	小 松 仟 秋	S 48. 4. 18	S 52. 5. 14	酒田市選出
	二 代	佐 藤 親次郎	〃 52. 6. 2	〃 56. 5. 11	〃
	三 代	今 井 紀一郎	〃 56. 6. 2	〃 58. 5. 1	〃
	四 代	小 林 伝 吉	〃 58. 6. 8	〃 60. 5. 13	〃
	五 代	斎 藤 徳 蔵	〃 60. 6. 25	〃 62. 5. 1	〃
	六 代	斎 藤 龍 彌	〃 62. 6. 4	H 元. 5. 12	〃
	七 代	斎 藤 辰 男	H 元. 5. 29	〃 3. 5. 1	〃
	八 代	本 多 正 弘	〃 3. 6. 3	〃 5. 5. 7	〃
	九 代	荒 生 英 夫	〃 5. 6. 1	〃 7. 5. 1	〃
	十 代	早 坂 新五郎	〃 7. 5. 31	〃 9. 5. 9	〃
	十一代	本 多 正 弘	〃 9. 5. 30	〃 11. 5. 1	〃
	十二代	佐 藤 宮 太	〃 11. 5. 1	〃 13. 5. 17	〃
	十三代	斎 藤 勝 郎	〃 13. 5. 31	〃 15. 5. 1	〃
	十四代	橋 本 明 宗	〃 15. 5. 26	〃 17. 5. 13	〃
	十五代	菅 井 儀 一	〃 17. 8. 4	〃 17. 12. 2	〃
	十六代	佐 藤 善 一	〃 18. 1. 13	〃 19. 12. 3	〃
	十七代	毛 屋 実	〃 19. 12. 4	〃 20. 3. 31	〃

【酒田地区広域行政組合】

議 長	初 代	毛 屋 実	H 20. 4. 1	H 21. 11. 12	酒田市選出
	二 代	佐 藤 勝	〃 21. 11. 13	〃 23. 11. 24	〃
	三 代	後 藤 孝 也	〃 23. 12. 26	〃 25. 11. 12	〃
	四 代	堀 豊 明	〃 25. 12. 20	〃 27. 11. 25	〃
	五 代	荒 生 令 悦	〃 27. 12. 24	〃 29. 11. 12	〃
	六 代	佐 藤 猛	〃 29. 12. 22	R 元. 11. 26	〃
	七 代	佐 藤 伸 二	R 元. 12. 26	〃 3. 11. 12	〃
	八 代	富 樫 覚	〃 3. 12. 24	〃 5. 11. 22	〃
	九 代	田 中 斉	〃 5. 12. 22		〃

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
副 議	初 代	金 子 秀 夫	S 48. 4. 18	S 48. 6. 28	遊佐町選出
	二 代	村 上 光 金	〃 48. 7. 4	〃 50. 6. 30	〃
	三 代	石 垣 謙太郎	〃 50. 8. 25	〃 52. 6. 13	〃
	四 代	渋 谷 輝 悦	〃 52. 8. 16	〃 54. 6. 30	〃
	五 代	高 橋 伝 治	〃 54. 8. 29	〃 56. 6. 30	〃
	六 代	菅 原 与喜夫	〃 56. 8. 29	〃 58. 5. 2	〃
	七 代	金 野 春 登	〃 58. 8. 23	〃 60. 6. 30	〃
	八 代	後 藤 硯 昭	〃 60. 8. 22	〃 62. 6. 30	〃
	九 代	土 門 隆	〃 62. 8. 31	H 元. 6. 30	〃
	十 代	高 橋 秀 一	H 元. 8. 29	〃 3. 6. 30	〃
長	十一代	東海林 栄 一	〃 3. 8. 14	〃 7. 6. 30	〃
	十二代	菅 原 慶起智	〃 7. 8. 8	〃 11. 6. 30	〃
	十三代	高 橋 忠 治	〃 11. 8. 24	〃 15. 6. 30	〃
	十四代	堀 満 弥	〃 15. 8. 26	〃 17. 12. 2	〃
	十五代	荒 生 令 悦	〃 18. 1. 13	〃 19. 12. 3	酒田市選出
	十六代	長谷川 裕	〃 19. 12. 4	〃 20. 3. 31	〃

副 議 長	初代	長谷川 裕	H 20. 4. 1	H 21. 11. 12	酒田市選出
	二代	佐藤 猛	〃 21. 11. 13	〃 23. 11. 24	〃
	三代	市原 栄子	〃 23. 12. 26	〃 25. 11. 12	〃
	四代	高橋 正和	〃 25. 12. 20	〃 27. 11. 25	〃
	五代	田中 斉	〃 27. 12. 24	〃 29. 11. 12	〃
	六代	阿部 ひとみ	〃 29. 12. 22	〃 31. 1. 31	〃
	七代	五十嵐 英治	〃 31. 2. 22	R 元. 11. 26	〃
	八代	武田 恵子	R 元. 12. 26		〃

(2) 管 理 者 等

【酒田地区消防組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
管理者	酒田市	初 代	相 馬 大 作	S 48. 4. 1	H 3. 5. 1	酒田市長
		二 代	大 沼 昭	H 3. 5. 2	〃 11. 5. 1	〃
		三 代	阿 部 寿 一	〃 11. 5. 2	〃 20. 3. 31	〃

【酒田地区広域行政組合】

管理者	酒田市	初 代	阿 部 寿 一	H 20. 4. 1	H 24. 9. 14	酒田市長
		二 代	本 間 正 巳	〃 24. 10. 29	〃 27. 7. 20	〃
		三 代	丸 山 至	〃 27. 9. 7	R 5. 9. 5	〃
		四 代	矢 口 明 子	R 5. 9. 6		〃

【酒田地区消防組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
副 管 理 者	酒 田 市	初 代	富 樫 哲 夫	S 48. 4. 1	S 50. 9. 9	酒田市助役
		二 代	佐 藤 貞 治	〃 50. 11. 4	〃 58. 11. 3	〃
		三 代	板 垣 庄 二	〃 58. 11. 4	H 3. 11. 3	〃
		初 代	中 村 護	H 19. 4. 1	H 20. 3. 31	酒田市副市長
		初 代	大 滝 泰 男	S 48. 4. 1	S 57. 11. 6	八幡町長
		二 代	遠 田 士 郎	〃 57. 11. 7	H 6. 11. 6	〃
		三 代	後 藤 孝 司	H 6. 11. 7	〃 17. 9. 30	〃
		初 代	後 藤 俊 治	S 48. 4. 1	S 48. 8. 18	松山町長
		二 代	土 方 大 美	〃 48. 9. 21	H 元. 9. 19	〃
		三 代	佐々木 藤 正	H 元. 9. 20	〃 17. 9. 30	〃
		初 代	莊 司 醇	S 48. 4. 1	S 57. 8. 23	平田町長
		二 代	高 橋 昭 七	〃 57. 8. 29	H 6. 8. 28	〃
		三 代	加 藤 寛 英	H 6. 8. 29	〃 17. 9. 30	〃
	庄 内 町	初 代	原 田 眞 樹	H 17. 7. 1	H 20. 3. 31	庄内町長
		初 代	田 沢 一 二	S 48. 4. 1	S 60. 11. 17	立川町長
		二 代	舘 林 茂 樹	〃 60. 11. 18	H 13. 11. 17	〃
		三 代	清 野 義 勝	H 13. 11. 18	〃 17. 6. 30	〃
		初 代	梅 木 義八郎	S 48. 4. 1	S 60. 11. 17	余目町長
		二 代	奥 山 俊 一	H 2. 7. 22	H 14. 7. 21	〃
	遊佐町	三 代	原 田 眞 樹	〃 14. 7. 22	〃 17. 6. 30	〃
		初 代	高 橋 栄 造	S 48. 4. 1	S 52. 3. 18	遊佐町長
		二 代	奥 山 佳 介	〃 52. 3. 19	〃 60. 3. 18	〃
		三 代	菅 原 与喜夫	〃 60. 3. 19	H 5. 3. 18	〃
		四 代	小野寺 喜一郎	H 5. 3. 19	〃 20. 3. 31	〃

【酒田地区広域行政組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
副 管 理 者	酒田市	初 代	中 村 護	H 20. 4. 1	H 21. 11. 12	酒田市副市長
		二 代	本 間 正 巳	〃 21. 11. 13	〃 24. 9. 28	〃
		三 代	丸 山 至	〃 24. 12. 18	〃 27. 8. 7	〃
		四 代	矢 口 明 子	〃 28. 2. 12	R 4. 12. 31	〃
		五 代	安 川 智 之	R 5. 1. 1		〃
	庄内町	初 代	原 田 眞 樹	H 20. 4. 1	R 3. 7. 30	庄内町長
		二 代	富 樫 透	R 3. 7. 31		〃
	遊佐町	初 代	小野寺 喜一郎	H 20. 4. 1	H 21. 3. 18	遊佐町長
		二 代	時 田 博 機	〃 21. 3. 19	R 6. 2. 10	〃
		三 代	松 永 裕 美	R 6. 3. 24		〃

【酒田地区消防組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
収 入 役	酒田市	初 代	伊 藤 善 三	S 48. 4. 1	S 52. 12. 31	酒田市収入役
		二 代	庄 司 與 作	〃 53. 1. 1	〃 58. 4. 30	〃
		三 代	桜 井 求 一	〃 58. 5. 17	H 元. 5. 16	〃
		四 代	大 沼 昭	H 元. 5. 17	〃 2. 10. 16	〃
		五 代	池 田 眞 幸	〃 2. 10. 17	〃 8. 5. 16	〃
		六 代	佐 藤 昭 雄	〃 8. 5. 17	〃 11. 5. 31	〃
		七 代	加 藤 勝 記	〃 11. 10. 1	〃 19. 3. 31	〃
		八 代	粕 谷 充	〃 19. 4. 1	〃 20. 3. 31	酒田市会計管理者

【酒田地区広域行政組合】

	市町名	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
会 計 管 理 者	酒田市	初 代	粕 谷 充	H 20. 4. 1	H 21. 3. 31	酒田市会計管理者
		二 代	高 橋 清 貴	〃 21. 4. 1	〃 22. 3. 31	〃
		三 代	相 蘇 清太郎	〃 22. 4. 1	〃 23. 3. 31	〃
		四 代	前 田 茂 実	〃 23. 4. 1	〃 24. 3. 31	〃
		五 代	齋 藤 勉	〃 24. 4. 1	〃 26. 3. 31	〃
		六 代	児 玉 光 二	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	〃
		七 代	池 田 成 男	〃 27. 4. 1	〃 28. 3. 31	〃
		八 代	須 藤 秀 明	〃 28. 4. 1	〃 29. 3. 31	〃
		九 代	田 村 喬	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	〃
		十 代	阿 部 武	〃 30. 4. 1	〃 31. 3. 31	〃
		十一代	熊 谷 智	〃 31. 4. 1	R 3. 3. 31	〃
		十二代	土 井 義 孝	R 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	〃
		十三代	斎 藤 徹	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	〃
		十四代	松 田 俊 一	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	〃
		十五代	劔 持 ゆ き	〃 7. 4. 1		〃

(3) 監 査 委 員

【酒田地区消防組合】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
識 見	初 代	庄 司 興 作	S 48. 4. 18	S 52. 12. 31	
	二 代	佐 藤 弘	" 53. 1. 1	" 58. 9. 30	
	三 代	菅 原 文 雄	" 58. 10. 25	" 63. 3. 31	
	四 代	鑑 谷 和 雄	" 63. 4. 19	" 63. 5. 20	
	五 代	小 松 康 治	" 63. 7. 4	H 4. 6. 9	
	六 代	出 嶋 義 弘	H 4. 7. 14	" 11. 5. 31	
	七 代	今 井 安 弘	" 11. 11. 5	" 15. 9. 30	
	八 代	阿 部 敬 蔵	" 15. 11. 12	" 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合】

識 見	初 代	和 田 邦 雄	H 20. 4. 24	H 24. 3. 31	
	二 代	加 藤 裕	" 24. 4. 24	R 2. 3. 31	
	三 代	大 石 薫	R 2. 4. 16		

【酒田地区消防組合】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
組 合 議 員	初 代	佐 藤 一 男	S 48. 4. 18	S 54. 4. 29	余目町選出
	二 代	中 村 忠	" 54. 6. 8	" 58. 5. 2	"
	三 代	佐 藤 源 徳	" 58. 6. 8	" 62. 4. 29	"
	四 代	岡 部 正 二	" 62. 6. 4	H 3. 4. 29	"
	五 代	中 村 忠	H 3. 6. 3	" 8. 12. 31	"
	六 代	日下部 忠 明	" 9. 2. 28	" 11. 4. 30	"
	七 代	伊 藤 勝	" 11. 6. 1	" 15. 4. 29	"
	八 代	齋 藤 禎	" 15. 5. 26	" 18. 6. 30	庄内町選出 H17. 8. 4
	九 代	齋 藤 君 夫	" 18. 7. 24	" 20. 3. 31	"

【酒田地区広域行政組合】

組 合 議 員	初 代	齋 藤 君 夫	H 20. 4. 1	H 22. 7. 22	庄内町選出
	二 代	齋 藤 健 一	" 22. 7. 23	" 26. 7. 22	"
	三 代	小 林 清 吾	" 26. 7. 23	" 30. 6. 30	"
	四 代	五十嵐 啓 一	" 30. 7. 24	R 4. 7. 19	"
	五 代	石 川 武 利	R 4. 7. 20		"

(4) 消 防 長 等

【酒田市消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 長	初 代	本 間 重 三	S 24. 4. 1	S 34. 4. 29	市長兼務
		斎 藤 仁 八	〃 27. 4. 1	〃 29. 8. 4	副消防長、助役兼務
		川 合 多智雄	〃 29. 8. 5	〃 36. 3. 31	〃 (退職日付消防長)
	二 代	小 山 孫次郎	〃 34. 5. 1	〃 36. 3. 31	市長兼務
	三 代	梅 津 藤一郎	〃 36. 4. 1	〃 39. 4. 30	
	四 代	本 間 信 雄	〃 39. 5. 1	〃 40. 3. 31	
	五 代	斎 藤 正 一	〃 40. 4. 1	〃 43. 4. 30	
	六 代	市 川 勝	〃 43. 5. 1	〃 45. 4. 12	
	七 代	渋谷 賢 二	〃 45. 4. 13	〃 47. 4. 30	
	八 代	上 林 銀一郎	〃 47. 5. 1	〃 48. 3. 31	

【酒田地区消防組合消防本部】

消 防 長	初 代	上 林 銀一郎	S 48. 4. 1	S 51. 10. 29	警防課長兼務 (H4. 11. 1～H5. 3. 31)
	二 代	小 熊 武 弘	〃 51. 12. 1	〃 55. 8. 31	
	三 代	斎 藤 専 一	〃 55. 9. 1	〃 58. 6. 30	
	四 代	小 松 康 治	〃 58. 7. 1	〃 63. 3. 31	
	五 代	本 間 恒 輔	〃 63. 4. 1	H 2. 3. 31	
	六 代	阿 部 昭四郎	H 2. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	七 代	前 田 弘	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	八 代	加 藤 重 義	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	
	九 代	今 井 安 弘	〃 7. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	十 代	渡 会 豊 明	〃 10. 4. 1	〃 11. 10. 7	
	十一代	曾 根 秀 輝	〃 11. 10. 8	〃 15. 9. 30	
	十二代	阿 彦 實	〃 15. 10. 1	〃 19. 3. 31	
	十三代	海 藤 成 雄	〃 19. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

消 防 長	初 代	海 藤 成 雄	H 20. 4. 1	H 21. 12. 13	
	二 代	高 橋 清 貴	〃 22. 1. 1	〃 25. 3. 31	
	三 代	高 橋 準 一	〃 25. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	四 代	土 井 寿 信	〃 27. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	五 代	今 野 哲 昭	〃 29. 4. 1	R 2. 3. 31	
	六 代	佐 藤 和 彦	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	七 代	日下部 進	〃 3. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	八 代	齊 藤 政 晴	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	
	九 代	粕 谷 博 志	〃 7. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 次 長	初 代	佐 藤 彌 市	S 52. 2. 1	S 57. 12. 31	署長兼務 (S 52. 2. 1～S 53. 6. 30) 予防課長兼務 (S 53. 7. 1～S 57. 12. 31)
	二 代	佐 藤 三 郎	〃 58. 1. 1	〃 61. 3. 31	消防署長
	三 代	中 川 浩 二	〃 61. 4. 1	H 元. 3. 31	〃
	四 代	澁 谷 美喜男	H 元. 4. 1	〃 4. 10. 26	署長兼務 (H元. 4. 1～H4. 3. 31) 警防課長兼務 (H4. 4. 1～H4. 10. 26)
	五 代	五十嵐 淳 二	〃 5. 4. 1	〃 10. 3. 31	警防課長兼務 (H5. 4. 1～H8. 3. 31) 署長兼務 (H8. 4. 1～H10. 3. 31)

【酒田地区広域行政組合消防本部】

消 防 次 長	初 代	櫻 田 常 夫	H 21. 4. 1	H 23. 3. 31	消防署長兼務
	二 代	赤 谷 義 勝	〃 25. 4. 1	〃 26. 3. 31	〃
	三 代	土 井 寿 信	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	〃
	四 代	今 野 哲 昭	〃 27. 4. 1	〃 29. 3. 31	予防課長兼務
	五 代	佐 藤 和 彦	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	警防課長兼務
	〃	〃	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	消防署長兼務
	六 代	元 木 三十志	〃 30. 4. 1	〃 31. 3. 31	警防課長兼務
	七 代	日下部 進	〃 31. 4. 1	〃 3. 3. 31	予防課長兼務
	八 代	丸 山 孝 弥	R 2. 4. 1	〃 4. 3. 31	消防署長兼務
	九 代	松 田 健 一	〃 3. 4. 1	〃 5. 3. 31	総務警防課長兼務
	十 代	齊 藤 政 晴	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	消防署長兼務
	十一代	粕 谷 博 志	〃 6. 4. 1	〃 7. 3. 31	総務警防課長兼務
	十二代	白 旗 博 幸	〃 6. 4. 1		消防署長兼務
	十三代	茂 木 修	〃 7. 4. 1		総務警防課長兼務

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
事務 局長	初 代	小 松 昭 吉	S 48. 8. 30	S 51. 6. 30	S 53. 7. 1消防本部事務局機
	二 代	小 松 康 治	〃 51. 7. 1	〃 53. 6. 30	構を課制にする。

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
総務課長	初 代	小 松 康 治	S 53. 7. 1	S 53. 7. 31	
	二 代	松 本 恒 雄	〃 53. 8. 1	〃 60. 3. 31	
	三 代	本 間 恒 輔	〃 60. 4. 1	〃 62. 3. 31	
	四 代	傳 忠 雄	〃 62. 4. 1	H 元. 3. 31	
	五 代	佐 藤 金 吾	H 元. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	六 代	佐 藤 多 俊	〃 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	七 代	加 藤 重 義	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	八 代	佐 藤 正 志	〃 6. 4. 1	〃 9. 3. 31	
	九 代	堀 博	〃 9. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	十 代	阿 部 建 治	〃 13. 4. 1	〃 15. 3. 31	
	十一代	櫻 田 常 夫	〃 15. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
総務 警防 課長	初 代	松 田 健 一	R 3. 4. 1	R 5. 3. 31	組織改編により新設
	二 代	粕 谷 博 志	〃 5. 4. 1	〃 7. 3. 31	
	三 代	茂 木 修	〃 7. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
予防課長	初 代	佐 藤 彌 市	S 53. 7. 1	S 57. 12. 31	
	二 代	中 川 浩 二	〃 58. 1. 1	〃 61. 3. 31	
	三 代	菅 原 仁五郎	〃 61. 4. 1	〃 63. 3. 31	
	四 代	澁 谷 美喜男	〃 63. 4. 1	H 元. 3. 31	
	五 代	富 樫 昌 治	H 元. 4. 1	〃 5. 3. 31	
	六 代	堀 博	〃 5. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	七 代	高 橋 力	〃 8. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	八 代	大 島 久	〃 10. 4. 1	〃 12. 3. 31	
	九 代	若 松 進	〃 12. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	十 代	池 田 捷 治	〃 13. 4. 1	〃 13. 9. 30	
	十一代	小 嶋 義 明	〃 13. 10. 1	〃 15. 3. 31	
	十二代	鶴 巻 廣 彌	〃 15. 4. 1	〃 15. 9. 30	
	十三代	本 多 恒 夫	〃 15. 10. 1	〃 17. 8. 9	
	十四代	鈴 木 保 一	〃 17. 8. 10	〃 18. 3. 31	
	十五代	佐々木 吉 郎	〃 18. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

予防課長	初 代	佐々木 吉 郎	H 20. 4. 1	H 22. 3. 31	
	二 代	渡 部 直 光	〃 22. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	三 代	梅 津 修	〃 24. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	四 代	今 野 哲 昭	〃 26. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	五 代	日下部 進	〃 29. 4. 1	R 3. 3. 31	
	六 代	粕 谷 博 志	R 3. 4. 1	〃 5. 3. 31	
	七 代	佐 藤 良 也	〃 5. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
警 防 課 長	初 代	佐 藤 三 郎	S 53. 7. 1	S 54.11. 1	予防課長兼務
	二 代	中 川 浩 二	〃 54.11. 2	〃 57.12.31	
	三 代	酒 井 勇 治	〃 58. 1. 1	〃 59. 2.29	
	四 代	中 川 浩 二	〃 59. 3. 1	〃 59. 3.31	
	五 代	阿 部 慶治郎	〃 59. 4. 1	〃 62. 3.31	
	六 代	澁 谷 美喜男	〃 62. 4. 1	〃 63. 3.31	
	七 代	五十嵐 淳 二	〃 63. 4. 1	H 4. 3.31	
	八 代	澁 谷 美喜男	H 4. 4. 1	〃 4.10.26	
	九 代	前 田 弘	〃 4.11. 1	〃 5. 3.31	
	十 代	五十嵐 淳 二	〃 5. 4. 1	〃 8. 3.31	
	十一代	佐 藤 静 夫	〃 8. 4. 1	〃 11. 3.31	
	十二代	佐 藤 英 昭	〃 11. 4. 1	〃 12. 3.31	
	十三代	池 田 廣 八	〃 12. 4. 1	〃 15. 3.31	
	十四代	小 嶋 義 明	〃 15. 4. 1	〃 18. 3.31	
	十五代	渡 部 直 光	〃 18. 4. 1	〃 19. 3.31	
	十六代	佐 藤 彰	〃 19. 4. 1	〃 20. 3.31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
警 防 課 長	初 代	佐 藤 彰	H 20. 4. 1	H 22. 3.31	R3.4.1組織改編により廃止
	二 代	金 野 佐重喜	〃 22. 4. 1	〃 25. 3.31	
	三 代	佐 藤 和 彦	〃 25. 4. 1	〃 30. 3.31	
	四 代	元 木 三十志	〃 30. 4. 1	〃 31. 3.31	
	五 代	戸 塚 雅 人	〃 31. 4. 1	R 2. 3.31	
	六 代	武 田 正 祐	R 2. 4. 1	〃 3. 3.31	

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
救急 課長	初 代	伊 藤 千 秋	R 3. 4. 1	R 4. 3.31	組織改編により新設
	二 代	茂 木 修	〃 4. 4. 1	〃 7. 3.31	
	三 代	高 野 善 孝	〃 7. 4. 1		

【酒田地区広域行政組合消防本部】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
通信 指令 課長	初 代	熊 谷 裕	R 3. 4. 1	R 6. 3.31	組織改編により消防署から移管
	二 代	佐 藤 清 志	〃 6. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
通 信 指 令 室 長	初 代	柴 田 伊佐雄	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	警防課主幹兼務
	二 代	高 橋 力	〃 4. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	三 代	堀 博	〃 8. 4. 1	〃 9. 3. 31	
	四 代	阿 部 克 明	〃 9. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	五 代	茂 木 孝 義	〃 10. 4. 1	〃 11. 3. 31	
	六 代	佐 藤 静 夫	〃 11. 4. 1	〃 12. 3. 31	
通 信 指 令 課 長	初 代	佐 藤 静 夫	H 12. 4. 1	H 13. 3. 31	H12. 4. 1通信指令室を通信指令課に変更 消防署長兼務
	二 代	小 嶋 義 明	〃 13. 4. 1	〃 13. 9. 30	
	三 代	若 松 進	〃 13. 10. 1	〃 15. 3. 31	
	四 代	長谷川 年 春	〃 15. 4. 1	〃 16. 12. 7	
	五 代	阿 部 建 治	〃 16. 12. 7	〃 17. 3. 31	
	六 代	鈴 木 保 一	〃 17. 4. 1	〃 17. 8. 9	
	七 代	本 多 恒 夫	〃 17. 8. 10	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

通 信 指 令 課 長	初 代	本 多 恒 夫	H 20. 4. 1	H 21. 3. 31	R3. 4. 1組織改編により消防本部へ移管
	二 代	高 橋 準 一	〃 21. 4. 1	〃 22. 3. 31	
	三 代	佐々木 吉 郎	〃 22. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	四 代	土 井 寿 信	〃 24. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	五 代	元 木 三 志	〃 26. 4. 1	〃 28. 3. 31	
	六 代	大 井 一 晃	〃 28. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	七 代	武 田 正 祐	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	
	八 代	長 堀 利 幸	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	

【酒田市消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
署 長	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 11. 11. 1	S 14. 3. 31	酒田市消防組常備消防部
	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 14. 4. 1	S 22. 6. 10	酒田市警防団常備消防部
	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 22. 6. 11	S 24. 3. 31	酒田市消防団常備消防部
	初 代	佐 藤 熊 蔵	S 24. 4. 1	S 28. 12. 15	
	二 代	斎 藤 正 一	〃 28. 12. 16	〃 40. 3. 31	
	三 代	常 田 善 吉	〃 40. 4. 1	〃 41. 3. 31	
	四 代	大 淵 幸 次	〃 41. 4. 1	〃 46. 12. 31	
	五 代	佐 藤 彌 市	〃 47. 1. 1	〃 48. 3. 31	

【酒田地区消防組合消防署】

消 防 署 長	初 代	佐 藤 彌 市	S 48. 4. 1	S 53. 6. 30	
	二 代	芳 賀 由 松	〃 53. 7. 1	〃 54. 11. 1	
	三 代	佐 藤 三 郎	〃 54. 11. 2	〃 61. 3. 31	
	四 代	中 川 浩 二	〃 61. 4. 1	H 元. 3. 31	
	五 代	澁 谷 美喜男	H 元. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	六 代	五十嵐 淳 二	〃 4. 4. 1	〃 5. 3. 31	
	七 代	富 樫 昌 治	〃 5. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	八 代	五十嵐 淳 二	〃 8. 4. 1	〃 10. 3. 31	
	九 代	高 橋 力	〃 10. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	十 代	佐 藤 英 昭	〃 13. 4. 1	〃 15. 3. 31	
	十一代	阿 部 建 治	〃 15. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

消 防 署 長	初 代	櫻 田 常 夫	H 20. 4. 1	H 23. 3. 31	
	二 代	高 橋 準 一	〃 23. 4. 1	〃 25. 3. 31	
	三 代	赤 谷 義 勝	〃 25. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	四 代	土 井 寿 信	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	五 代	碓 谷 清 一	〃 27. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	六 代	佐 藤 和 彦	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	
	七 代	丸 山 孝 弥	R 2. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	八 代	齊 藤 政 晴	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	九 代	白 旗 博 幸	〃 6. 4. 1		

【酒田地区広域行政組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消防 副署長	初 代	柿 崎 雅 人	R 6. 4. 1		消防第一課長兼務

【酒田地区消防組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 第 一 課 長	初 代	佐 藤 英 昭	H 12. 4. 1	H 13. 3. 31	消防署に課制導入
	二 代	若 松 進	〃 13. 4. 1	〃 13. 9. 30	
	三 代	池 田 捷 治	〃 13.10. 1	〃 13.10.22	
	四 代	川 崎 満	〃 13.10.23	〃 15. 3. 31	
	五 代	常 田 勉	〃 15. 4. 1	〃 17. 3. 31	
	六 代	鶴 卷 廣 弥	〃 17. 4. 1	〃 19. 3. 31	
	七 代	渡 部 直 光	〃 19. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

消 防 第 一 課 長	初 代	渡 部 直 光	H 20. 4. 1	H 22. 3. 31	
	二 代	佐々木 浩 行	〃 22. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	三 代	赤 谷 義 勝	〃 24. 4. 1	〃 25. 3. 31	
	四 代	碓 谷 清 一	〃 25. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	五 代	池 田 昭 年	〃 27. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	六 代	元 木 三十志	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	七 代	本 間 悦 郎	〃 30. 4. 1	R 2. 3. 31	
	八 代	松 田 健 一	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	九 代	齊 藤 政 晴	〃 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	十 代	白 旗 博 幸	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	十一代	柿 崎 雅 人	〃 6. 4. 1		

【酒田地区消防組合消防署】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 第 二 課 長	初 代	佐 藤 芳 直	H 12. 4. 1	H 15. 3. 31	消防署に課制導入
	二 代	本 多 恒 夫	〃 15. 4. 1	〃 15. 9. 30	
	三 代	鶴 卷 廣 弥	〃 15.10. 1	〃 17. 3. 31	
	四 代	佐 藤 彰	〃 17. 4. 1	〃 19. 3. 31	
	五 代	佐々木 浩 行	〃 19. 4. 1	〃 20. 3. 31	

【酒田地区広域行政組合消防署】

消防第二課長	初代	佐々木 浩行	H 20. 4. 1	H 22. 3. 31	
	二代	高橋 準一	〃 22. 4. 1	〃 23. 3. 31	
	三代	梅津 修	〃 23. 4. 1	〃 24. 3. 31	
	四代	杉原 繁	〃 24. 4. 1	〃 25. 3. 31	
	五代	今野 哲昭	〃 25. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	六代	池田 昭年	〃 26. 4. 1	〃 27. 3. 31	
	七代	齋藤 仁八	〃 27. 4. 1	〃 28. 3. 31	
	八代	元木 三志	〃 28. 4. 1	〃 29. 3. 31	
	九代	本間 悦郎	〃 29. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	十代	戸塚 雅人	〃 30. 4. 1	〃 31. 3. 31	
	十一代	長堀 利幸	〃 31. 4. 1	R 2. 3. 31	
	十二代	齊藤 政晴	R 2. 4. 1	〃 3. 3. 31	
	十三代	白旗 博幸	〃 3. 4. 1	〃 4. 3. 31	
	十四代	柿崎 雅人	〃 4. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	十五代	渡部 健	〃 6. 4. 1		

2 管内消防団

(1) 非常備消防費予算 (令和7年度当初)

(単位：千円)

市町別 項 目	酒 田 市	庄 内 町	遊 佐 町	計
非常備消防費	137,396	58,838	56,353	252,587
消 防 施 設 費	55,830	21,325	13,252	90,407
水 防 費	12,325		393	12,718
災 害 対 策 費	88,899	58,069	63,524	210,492
遭 難 対 策 費	298		224	522
水 難 救 助 費	2,322		1,780	4,102
計	297,070	138,232	135,526	570,828

(2) 管内の階級別定員

(R7.4.1)

階級別 市町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
酒 田 市	1	4	37	30	109	160	1,309	1,650
庄 内 町	1	2	11	12	24	75	565	690
遊 佐 町	1	2	7	13	22	59	456	560
計	3	8	55	55	155	294	2,330	2,900

※庄内町は総数定員のみ定められている。(階級別定員は、予算上の数を計上したもの。)

(3) 管内の年齢別構成

(R7. 4. 1)

市町別 年齢別	酒 田 市	庄 内 町	遊 佐 町	計
18 歳 ～ 20 歳	1 (0.1)	2 (0.3)	1 (0.2)	4 (0.1)
21 歳 ～ 25 歳	22 (1.4)	26 (3.8)	9 (1.8)	57 (2.1)
26 歳 ～ 30 歳	89 (5.8)	57 (8.3)	24 (4.8)	170 (6.3)
31 歳 ～ 35 歳	134 (8.8)	84 (12.2)	53 (10.6)	271 (10.0)
36 歳 ～ 40 歳	231 (15.2)	149 (21.6)	108 (21.5)	488 (18.0)
41 歳 ～ 45 歳	330 (21.7)	159 (23.0)	113 (22.5)	602 (22.2)
46 歳 ～ 50 歳	326 (21.4)	114 (16.5)	100 (19.9)	540 (19.9)
51 歳 ～ 55 歳	196 (12.9)	61 (8.8)	50 (10.0)	307 (11.3)
56 歳以上	194 (12.7)	38 (5.5)	44 (8.8)	276 (10.2)
計	1, 523	690	502	2, 715
平均年齢 (歳)	45. 2	41. 3	43. 5	43. 3

※ () 内の数字は、構成比率を示す。

(4) 報酬関係

① 団員報酬調（年額）

（単位：円）

階級別 市町別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
酒 田 市	140,000	90,000	67,000	52,000	42,000	39,000	一般団員 36,500 機能別団員 10,000
庄 内 町	142,000	95,000	74,000	56,000	43,000	39,000	一般団員 36,500 機能別団員 7,000
遊 佐 町	126,000	90,000	67,000	52,000	42,000	38,000	一般団員 36,500 機能別団員 2,000

② 諸手当調

（単位：円）

区分 市町別	火 災 等 出 動	訓 練	警 戒	そ の 他
酒 田 市	4 時間未満 4,000 4 時間以上 8,000	4 時間未満 2,000 4 時間以上 4,000		
庄 内 町	4 時間未満 4,000 4 時間以上 8,000	4 時間未満 2,000 4 時間以上 4,000		会議等の費用弁済 同一区域及び隣接区域 1,000 隣接区域を超えたとき 1,500
遊 佐 町	2 時間未満 2,000 2 時間以上 4,000 4 時間以上 8,000	1 回 2,000	2 時間未満 2,000 2 時間以上 4,000 4 時間以上 8,000	搜索 2 時間未満 2,000 2 時間以上 4,000 4 時間以上 8,000 巡回 1 回 2,000

(5) 消防機械数（概要）

機械種別 市町別	指揮 広報車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
酒 田 市	1	15	78（内軽 66）	58	16	168
庄 内 町		4	25（内軽 24）	56		85
遊 佐 町	1	6	24（内軽 18）	41		72
計	2	25	127（内軽 108）	155	16	325

(6) 消防機械数（詳細）

①酒田市

酒田支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
本 部	市 全 域	1					1
1 分団	市街地西北部 市街地東北部			4（内軽 2）		1	5
2 分団	亀ヶ崎地区 市街地南東部		1	3（内軽 3）		1	5
5 分団	飛 島 地 区			6（内軽 6）			6
6 分団	西 荒 瀬 地 区		1	2（内軽 1）	5		8
7 分団	新 堀 地 区		1	2（内軽 1）	5		8
8 分団	広 野 地 区		1	4（内軽 4）	2	1	8
9 分団	袖 浦 地 区		2	4（内軽 3）	3		9
10 分団	東平田地区		1	3（内軽 2）	5		9
11 分団	中平田地区			3（内軽 1）	2	1	6
12 分団	北平田地区		1	2（内軽 1）	1	1	5
13 分団	上 田 地 区		1	3（内軽 2）	1	1	6
14 分団	本 楯 地 区		1	3（内軽 2）	3		7
15 分団	南遊佐地区		1	2（内軽 1）	2	1	6
計		1	11	41（内軽 29）	29	7	89

八幡支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
16 分団	一 條 地 区		1	1 (内軽 1)	4	1	7
17 分団	観音寺地区		1		4	1	6
18 分団	観音寺・日向地区			1 (内軽 1)	5	1	7
19 分団	大 沢 地 区			3 (内軽 3)	4		7
20 分団	日 向 地 区			3 (内軽 3)	4	1	8
計			2	8 (内軽 8)	21	4	35

松山支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
24 分団	南 部			4 (内軽 4)	1		5
25 分団	山寺・松嶺		1	3 (内軽 3)	1	1	6
26 分団	内 郷			4 (内軽 4)		1	5
27 分団	内 郷			4 (内軽 4)			4
計			1	15 (内軽 15)	2	2	20

平田支団

分団別	機械種別 地域別	指揮 広報車	消防 ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	資機材 搬送車	計
28 分団	山元・田沢 山谷・山谷新田			4 (内軽 4)	1	1	6
29 分団	中野俣、 海ヶ沢～道屋敷			5 (内軽 5)	1		6
31 分団	郡 鏡			3 (内軽 3)	2	1	6
32 分団	飛鳥・砂越		1	2 (内軽 2)	2	1	6
計			1	14 (内軽 14)	6	3	24

②庄内町

機械種別		指揮 広報車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポンプ	計
分団別	地域別					
1 分団	余 目			2 (内軽 2)	7	9
2 分団	栄		1	1 (内軽 1)	5	7
3 分団	余目・常万		1	1 (内軽 1)	7	9
4 分団	八 栄 里		1	1 (内軽 1)	7	9
5 分団	余 目			2 (内軽 2)	3	5
6 分団	余目 (北部)		1	1 (内軽 1)	3	5
7 分団	大 和		1	2 (内軽 2)	5	8
8 分団	十 六 合			2 (内軽 2)	9	11
9 分団	狩 川			2 (内軽 2)	2	4
10 分団	狩 川			4 (内軽 4)	5	9
11 分団	清川・立谷沢			6 (内軽 5)	3	9
計			5	24 (内軽 23)	56	85

③遊佐町

機械種別 分団別 地域別		指揮 広報車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポンプ	計
本部分団	町 全 域	1				1
1 分団	遊 佐 地 区		1	7 (内軽 4)	9	17
2 分団	蕨 岡 地 区		1	3 (内軽 2)	11	15
3 分団	高 瀬 地 区		1	4 (内軽 4)	7	12
4 分団	吹 浦 地 区		1	5 (内軽 4)	4	10
5 分団	稲 川 地 区		1	2 (内軽 2)	4	7
6 分団	西遊佐地区		1	3 (内軽 2)	6	10
計		1	6	24 (内軽 18)	41	72

(7) 歴代消防団長

〈酒田市酒田消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長 ・ 組 頭 等	M10 山形県布達消防規則による消防組頭取				
	初 代	白 崎 良 弥	M 10.	M 24. 6. 14	
	二 代	白 崎 善 吉	〃 24. 6. 15	〃 29. 2. 10	
	M27. 2. 10 勅命消防規則による消防組頭				
	初 代	白 崎 善 吉	M 29. 2. 10	M 44. 8. 19	
	二 代	白 崎 善 吉	〃 44. 8. 20	T 9. 3. 10	
	三 代	青 塚 恒 治	T 9. 3. 10	S 14. 3. 31	
	S 14. 4. 1 勅命警防団令による警防団長				
	初 代	青 塚 恒 治	S 14. 4. 1	S 22. 4. 29	
	S 22. 4. 30 勅命消防団令による消防団長				
	初 代	青 塚 恒 治	S 22. 4. 30	S 22. 10. 9	
	二 代	市 原 平三郎	〃 22. 10. 10	〃 23. 3. 6	
	S 23. 3. 24 政令消防団令による消防団長				
	初 代	市 原 平三郎	S 23. 3. 7	S 23. 7. 23	
	S 23. 7. 24 法律消防組織法による消防団長 酒田市消防団				
	初 代	市 原 平三郎	S 23. 7. 24	S 30. 8. 31	
	二 代	佐 藤 善五郎	〃 30. 9. 1	〃 34. 8. 31	
	三 代	菅 原 繁 作	〃 34. 9. 1	〃 38. 8. 31	
	四 代	佐 藤吉右エ門	〃 38. 9. 1	〃 48. 3. 19	
	五 代	佐 藤 弘	〃 48. 4. 1	H 6. 3. 31	
	六 代	大 井 堅 七	H 6. 4. 1	〃 9. 3. 31	
	七 代	岡 部 英 雄	〃 9. 4. 1	〃 13. 3. 31	
	八 代	斎 藤 正 喜	〃 13. 4. 1	〃 17. 3. 31	
	九 代	小 野 健 一	〃 17. 4. 1	〃 20. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市酒田消防団

〈酒田市八幡消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S 29 町村合併後 八幡町消防団				
	初 代	堀 弥 七	S 29. 10. 1	S 50. 3. 31	
	二 代	斎 藤 豊 作	〃 50. 4. 1	〃 54. 3. 31	
	三 代	丸 藤 善 哉	〃 54. 4. 1	〃 62. 3. 31	
	四 代	堀 茂	〃 62. 4. 1	H 7. 3. 31	
	五 代	遠 田 賢 吉	H 7. 4. 1	〃 11. 3. 31	
	六 代	渋谷 晃	〃 11. 4. 1	〃 15. 3. 31	
	七 代	村 上 恭 悦	〃 15. 4. 1	〃 18. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市八幡消防団
	八 代	池 田 義 晴	〃 18. 4. 1	〃 20. 3. 31	

〈酒田市松山消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S 30 町村合併後 松山町消防団				
	初 代	布 施 尚 弥	S 30. 1. 1	S 43. 9. 8	
	二 代	五十嵐 藤 一	〃 43. 9. 9	〃 45. 12. 31	
	三 代	平 向 紀 一	〃 46. 1. 1	〃 58. 3. 31	
	四 代	今 田 孝 一	〃 58. 4. 1	H 11. 3. 31	
	五 代	平 向 勝	H 11. 4. 1	〃 18. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市松山消防団
	六 代	佐 藤 孫 一	〃 18. 4. 1	〃 20. 3. 31	

〈酒田市平田消防団〉

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S 29 年町村合併後 平田町消防団				
	初 代	三 浦 隆 作	S 29. 8. 1	S 42. 11. 14	
	二 代	後 藤 直之助	〃 42. 12. 21	〃 47. 3. 31	
	三 代	鈴 木 兵 吾	〃 47. 4. 1	〃 50. 1. 10	
	四 代	久 松 正 三	〃 50. 2. 1	〃 58. 3. 1	
	五 代	石 川 誠 一	〃 58. 4. 1	H 3. 3. 31	
	六 代	小松原 健 二	H 3. 4. 1	〃 8. 3. 31	
	七 代	阿 藤 勝	〃 8. 4. 1	〃 16. 3. 31	
	八 代	高 橋 正 和	〃 16. 4. 1	〃 20. 3. 31	H17. 11. 1 市町合併後 酒田市平田消防団

【酒田市消防団】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	H20. 4. 1 酒田市消防団に統合				
	初代	小 野 健 一	H 20. 4. 1	H 24. 3. 31	
	二代	熊 谷 文 昭	〃 24. 4. 1	〃 28. 3. 31	
	三代	佐 藤 薫	〃 28. 4. 1	R 2. 3. 31	
	四代	五十嵐 慎 一	R 2. 4. 1	〃 6. 3. 31	
	五代	鈴 木 昭	〃 6. 4. 1		

【庄内町消防団】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	立 川 地 区	S 29 町村合併後 立川町消防団			
		初 代	門 脇 勘太郎	S 29. 10. 1	S 35. 12. 19
		二 代	今 田 一 雄	〃 35. 12. 19	〃 50. 5. 10
		三 代	長 南助右エ門	〃 50. 5. 11	〃 55. 5. 18
		四 代	小野寺 弥一郎	〃 55. 5. 19	〃 60. 11. 16
		五 代	青 木 英 一	〃 60. 11. 22	H 4. 3. 31
		六 代	小 田 専 一	H 4. 4. 1	〃 10. 3. 31
		七 代	原 田 正 一	〃 10. 4. 1	〃 17. 6. 30
	余 目 地 区	S 29 町村合併後 余目町消防団			
		初 代	阿 部 彦 治	S 29. 12. 1	S 46. 3. 31
		二 代	足 達 弥 一	〃 46. 4. 1	〃 61. 3. 31
		三 代	石 川 久三郎	〃 61. 4. 1	H 3. 3. 31
		四 代	渡 會 實	H 3. 4. 1	〃 8. 3. 31
		五 代	奥 山 忠	〃 8. 4. 1	〃 13. 3. 31
		六 代	阿 部 良 一	〃 13. 4. 1	〃 17. 6. 30
		H17. 7. 1 二町合併後 庄内町消防団			
		初 代	原 田 正 一	H 17. 7. 1	H 19. 3. 31
		二 代	鶴 巻 善 範	〃 19. 4. 1	〃 29. 3. 31
		三 代	菅 原 尚 也	〃 29. 4. 1	R 6. 3. 31
		四 代	今 井 高 之	R 6. 4. 1	

【遊佐町消防団】

	歴 代	氏 名	就 任	退 任	備 考
消 防 団 長	S 29 町村合併後 遊佐町消防団				
	初 代	高 橋 一 郎	S 29. 8. 1	S 45. 7. 31	
	二 代	川 俣 熊 治	〃 45. 8. 1	〃 49. 7. 31	
	三 代	佐 藤 弘	〃 49. 8. 1	〃 53. 7. 31	
	四 代	本 間 富 一	〃 53. 8. 1	H 6. 3. 31	
	五 代	高 橋 長 助	H 6. 4. 1	〃 7. 11. 18	
	六 代	本 間 小 一	〃 7. 12. 1	〃 10. 3. 31	
	七 代	斎 藤 知 也	〃 10. 4. 1	〃 14. 3. 31	
	八 代	高 橋 正 義	〃 14. 4. 1	〃 26. 3. 31	
	九 代	佐 藤 仁	〃 26. 4. 1	〃 30. 3. 31	
	十 代	佐 藤 和 博	〃 30. 4. 1		

3 防火クラブ等

(1) 酒田地区幼少年防火委員会

(R7. 4. 1)

区 分	職 名	氏 名	備 考
委 員 長	酒田地区広域行政組合消防長	粕 谷 博 志	
副委員長	酒田市総務部危機管理課長	佐 藤 千 尋	
監 事	酒田市八幡総合支所長	斎 藤 春 樹	
監 事	酒田市平田総合支所長	阿 部 司	
委 員	酒田市松山総合支所長	鈴 木 啓 介	
委 員	庄内町環境防災課長	中 野 正 樹	
委 員	遊佐町総務課長	鳥 海 広 行	
委 員	酒田地区幼年消防クラブ連絡協議会会長	後 藤 郁 子	
委 員	酒田地区少年消防クラブ連絡協議会会長	今 井 綾 子	

(2) 少年消防クラブ

〈酒田市少年消防クラブ〉

(R7. 4. 1)

名 称	会員数	結成年月日	備 考
酒田市立亀ヶ崎小学校 白 鳩 子 供 会 沢 岳 子 供 会	438	S60. 5. 15	
酒田市立松陵小学校 青 空 子 供 会 光 松 少 年 消 防 隊	201	H6. 10. 1	
酒田市立新堀小学校	45	S63. 7. 1	
酒田市立松原小学校 東大町二丁目子供会 東大町三丁目子供会	437	S57. 4. 1	
酒田市立宮野浦小学校 宮野浦ひまわり子供会 宮野浦つくし子供会 宮野浦三丁目子供会	278	S61. 12. 6	
酒田市立広野小学校 十 五 軒 広 栄 町 福 岡	59	S63. 4. 1	
酒田市立若浜小学校 若浜学区少年消防隊	325	H4. 11. 29	
酒田市立富士見小学校 北新橋二丁目子供会	290	H7. 6. 1	
計	8 クラブ	2, 073	

〈庄内町少年消防クラブ〉

(R7. 4. 1)

名 称	会員数	結成年月日	備 考
鳥町防犯クラブたけのこ会	7	S53. 10. 28	
計	1 クラブ	7	

〈遊佐町少年消防クラブ〉

(R7. 4. 1)

名 称	会員数	結成年月日	備 考
遊佐小学校少年消防クラブ	438	H8. 12. 2	
計	1 クラブ	438	

(3) 幼年消防クラブ

〈酒田市幼年消防クラブ〉

会長 後 藤 郁 子

(R7. 4. 1)

名 称	会 員 数 (人)	結 成 年 月 日	備 考
社 会 福 祉 法 人 若 宮 保 育 園	60	S55. 4. 1	
社 会 福 祉 法 人 小 鳩 保 育 園	76	S55. 4. 1	
社 会 福 祉 法 人 黒 森 保 育 園	27	S57. 4. 1	
社 会 福 祉 法 人 北 平 田 保 育 園	37	S57. 4. 1	
社 会 福 祉 法 人 新 堀 保 育 園	40	S57. 10. 1	
社 会 福 祉 法 人 東 平 田 保 育 園	24	S58. 4. 1	
社 会 福 祉 法 人 北 新 橋 保 育 園	77	S58. 4. 1	
酒 田 市 立 八 幡 保 育 園	59	S58. 4. 1	
酒 田 市 立 平 田 保 育 園	98	S58. 4. 1	
学 校 法 人 ア テ ネ 認 定 こ ど も 園	94	S58. 6. 1	
社 会 福 祉 法 人 中 平 田 保 育 園	59	S58. 7. 1	
社 会 福 祉 法 人 若 浜 保 育 園	63	S58. 7. 1	
社 会 福 祉 法 人 宮 野 浦 保 育 園	54	S58. 7. 1	
社 会 福 祉 法 人 西 荒 瀬 保 育 園	80	S58. 7. 1	
学 校 法 人 天 真 幼 稚 園	110	S58. 9. 1	
酒 田 市 立 松 陵 保 育 園	27	S58. 9. 1	
社 会 福 祉 法 人 亀 ケ 崎 保 育 園	73	S58. 9. 1	
社 会 福 祉 法 人 本 楯 保 育 園	51	S58. 9. 1	
社 会 福 祉 法 人 う え だ こ ど も 園	83	S58. 9. 1	
学 校 法 人 若 草 幼 稚 園	116	S58. 9. 1	
社 会 福 祉 法 人 十 坂 こ ど も 園	139	S58. 10. 1	
学 校 法 人 酒 田 ふ た ば 園	45	S59. 4. 1	
社 会 福 祉 法 人 鳥 海 保 育 園	17	S59. 4. 1	
酒 田 市 立 松 山 保 育 園	49	S59. 4. 1	
学 校 法 人 酒 田 第 二 幼 稚 園	15	S59. 6. 1	
学 校 法 人 浄 徳 幼 稚 園	165	S59. 6. 1	
学 校 法 人 酒 田 幼 稚 園	54	S59. 6. 1	
社 会 福 祉 法 人 浜 中 保 育 園	25	S59. 6. 1	
社 会 福 祉 法 人 広 野 保 育 園	61	S59. 6. 1	
社 会 福 祉 法 人 泉 保 育 園	59	S59. 10. 1	
社 会 福 祉 法 人 酒 田 報 恩 会 保 育 園	50	S61. 10. 1	
社 会 福 祉 法 人 木 の 実 こ ど も 園	74	H21. 4. 1	
酒 田 市 立 み な と 保 育 園	94	R3. 4. 1	会長
計 33 クラブ	2, 155		

〈庄内町幼年消防クラブ〉

(R7. 4. 1)

名 称	会 員 数 (人)	結 成 年 月 日	備 考
庄内町立余目第三幼稚園	37	S59. 4. 1	
庄内町立余目第四幼稚園	26	S59. 4. 1	
庄内町立余目第二幼稚園	45	S62. 10. 1	
庄内町立余目第一幼稚園	48	S63. 4. 1	
社会福祉法人認定こども園 か ら ふ る	32	R4. 4. 1	
計 5 クラブ	188		

〈遊佐町幼年消防クラブ〉

(R7. 4. 1)

名 称	会 員 数 (人)	結 成 年 月 日	備 考
遊佐町立遊佐保育園	64	S63. 9. 12	
学校法人杉の子幼稚園	67	H元. 9. 12	
遊佐町立吹浦保育園	21	H5. 10. 1	
遊佐町立藤崎保育園	56	H5. 10. 1	
計 4 クラブ	208		

(4) 火災予防普及機材等

題 名	対 象	記録媒体	数量 (巻)	所要時間 (分)	備 考
防災百科 火災編	区分なし	ビデオ	1	30	
〃 風水害編	区分なし	ビデオ	1	30	
〃 救急救助編	区分なし	ビデオ	1	30	
さかたの消防	区分なし	ビデオ	2	20	
火災・煙・有毒ガス 検証新宿歌舞伎町ビル火災	区分なし	ビデオ	1	22	
津波の脅威 語り継ぐ教訓	区分なし	ビデオ	1	20	
地震…その時に備えて(その時・その後どうするか編)	区分なし	C D	1	10	
地震…その時に備えて(避難編)	区分なし	C D	1	10	
地震…その時に備えて(住宅耐震化編)	区分なし	C D	1	10	
炎の軌跡(酒田大火記録映画/大火編)	区分なし	D V D	2	30	
酒田大火から 2 年(酒田市復興への歩み)	区分なし	D V D	1	30	
酒田大火から 1 0 年	区分なし	D V D	2	30	
酒田大火 2 0 年(街の中を炎がはしった)	区分なし	D V D	1	20	
火災事例から学ぶ(店舗火災編)	区分なし	D V D	1	44	
火災事例に学ぶ複合用途防火対象物(雑居ビル)等	区分なし	D V D	1	32	
マグニチュード(明日への架け橋)	区分なし	D V D	1	90	
地震火災(あなたの命を守るためにできること)	区分なし	D V D	1	15	
地震火災から命を守るために	区分なし	D V D	1	10	
大地震発生!(大切な命を守るために)	区分なし	D V D	1	22	
地震だ!その時どうする?(自分を守り、みんなで助け合おう)	区分なし	D V D	1	18	
ふせごう(家具等の転倒防止対策)	区分なし	D V D	1	21	
役に立つ防災教育シリーズ(地震のときの行動)	区分なし	D V D	1	35	
役に立つ防災教育シリーズ(地震後の被災生活)	区分なし	D V D	1	21	
命を守れますか?地しんのとき、つ波のとき	区分なし	D V D	1	21	
気象災害から命を守る(想定外は、いま起きるかもしれない)	区分なし	D V D	1	49	
「防災品」てすごいね(防災化が必要なわけ)	区分なし	D V D	1	10	
防災品はどのくらい燃えにくいかな	区分なし	D V D	1	25	
おじいちゃんが残してくれたもの(燃えても燃えない?)	区分なし	D V D	1	10	
彼女のプレゼント(燃えなかったクッション)	区分なし	D V D	1	17	
防災クイズ、知っててよかった	区分なし	D V D	1	20	
いざそのとき!(初期消火・防災資機材・応急搬送)	区分なし	D V D	1	16	
誰でもできる消防訓練	自治会	D V D	1	17	
みんなで考える防火安全の知恵!	自治会	D V D	1	15	
いのちを守る 1 0 のポイント	自治会	D V D	1	10	
マムシさんと学ぶ!住まいの防火塾	自治会	D V D	1	26	
高齢者の安心・安全のために(家電製品の正しい使い方)	自治会	D V D	1	17	
カセットこんろの安全な使い方	自治会	D V D	1	15	
くらしにプラス!住宅用消火器	自治会	D V D	1	16	
忘れていませんか?火災から命を守る住宅用火災警報器の点検・交換	自治会	D V D	2	18	
住宅用火災警報器ってな〜に?	自治会	D V D	1	20	
たばこ火災を防ぐワン!ポイント!!	自治会	D V D	1	15	
小さな火種の知られざる恐怖(たばこ火災を防ぐために)	自治会	D V D	1	20	
住民が実施する救出活動	自治会	D V D	1	25	
包帯法(三角巾を活用しよう)	自治会	D V D	1	25	
いのちを守る、福祉施設火災の初期対応	福祉施設	D V D	2	23	
毎日が火の用心(高齢者施設の防火管理)	福祉施設	D V D	1	25	
小規模社会福祉施設における自動火災報知設備及び火災通報装置の取扱い	福祉施設	D V D	1	26	
火災時、あなたは どうする!(小規模社会福祉施設編)	福祉施設	D V D	4	20	
大地震発生!命と事業所を守れ(職場の防災対策)	事業所	D V D	1	22	
火事だ!その時あなたは大丈夫?(知っておきたい消防設備の使い方)	事業所	D V D	1	18	
火気管理	事業所	D V D	1	18	
防火管理って何?(火災から生命を守る防火のヒーロー)	事業所	D V D	7	12	
防火管理者の仕事	事業所	D V D	1	29	
防火管理者の行動	事業所	D V D	1	23	
共同防火管理の進め方	事業所	D V D	1	15	
あさりちゃんと学ぶ、地震への備え	幼児・小学校	D V D	3	10	
あさりちゃんの火の用心	幼児・小学校	D V D	3	10	
オリジナル防火ソング!(消太くんと防火体操しよう!)	幼児・小学校	D V D	1	7	
ウルトラマンに学ぶ、キッズ防火防災教室	幼児・小学校	D V D	3	15	

題 名	対 象	記録媒体	数量 (巻)	所要時間 (分)	備 考
お友だちと考えよう住宅防火!	幼児・小学校	D V D	1	15	
マジカルブータの火あそびはあぶないよ	幼児・小学校	D V D	2	15	
じしんがきたらどうする?むしむし村の防災訓練	幼児・小学校	D V D	3	12	
のぶながくんのみんなで約束、火の用心	幼児・小学校	D V D	4	10	
こぎつねの消防隊	幼児・小学校	D V D	3	17	
孫悟空の火の用心	幼児・小学校	D V D	3	12	
計		ビデオ	7		
		C D	3		
		D V D	85		

〈その他〉

資 機 材 名	数 量	備 考
ス モ ー ク マ シ ー ン	2台	
ス モ ー ク マ シ ー ン テ ン ト	1式	
訓 練 用 水 消 火 器	76本	



消 防 年 報

令和6年度版

令和7年8月1日発行

発行 酒田地区広域行政組合消防本部

〒998-0859

酒田市大町字上割43番地の1

TEL 0234(31)7119(代) FAX 0234(31)7129

総務警防課	総務係	0234 (31) 7119
	警防係	0234 (31) 7124
予防課	設備指導係	0234 (31) 7146
	査察調査係	0234 (31) 7147
	危険物保安係	0234 (31) 7148
救急課	高度救急推進係	0234 (31) 7156
通信指令課		0234 (31) 7164
		FAX 0234 (31) 7165
消防署		0234 (25) 3119
		FAX 0234 (25) 3140

火災の問合せは

テレホンサービス 050-1807-3599